

平成 27 年度

鹿児島県消費者購買動向調査報告書



鹿児島県商工労働水産部



## はじめに

近年、消費者の購買行動は、モータリゼーションの成熟やインターネットの普及などを背景に、消費者のライフスタイルやニーズの多様化などにより変化し続けており、商業者においては、それらに対応した品揃えや店づくりなどが求められています。

鹿児島県では、これまで、県内における商圈の形成動向や消費者の購買動向を把握するため、消費者購買動向調査を実施してきており、この度、平成27年度の調査結果を取りまとめ、報告書を作成しました。

15回目となる今回の調査においては、インターネットショッピングを利用する人の割合が前回の調査結果と比べて大幅に増加するなど、消費者の購買動向の変化が如実に現れています。この報告書が地域の消費者動向の把握の参考になるとともに、今後の商店経営や市町村・商工団体等における地域商業の振興方策づくりの一助となれば幸いに存じます。

最後に、この調査の実施に当たり、御協力いただきました消費者の皆様並びに鹿児島県商工会議所連合会、鹿児島県商工会連合会、各商工会議所、各商工会、各市町村及び関係の皆様には厚く御礼申し上げます。

平成28年3月

鹿児島県商工労働水産部長

武 盛 武 士



# 目次

I	調査実施概要	1
1	調査目的	1
2	調査実施方法	1
3	用語の定義	3
II	商圈の動向	5
1	商圈の形成状況	5
2	広域型商圈の動向	10
3	地域型商圈Aタイプの動向	14
(1)	鹿屋商圈	14
(2)	川内商圈	17
(3)	国分商圈	20
4	地域型商圈Bタイプの動向	23
(1)	名瀬商圈	23
(2)	始良商圈	26
(3)	出水商圈	28
(4)	隼人商圈	31
5	県外商圈への流出状況	33
III	地元購買率の動向	34
1	地元購買率の概要	34
2	市町村別の地元購買率の変化	35
IV	買物動向	38
1	買物の際の交通手段	38
2	買物場所の状況	40
3	商店の選定理由	41
(1)	生鮮食料品	41
(2)	生鮮食料品以外の最寄品	42
(3)	買回品	43
4	買物の情報手段	44
5	他の市町村で買物をする理由等	46
(1)	他の市町村で買物をする理由	46
(2)	「買物が目的」を選んだ理由	47

6 地元商店及び商店街への要望	48
(1) 地元商店への要望	48
(2) 地元商店街に欲しい施設	49
7 無店舗販売の利用状況等	50
(1) 訪問販売の利用状況	50
(2) 移動販売の利用状況	52
(3) 通信販売の利用状況	54
8 新幹線を利用した買物の状況	60
9 大型店舗の利用状況	61

## 【データ編】

1 消費者購買動向調査	
■家計を支えている方の職業	68
■家計を預かっている方の年齢	70
■世帯の人数	72
■買物交通手段	74
■市町村別・商品別購買動向	78
■店の選定理由	110
■買物情報手段	122
■他の市町村で買物をする理由	128
■「買物が目的」を選んだ理由	130
■地元商店への要望	132
■地元商店街に欲しい施設	136
■訪問販売の利用状況	140
■移動販売の利用状況	142
■通信販売の利用状況	144
■通信販売の利用媒体	146
■通信販売での購入商品	148
■日頃の買物の不便さ	150
■日頃の買物の不便さを解消するサービス	152
■新幹線を利用した買物の状況	154
■大型店舗の利用状況	172
2 市町村の世帯数及び人口	186
3 市町村別大型店舗の店舗面積	187
4 調査票	188

# I 調査実施概要

## 1 調査目的

この調査は、県内全域における消費者の購買動向を把握し、消費者志向に沿った商店街を始めとするまちづくりや商業振興施策などのための資料を得ることを目的とする。

## 2 調査実施方法

### (1) 実施機関

鹿児島県商工労働水産部商工政策課（民間調査会社に委託して実施）

### (2) 協力機関

県内の各商工会議所及び各商工会、鹿児島県商工会議所連合会、鹿児島県商工会連合会、関係市町村

### (3) 調査対象地域

県内市町村（合併前市町村単位。三島村，十島村を除く）

### (4) 調査世帯数

#### ① 調査世帯数

29,780 世帯

#### ② 世帯抽出率

合併前市町村ごとに全世帯の 5%（旧鹿児島市は 0.75%）を抽出，下限 100 世帯（ただし，市町村によっては下限世帯の調整を行ったところがある）

#### ③ 調査回収枚数

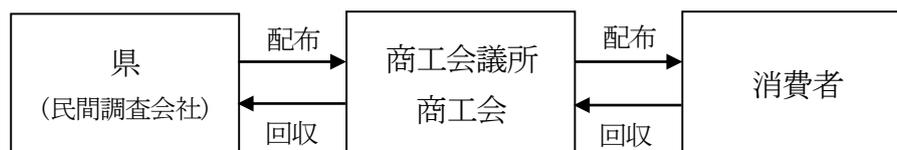
21,824 枚

#### ④ 回収率

73.3%

### (5) 調査方法

アンケートにより実施

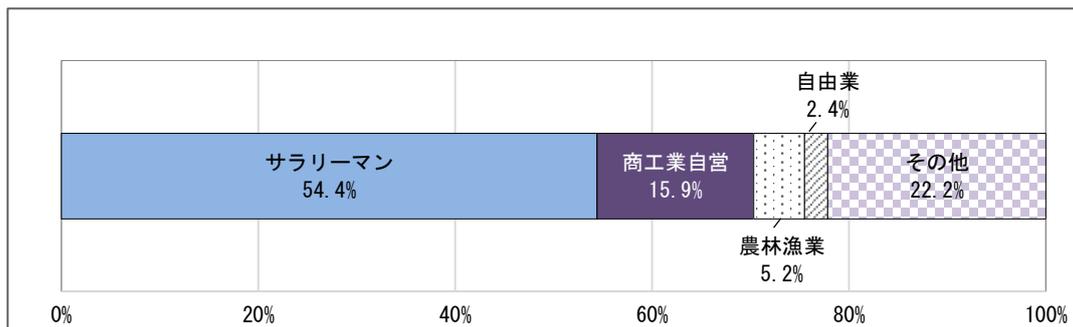


### (6) 集計方法

合併前市町村ごとに集計

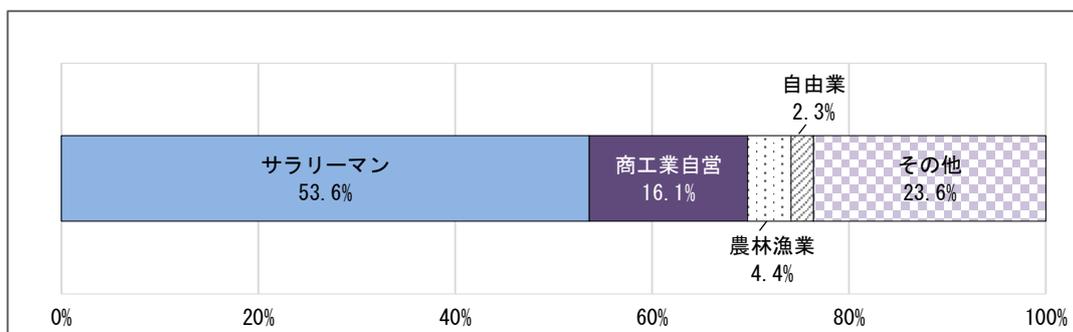
(7) 調査世帯の属性

① 世帯主の職業

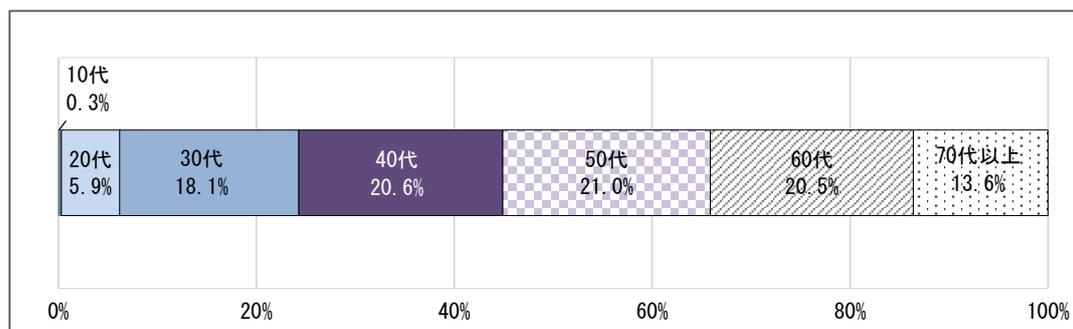


(注) 端数処理の関係上、合計が100%にならないことがある。以下のグラフも同様。

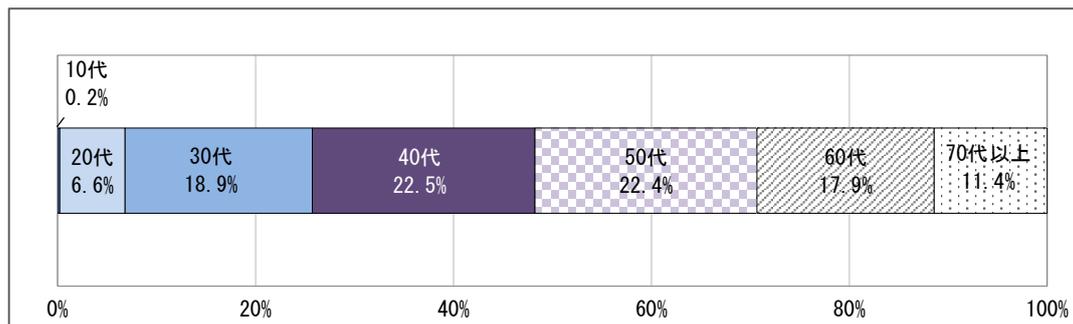
【参考：前回調査（平成24年度）】



② 家計を預かる者の年齢



【参考：前回調査（平成24年度）】



### 3 用語の定義

#### (1) 最寄品

消費者にとって毎日の生活に欠かせない商品で、購買頻度が高く、消費機会の多い身近なもの（大きく3つに分類）

分類	商品
食料品	生鮮食料品・菓子類・飲料・米・瓶缶詰・調味料など
日用雑貨品	金物・陶器・台所用品・日用品など
実用衣料品	下着・肌着・靴下など

#### (2) 買回品

購買頻度が少なく、比較的高額品で、好みが多様化している商品を購入するに当たって、店舗を選んだり、商品を比べて念入りに買うもの（大きく4つに分類）

分類	商品
高級衣料品	外出着・呉服・寝具など
身回品	靴・カバン・帽子・化粧品・服飾品など
文化品	時計・電化製品・書籍・CD・文具・薬・カメラ・家具など
贈答用品	中元・年末用品・記念品など

#### (3) 地元購買率

消費者が居住する市町村で買物をする比率

#### (4) 流出率

消費者が居住する市町村外で買物をする比率

#### (5) 流入率

流出率を流入先の市町村側からとらえた比率

#### (6) 商圈

個々の商店あるいは集積している商業施設が顧客を吸引する地理的範囲のこと

#### (7) 商圈核市町村

商圈を形成する市町村に対して吸引力を有し、商圈の中心となっている市町村（合併前市町村）

(8) 商圏の購買人口

次の2つを合計したもの

- ・商圏内市町村の行政人口に商圏核市町村への流入率を乗じたもの
- ・商圏核市町村においては、行政人口に地元購買率を乗じたもの

(9) 商圏区分

商圏核市町村への流入率により、商圏内市町村を次の4つに区分

商圏区分	基準
1次商圏	商圏核市町村への流入率が30%以上である市町村
2次商圏	商圏核市町村への流入率が20%以上30%未満である市町村
3次商圏	商圏核市町村への流入率が10%以上20%未満である市町村
影響圏	商圏核市町村への流入率が5%以上10%未満である市町村

また、商圏の購買人口を基準として、商圏を次の4つのタイプに分類

商圏タイプ	基準
広域型商圏	購買人口が30万人以上
地域型商圏Aタイプ	購買人口が5万人以上
地域型商圏Bタイプ	購買人口が3万人以上
地区型商圏	購買人口が2万人以上

(10) 吸引力係数

商圏の購買人口を商圏核市町村の行政人口で除したものを基準として、当該商圏における商圏核市町村の商業力の強弱を係数として表示したもの

## II 商圏の動向

### 1 商圏の形成状況

商圏タイプは、県において一定の基準で設定したものである。(過去の調査も同様)

#### (1) 商圏の概要

県内消費者の購買動向を調査した結果、本県は下表のとおり 11 の商圏を形成している。

「広域型商圏」は、前回調査(平成 24 年度)と同様に、鹿児島商圏の 1 商圏となっている。

「地域型商圏 A タイプ」は、前回調査と同様に、鹿屋、川内、国分の 3 商圏となっている。

「地域型商圏 B タイプ」は、前回調査と同様に、名瀬、始良、出水、隼人の 4 商圏となっている。

「地区型商圏」は、前回調査時より阿久根が外れ、伊集院、指宿、加世田の 3 商圏となっている。

商圏類型別動向

商圏タイプ	商圏名 (注1)	行政人口(人) H27 (注3)	購買人口(人)			伸び率		吸引力 係数	商圏内 市町村数 (注2)
			H27	H24	H21	H27/H24	H24/H21		
広域型商圏 (購買人口が 30万人以上)	鹿児島	556,563	695,500	698,601	686,811	-0.4%	1.7%	125	73
地域型商圏 Aタイプ (購買人口が 5万人以上)	鹿屋	81,338	83,967	98,686	105,206	-14.9%	-6.2%	103	14
	川内	71,522	64,507	70,685	76,375	-8.7%	-7.5%	90	10
	国分	58,256	51,521	62,563	60,697	-17.6%	3.1%	88	10
地域型商圏 Bタイプ (購買人口が 3万人以上)	名瀬	37,829	43,041	47,140	44,966	-8.7%	4.8%	114	7
	始良	47,515	40,976	37,837	43,245	8.3%	-12.5%	86	3
	出水	37,101	37,867	40,325	44,876	-6.1%	-10.1%	102	8
	隼人	38,036	34,392	30,723	37,040	11.9%	-17.1%	90	4
地区型商圏 (購買人口が 2万人以上)	伊集院	24,708	23,537	22,188	22,764	6.1%	-2.5%	95	5
	指宿	27,876	21,475	28,422	30,606	-24.4%	-7.1%	77	2
	加世田	21,329	20,281	22,886	26,157	-11.4%	-12.5%	95	5
参考	阿久根	22,109	18,538	21,202	24,374	-12.6%	-13.0%	84	4
	枕崎	22,840	16,756	18,229	20,709	-8.1%	-12.0%	73	2
	串木野	23,043	16,381	16,834	18,022	-2.7%	-6.6%	71	3
	大口	19,472	15,802	18,368	17,275	-14.0%	6.3%	81	2
	志布志	17,313	15,155	14,816	19,676	2.3%	-24.7%	88	3

(注1) 商圏名は、商圏核市町村(合併前市町村)の名称である。

(注2) 市町村数(合併前市町村)には商圏核市町村も含む。

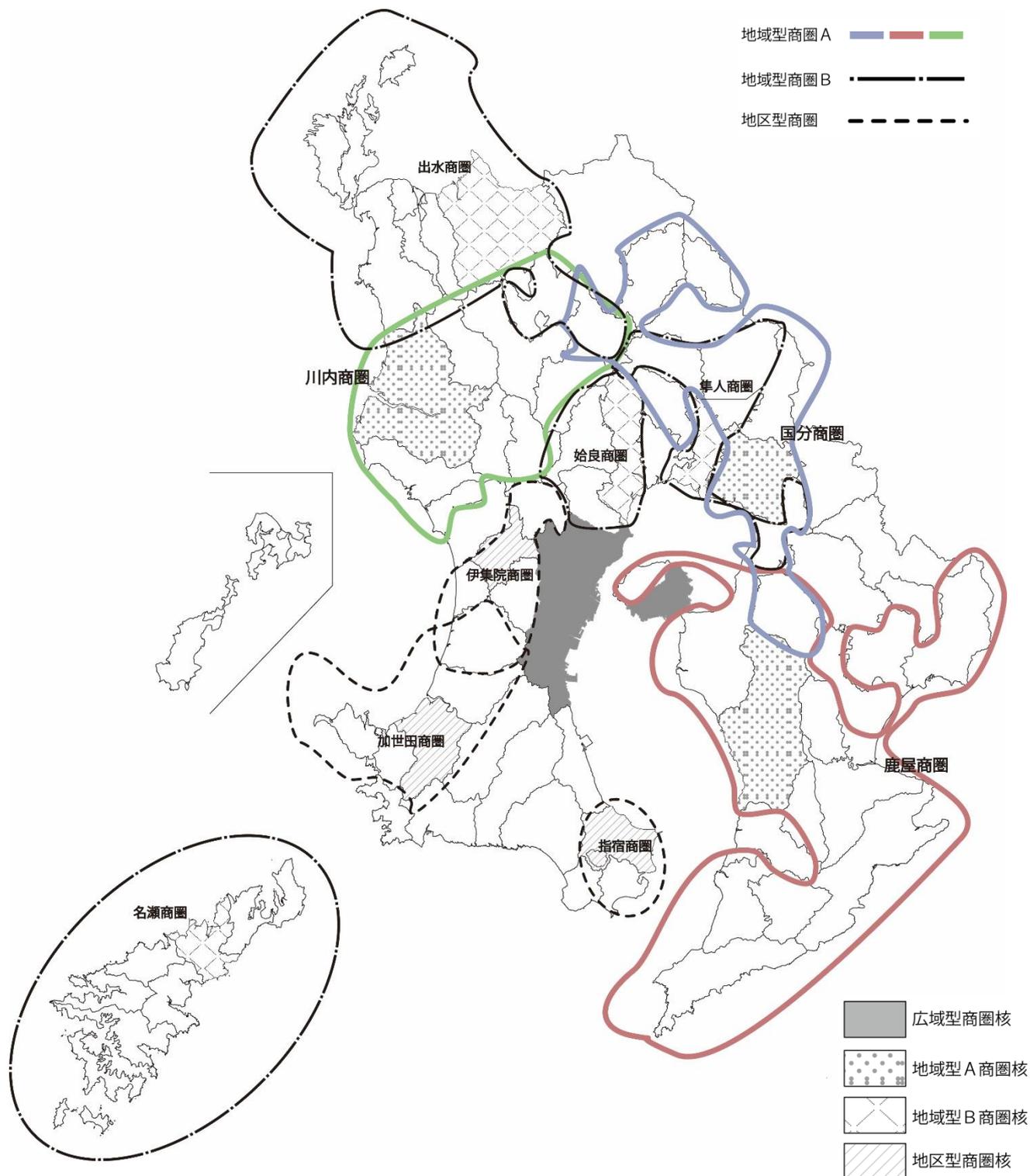
(注3) 行政人口は平成27年4月1日現在の住民基本台帳に基づく人口(外国人を含む)。

## (2) 商圏の競合関係

商圏の競合関係をみると、商圏核が近接している鹿屋商圏と国分商圏、国分商圏と隼人商圏、川内商圏と出水商圏、伊集院商圏と加世田商圏の競合が目立っている。

一方、指宿商圏は、近接する商圏の商圏核と距離があるため、他商圏との競合は少ない。さらに、名瀬商圏は、離島の特性から他の商圏とは独立した商圏を形成している。

商圏競合図



商圏別流入状況

(流入率:%)

商圏タイプ	核市町村	1次商圏		2次商圏		3次商圏		影響圏	
		市町村名	流入率	市町村名	流入率	市町村名	流入率	市町村名	流入率
広域型商圏 (購買人口が 30万人以上)	旧鹿児島市	旧鹿児島市	100.0	旧川辺町	29.4	旧指宿市	19.7	旧鹿屋市	9.9
		旧吉田町	52.6	旧東市来町	27.3	南種子町	19.6	阿久根市	9.5
		旧松元町	40.2	旧屋久町	26.6	旧日吉町	19.1	旧東町	9.1
		旧下甑村	37.8	旧開聞町	25.3	旧串木野市	18.2	西之表市	8.8
		旧知覧町	34.5	旧加世田市	24.9	旧坊津町	17.8	旧入来町	8.7
		旧喜入町	34.5	旧市来町	24.9	旧鶴田町	17.1	旧大口市	8.3
		旧郡山町	34.3	旧桜島町	24.2	旧蒲生町	16.2	喜界町	7.9
		旧鹿島村	32.5	旧伊集院町	24.1	旧薩摩町	15.1	旧野田町	7.8
		旧上甑村	32.4	枕崎市	24.1	旧加治木町	14.9	旧高山町	7.5
		旧里村	31.2	旧上屋久町	23.2	旧長島町	14.8	旧隼人町	7.4
				旧金峰町	22.1	旧笠沙町	14.7	旧牧園町	7.4
				旧吹上町	21.6	旧菱刈町	13.8	旧松山町	7.1
				旧頼娃町	20.8	旧横川町	13.6	知名町	6.6
				垂水市	20.7	旧大浦町	13.5	旧祁答院町	6.6
						旧宮之城町	13.5	旧東郷町	6.6
						旧山川町	13.4	天城町	6.4
						中種子町	13.1	旧根占町	6.4
						旧国分市	13.1	旧吉松町	6.3
						旧溝辺町	12.6	東串良町	6.1
				旧始良町	12.1	旧霧島町	6.0		
				旧栗野町	11.0	伊仙町	6.0		
				旧川内市	11.0	旧内之浦町	5.6		
						徳之島町	5.6		
						旧大根占町	5.2		
						旧有明町	5.2		
						旧高尾野町	5.1		
						与論町	5.0		
地域型商圏 Aタイプ (購買人口が 5万人以上)	旧鹿屋市	旧鹿屋市	80.8	旧桜島町	20.7	旧串良町	19.8	旧有明町	8.3
		旧内之浦町	44.1	東串良町	20.0	旧佐多町	17.2	垂水市	8.1
		旧高山町	37.2			旧吾平町	16.7	旧志布志町	7.6
		旧田代町	36.1			旧根占町	16.1		
	旧川内市	旧川内市	80.3			旧輝北町	10.3		
						旧宮之城町	13.7	旧祁答院町	9.5
						旧市来町	11.3	旧入来町	9.1
						旧鶴田町	11.3	旧薩摩町	8.5
	旧国分市	旧国分市	77.5			旧東郷町	10.3	旧串木野市	7.5
		旧溝辺町	32.4			旧樋脇町		旧樋脇町	5.8
						旧牧園町	16.9	旧霧島町	9.8
								旧薩摩町	9.4
地域型商圏 Bタイプ (購買人口が 3万人以上)	旧名瀬市	旧名瀬市	88.3	瀬戸内町	25.8	龍郷町	18.1		
		宇検村	76.5						
		大和村	74.2						
		旧住用村	73.5						
	旧始良町	旧始良町	79.4			旧吉田町	18.4		
						旧蒲生町	18.1		
	旧出水市	旧出水市	86.1	旧長島町	21.8	旧野田町	16.3	旧鶴田町	7.2
						旧薩摩町	12.2	阿久根市	5.3
旧隼人町	旧隼人町	83.6	旧牧園町	22.4	旧東町	12.0			
					旧高尾野町	11.6			
地区型商圏 (購買人口が 2万人以上)	旧伊集院町	旧伊集院町	70.4	旧日吉町	26.5	旧横川町	14.4	旧福山町	5.6
						旧吹上町	18.4	旧郡山町	6.8
	旧指宿市	旧指宿市	74.8			旧松元町	17.4		
								旧山川町	6.9
	旧加世田市	旧加世田市	69.0	旧大浦町	24.9	旧笠沙町	18.4		
		旧金峰町	54.9			旧吹上町	10.2		

### (3) 購買人口及び吸引力係数

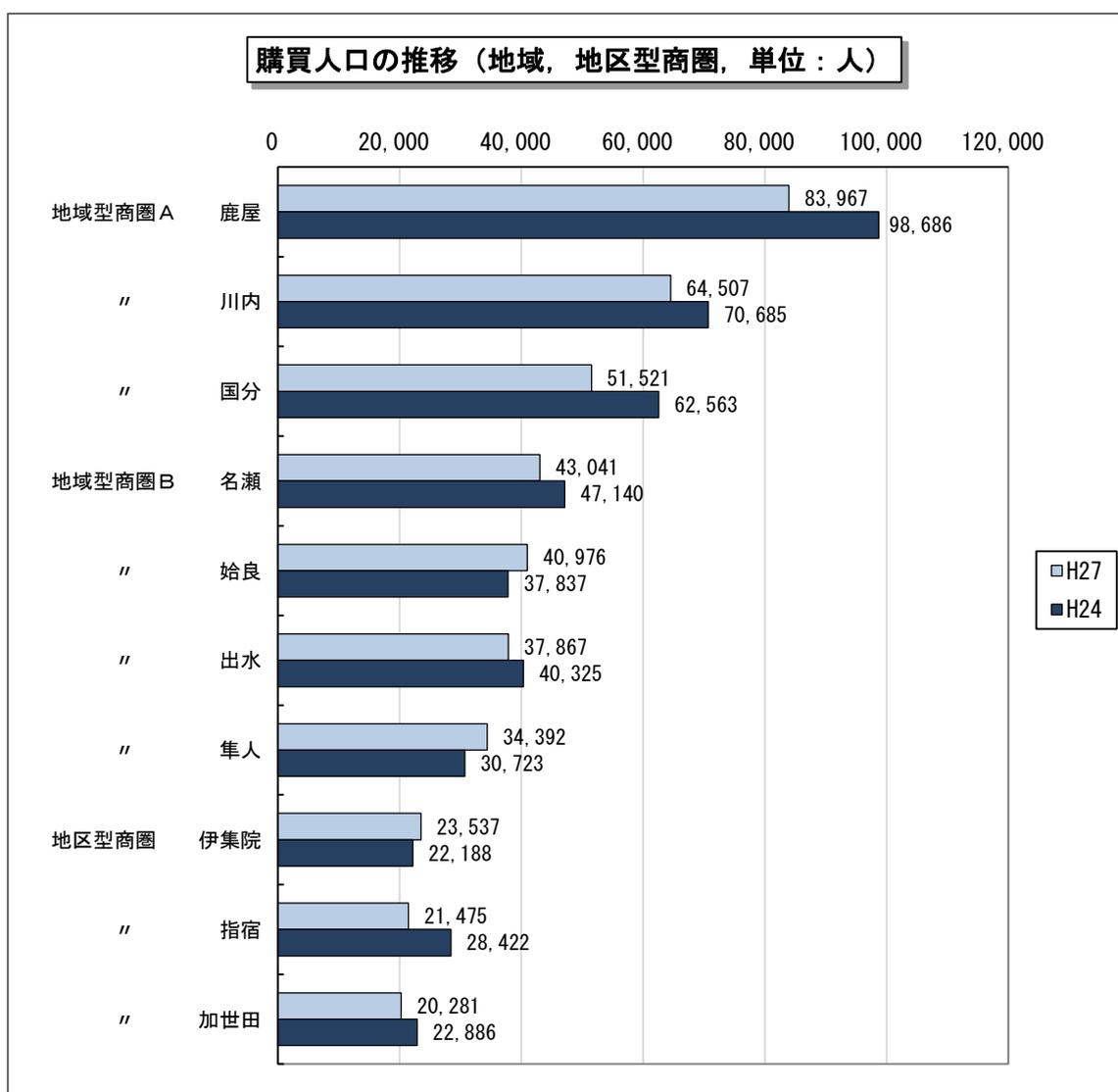
地域型商圈及び地区型商圈について商圈規模の変化をみると、商圈規模の拡大(購買人口の増加)がみられた商圈は、地域型の始良商圈、隼人商圈、地区型の伊集院商圈の3商圈のみであり、他の7商圈については、商圈規模の減少(購買人口の減少)がみられる。

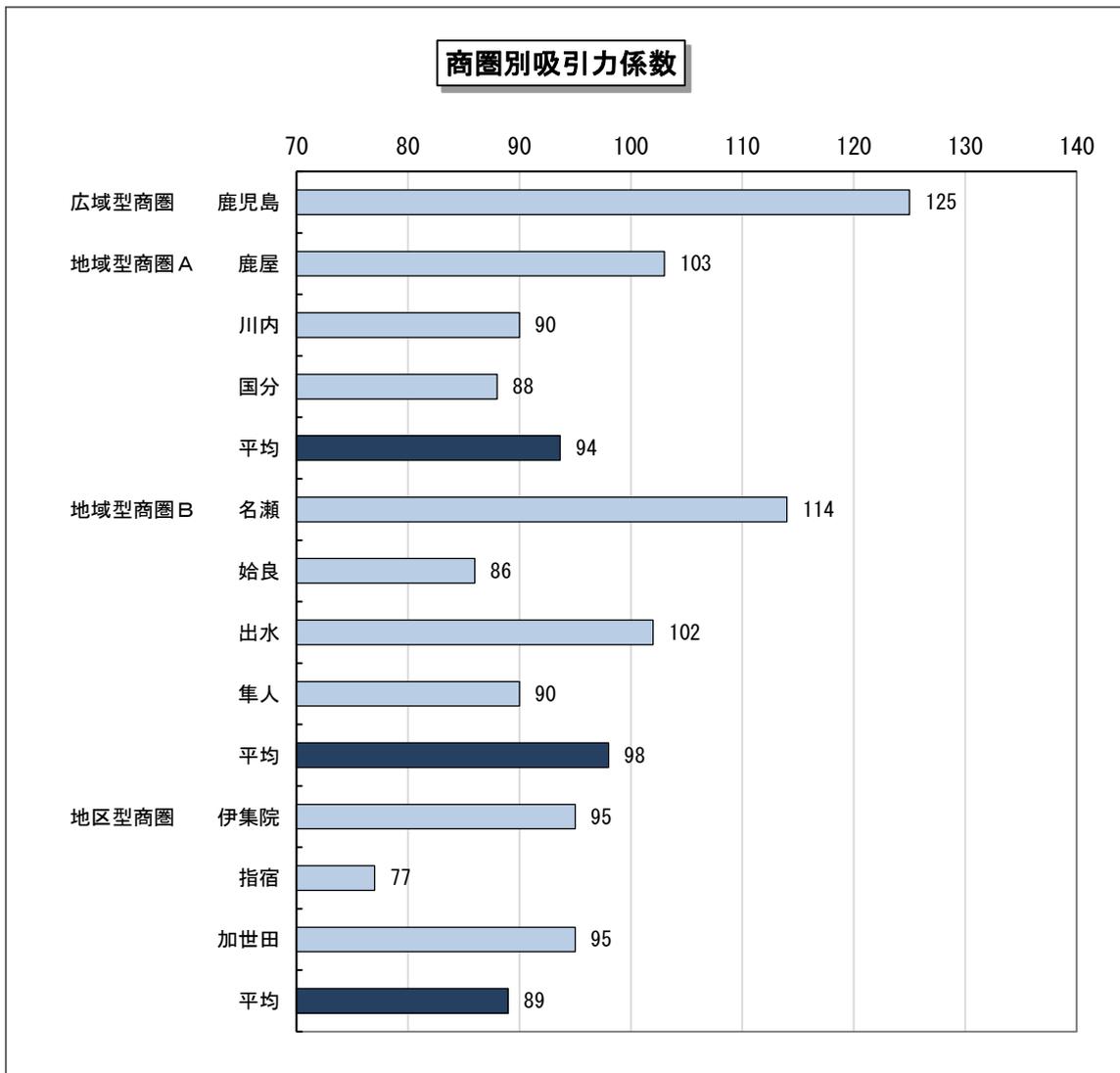
商圈核の吸引力係数をみると、広域型商圈、地域型商圈Bタイプ、地域型商圈Aタイプ、地区型商圈の順に高くなっている。

また、広域型商圈の吸引力係数は125(前回126)、地域型Aタイプの平均は94(前回109)、地域型Bタイプの平均は98(前回99)、地区型の平均は89(前回97)となっており、全体として各商圈の吸引力係数は低下傾向にある。

個別の商圈では、鹿児島商圈125、名瀬商圈114、鹿屋商圈103、出水商圈102等が高く、鹿児島商圈を除くと、他の商圈との競合が少ない商圈が概ね高い値を示している。

一方、指宿商圈77、始良商圈86、国分商圈88等、商圈核が他の上位商圈に隣接したり、商圈核の地元購買率が低い商圈では、吸引力係数は低い値を示している。





商圏別吸引力係数

	広域型商圏	地域型商圏A 平均	地域型商圏B 平均	地区型商圏 平均
平成27年	125	94	98	89
平成24年	126	109	99	97



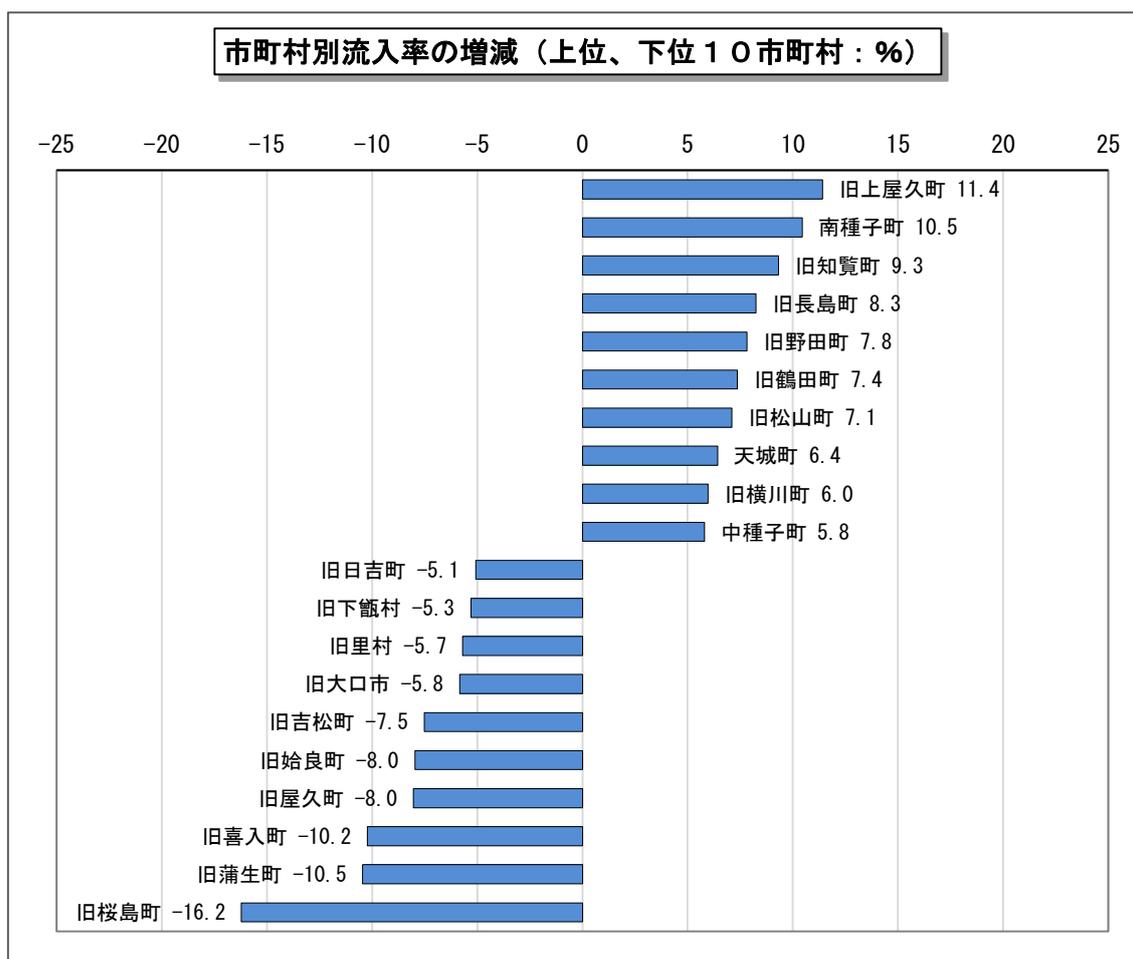
商圏を構成する市町村

鹿兒島商圏		
	H27	H24
1次商圏	旧鹿兒島市 旧吉田町 旧松元町 旧下甑村 旧知覧町 旧喜入町 旧郡山町 旧鹿島村 旧上甑村 旧里村	旧鹿兒島市 旧吉田町 旧喜入町 旧下甑村 旧桜島町 旧里村 旧松元町 旧上甑村 旧屋久町 旧鹿島村
2次商圏	旧川辺町 旧東市来町 旧屋久町 旧開聞町 旧加世田市 旧市来町 旧桜島町 旧伊集院町 枕崎市 旧上屋久町 旧金峰町 旧吹上町 旧穎娃町 垂水市	旧郡山町 旧蒲生町 旧川辺町 旧知覧町 旧吹上町 旧東市来町 旧市来町 旧日吉町 枕崎市 旧伊集院町 旧加世田市 旧開聞町 旧始良町
3次商圏	旧指宿市 南種子町 旧日吉町 旧串木野市 旧坊津町 旧鶴田町 旧蒲生町 旧薩摩町 旧加治木町 旧長島町 旧笠沙町 旧菱刈町 旧横川町 旧大浦町 旧宮之城町 旧山川町 中種子町 旧国分市 旧溝辺町 旧始良町 旧栗野町 旧川内市	旧穎娃町 旧金峰町 旧指宿市 旧串木野市 垂水市 旧山川町 旧薩摩町 旧大口市 旧宮之城町 旧坊津町 旧吉松町 旧国分市 旧栗野町 旧加治木町 旧大浦町 旧上屋久町 旧祁答院町 旧川内市 旧笠沙町 旧高山町 旧溝辺町 旧根占町
影響圏	旧鹿屋市 阿久根市 旧東町 西之表市 旧入来町 旧大口市 喜界町 旧野田町 旧高山町 旧隼人町 旧牧園町 旧松山町 知名町 旧祁答院町 旧東郷町 天城町 旧根占町 旧吉松町 東串良町 旧霧島町 伊仙町 旧内之浦町 徳之島町 旧大根占町 旧有明町 旧高尾野町 与論町	旧菱刈町 旧鶴田町 旧樋脇町 喜界町 阿久根市 旧入来町 旧東町 南種子町 旧隼人町 旧牧園町 旧東郷町 旧横川町 旧佐多町 中種子町 旧鹿屋市 旧内之浦町 旧長島町 旧志布志町 旧福山町 与論町 西之表市 伊仙町 旧出水市 旧大根占町 旧有明町 旧高尾野町 旧霧島町 旧輝北町
市町村数	73市町村	73市町村

## (2) 流入の状況

旧鹿児島市への流入状況を市町村別（旧市町村単位）で見ると、旧野田町、旧松山町、知名町、天城町、東串良町、徳之島町の 6 町が新たに商圏に加わっている。一方、旧志布志町、旧出水市、旧輝北町、旧佐多町、旧樋脇町、旧福山町の 6 市町が商圏から外れている。

また、流入率の増減をみると、商圏内の 39 市町村で増加が見られ、旧上屋久町、南種子町、旧知覧町、旧長島町などの増加が大きい。一方、商圏内の 32 市町村で減少が見られ、旧桜島町、旧蒲生町、旧喜入町、旧屋久町、旧始良町などの減少が大きい。



## (3) 購買人口及び吸引力係数

購買人口については 695,500 人となっており、前回調査時と比べると 3,101 人減少している。それに伴い、吸引力係数も前回調査時の 126 から 125 へ 1 ポイント低下している。

鹿児島商圏の動向

商圏区分	市町村名	旧鹿児島市への流入率(%) (A)			流入率増減(ポイント)		行政人口(人) (B)			購買人口(人) (A)×(B)			購買人口増減(人)		
		H27	H24	H21	H27-H24	H24-H21	H27	H24	H21	H27	H24	H21	H27-H24	H24-H21	
		①	②	③	①-②	②-③				④	⑤	⑥	④-⑤	⑤-⑥	
1次商圏	旧鹿児島市	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	556,563	556,652	554,011	556,563	556,652	554,011	-89	2,641	
	旧吉田町	52.6	52.5	41.4	0.1	11.1	10,947	11,095	11,380	5,758	5,825	4,711	-67	1,114	
	旧松元町	40.2	35.8	47.9	4.4	-12.1	15,739	14,646	13,740	6,327	5,243	6,581	1,084	-1,338	
	旧下飯村	37.8	43.1	31.9	-5.3	11.2	1,946	2,215	2,426	736	955	774	-219	181	
	旧知覧町	34.5	25.2	17.0	9.3	8.2	11,744	12,204	12,831	4,052	3,075	2,181	977	894	
	旧喜入町	34.5	44.7	42.2	-10.2	2.5	11,855	11,757	11,979	4,090	5,255	5,055	-1,165	200	
	旧郡山町	34.3	28.6	32.1	5.7	-3.5	7,642	7,720	8,029	2,621	2,208	2,577	413	-369	
	旧鹿島村	32.5	34.4	20.6	-1.9	13.8	455	486	538	148	167	111	-19	56	
	旧上飯村	32.4	35.0	27.6	-2.6	7.4	1,326	1,464	1,555	430	512	429	-82	83	
	旧里村	31.2	36.9	35.6	-5.7	1.3	1,201	1,281	1,335	375	473	475	-98	-2	
計	93.8	93.7	93.4	0.1	0.3	619,418	619,520	617,824	581,100	580,365	576,905	735	3,460		
2次商圏	旧川辺町	29.4	26.0	26.1	3.4	-0.1	13,195	13,798	14,336	3,879	3,587	3,742	292	-155	
	旧東市来町	27.3	24.5	25.1	2.8	-0.6	11,934	12,287	12,843	3,258	3,010	3,224	248	-214	
	旧屋久町	26.6	34.6	30.5	-8.0	4.1	6,722	6,886	6,848	1,788	2,383	2,089	-595	294	
	旧開聞町	25.3	21.2	18.8	4.1	2.4	5,848	6,216	6,561	1,480	1,318	1,233	162	85	
	旧加世田市	24.9	22.2	15.1	2.7	7.1	21,329	22,079	22,912	5,311	4,902	3,460	409	1,442	
	旧市来町	24.9	24.5	23.5	0.4	1.0	6,427	6,641	6,750	1,600	1,627	1,586	-27	41	
	旧桜島町	24.2	40.4	46.2	-16.2	-5.8	3,567	3,739	4,077	863	1,511	1,884	-648	-373	
	旧伊集院町	24.1	22.5	28.1	1.6	-5.6	24,708	24,418	24,188	5,955	5,494	6,797	461	-1,303	
	枕崎市	24.1	23.5	17.8	0.6	5.7	22,840	23,502	24,425	5,504	5,523	4,348	-19	1,175	
	旧上屋久町	23.2	11.8	15.7	11.4	-3.9	6,363	6,610	6,624	1,476	780	1,040	696	-260	
	旧金峰町	22.1	19.2	26.2	2.9	-7.0	6,758	7,159	7,453	1,494	1,375	1,953	119	-578	
	旧吹上町	21.6	24.5	41.0	-2.9	-16.5	8,207	8,618	9,041	1,773	2,111	3,707	-338	-1,596	
	旧語娃町	20.8	19.7	24.9	1.1	-5.2	12,498	13,135	13,776	2,600	2,588	3,430	12	-842	
	華水市	20.7	15.9	15.3	4.8	0.6	16,168	16,679	17,585	3,347	2,652	2,691	695	-39	
計	24.2	22.6	23.2	1.6	-0.6	166,564	171,767	177,419	40,328	38,861	41,184	1,467	-2,323		
3次商圏	旧指宿市	19.7	19.2	20.0	0.5	-0.8	27,876	28,453	28,838	5,492	5,463	5,768	29	-305	
	南種子町	19.6	9.1	7.7	10.5	1.4	5,842	6,185	6,391	1,145	563	492	582	71	
	旧日吉町	19.1	24.2	37.1	-5.1	-12.9	5,186	5,378	5,542	991	1,301	2,056	-310	-755	
	旧串木野市	18.2	16.7	18.1	1.5	-1.4	23,043	23,895	24,674	4,194	3,990	4,466	204	-476	
	旧坊津町	17.8	13.9	10.6	3.9	3.3	3,365	3,631	4,019	599	505	426	94	79	
	旧鶴田町	17.1	9.7	9.9	7.4	-0.2	4,205	4,465	4,630	719	433	458	286	-25	
	旧蒲生町	16.2	26.7	14.6	-10.5	12.1	6,823	7,456	6,971	1,105	1,991	1,018	-886	973	
	旧薩摩町	15.1	14.6	8.3	0.5	6.3	3,545	3,810	4,045	535	556	336	-21	220	
	旧加治木町	14.9	12.3	10.7	2.6	1.6	21,569	22,217	22,318	3,214	2,733	2,388	481	345	
	旧長島町	14.8	6.5	7.9	8.3	-1.4	4,481	4,655	4,825	663	303	381	360	-78	
	旧笠沙町	14.7	11.3	28.6	3.4	-17.3	2,705	3,054	3,185	398	345	911	53	-566	
	旧菱刈町	13.8	9.8	10.2	4.0	-0.4	8,400	8,952	9,394	1,159	877	958	282	-81	
	旧横川町	13.6	7.6	10.5	6.0	-2.9	4,470	4,769	5,087	608	362	534	246	-172	
	旧大浦町	13.5	12.0	18.5	1.5	-6.5	2,083	2,307	2,560	281	277	474	4	-197	
	旧宮之城町	13.5	14.0	10.5	-0.5	3.5	15,228	15,718	16,215	2,056	2,201	1,703	-145	498	
	旧山川町	13.4	15.3	15.2	-1.9	0.1	9,038	9,505	10,068	1,211	1,454	1,530	-243	-76	
	中種子町	13.1	7.3	4.3	5.8	3.0	8,372	8,454	-	1,097	617	-	480	617	
	旧国分市	13.1	13.2	10.1	-0.1	3.1	58,256	57,771	56,604	7,632	7,626	5,717	6	1,909	
	旧邊田町	12.6	10.3	9.7	2.3	0.6	8,256	8,518	8,779	1,040	877	852	163	25	
	旧始良町	12.1	20.1	16.6	-8.0	3.5	47,515	44,883	45,488	5,749	9,021	7,551	-3,272	1,470	
	旧栗野町	11.0	12.6	7.6	-1.6	5.0	6,592	7,030	7,439	725	886	565	-161	321	
	旧川内市	11.0	11.5	9.5	-0.5	2.0	71,522	72,218	72,063	7,867	8,305	6,846	-438	1,459	
	計	13.9	14.3	13.0	-0.4	1.3	348,372	353,324	349,135	48,480	50,686	45,430	-2,206	5,256	
	影響圏	旧鹿屋市	9.9	6.8	5.6	3.1	1.2	81,338	80,965	80,207	8,052	5,506	4,492	2,546	1,014
阿久根市		9.5	9.5	5.8	0.0	3.7	22,109	23,140	38,029	2,100	2,198	2,206	-98	-8	
旧東町		9.1	9.3	7.5	-0.2	1.8	6,519	6,756	6,956	593	628	522	-35	106	
西之表市		8.8	5.9	5.6	2.9	0.3	16,086	16,561	17,133	1,416	977	959	439	18	
旧入来町		8.7	9.3	10.6	-0.6	-1.3	4,964	5,352	5,703	432	498	605	-66	-107	
旧大口市		8.3	14.1	14.6	-5.8	-0.5	19,472	20,398	21,427	1,616	2,876	3,128	-1,260	-252	
喜界町		7.9	9.5	7.7	-1.6	1.8	7,524	7,793	8,333	594	740	642	-146	98	
旧野田町		7.8	-	-	7.8	-	4,231	-	-	330	-	-	330	-	
旧高山町		7.5	11.2	3.2	-3.7	8.0	12,781	13,384	-	959	1,499	-	-540	1,499	
旧隼人町		7.4	8.8	7.0	-1.4	1.8	38,036	37,400	37,149	2,815	3,291	2,600	-476	691	
旧牧園町		7.4	8.7	17.7	-1.3	-9.0	7,323	7,864	8,333	542	684	1,475	-142	-791	
旧松山町		7.1	-	-	7.1	-	4,249	-	-	302	-	-	302	-	
知名町		6.6	4.9	6.4	1.7	-1.5	6,303	-	6,834	416	-	437	416	-437	
旧那答院町		6.6	11.6	13.8	-5.0	-2.2	3,821	4,031	4,273	252	468	590	-216	-122	
旧東郷町		6.6	7.8	6.1	-1.2	1.7	5,410	5,636	5,874	357	440	358	-83	82	
天城町		6.4	-	-	6.4	-	6,325	-	-	405	-	-	405	-	
旧根占町		6.4	10.0	7.3	-3.6	2.7	5,655	6,097	6,496	362	610	474	-248	136	
旧吉松町		6.3	13.8	9.1	-7.5	4.7	3,536	3,815	4,037	223	526	367	-303	159	
東串良町		6.1	3.0	7.1	3.1	-4.1	6,960	-	6,764	425	-	480	425	-480	
旧霧島町		6.0	5.5	-	0.5	5.5	4,966	5,189	-	298	285	-	13	285	
伊仙町		6.0	5.8	-	0.2	5.8	7,006	7,131	-	420	414	-	6	414	
旧内之浦町		5.6	6.8	4.9	-1.2	1.9	3,562	3,914	-	199	266	-	-67	266	
徳之島町		5.6	4.7	3.6	0.9	1.1	11,409	-	-	639	-	-	639	-	
旧大根占町		5.2	5.6	-	-0.4	5.6	5,835	6,200	-	303	347	-	-44	347	
旧有明町		5.2	5.5	2.2	-0.3	3.3	11,204	11,522	-	583	634	-	-51	634	
旧高尾野町		5.1	5.5	-	-0.4	5.5	13,510	13,727	-	689	755	-	-66	755	
与論町		5.0	6.1	6.6	-1.1	-0.5	5,406	5,401	5,560	270	329	367	-59	-38	
計		7.9	8.2	7.5	-0.3	0.7	325,540	292,276	263,108	25,592	23,971	19,702	1,621	4,269	
参考		旧志布志町	4.9	6.5	5.6	-1.6	0.9	-	17,966	-	-	1,144	1,006	-1,144	138
		旧出水市	4.9	5.7	-	-0.8	5.7	-	37,452	-	-	2,135	-	-2,135	2,135
	大崎町	4.8	4.8	5.0	0.0	-0.2	-	-	-	-	-	758	-	-758	
	旧吾平町	4.6	3.5	3.6	1.1	-0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧串良町	4.5	4.1	3.8	0.4	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	
	龍郷町	4.5	-	-	4.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧輝北町	4.4	5.1	3.6	-0.7	1.5	-	3,688	-	-	188				

### 3 地域型商圏Aタイプの動向

#### (1) 鹿屋商圏

##### ① 商圏の概要

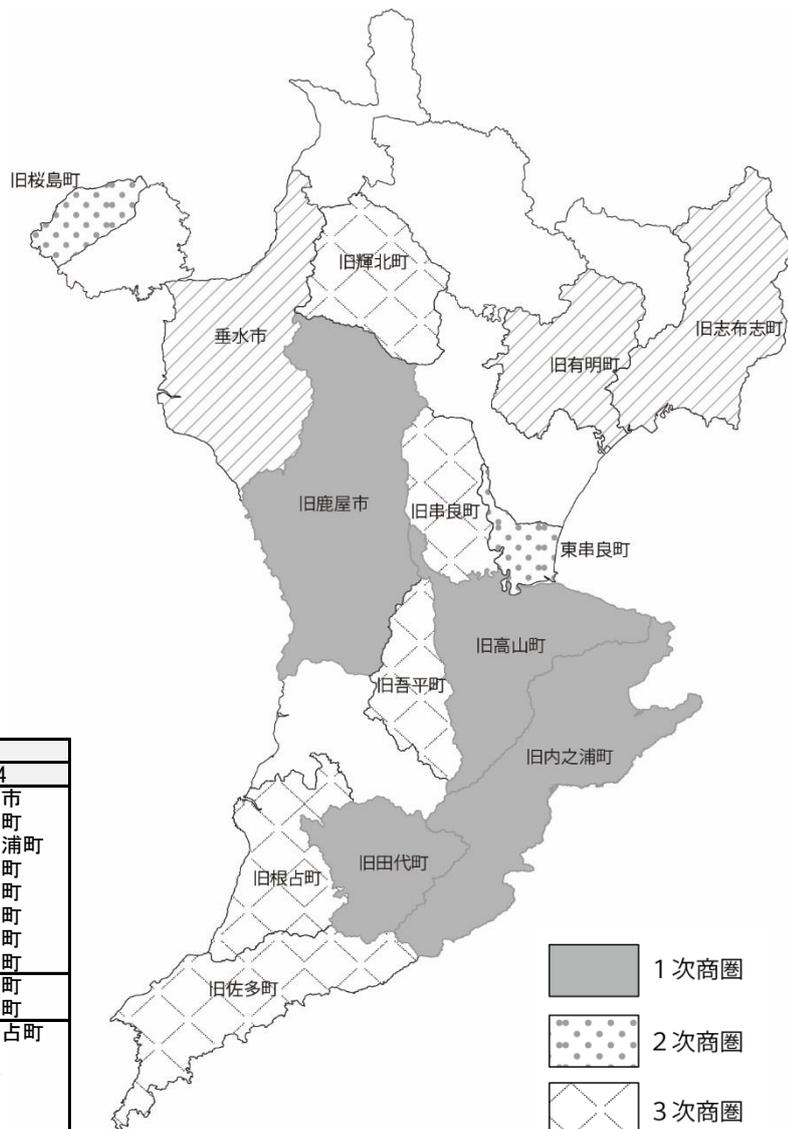
鹿屋商圏は、旧鹿屋市を商圏核とし、大隅半島の14市町（旧市町村単位）で構成されており、鹿児島商圏に次ぐ広い商圏を形成している。前回調査時と比べて、構成市町村に旧桜島町と旧志布志町が加わったものの、大崎町と旧大根占町が外れたため、構成市町村の数には変化はない。

1次商圏は旧鹿屋市、旧内之浦町、旧高山町、旧田代町の4市町で形成される。

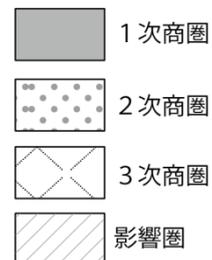
2次商圏は旧桜島町、東串良町の2町、3次商圏は旧串良町、旧佐多町、旧吾平町、旧根占町、旧輝北町の5町、影響圏は旧有明町、垂水市、旧志布志町の3市町で形成される。

当商圏は、鹿児島商圏、国分商圏と重複がみられ、一部では都城市への流出もみられる。

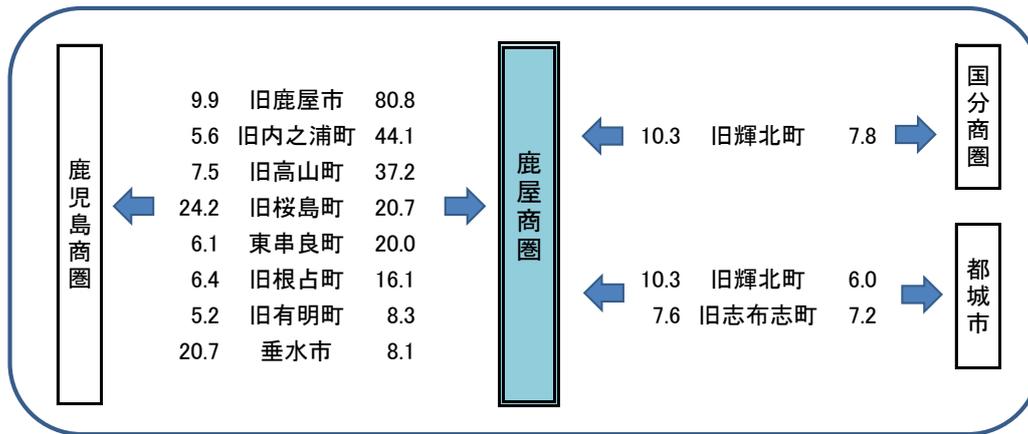
鹿屋商圏図



商圏を構成する市町村		
鹿屋商圏		
	H27	H24
1次商圏	旧鹿屋市 旧内之浦町 旧高山町 旧田代町	旧鹿屋市 旧吾平町 旧内之浦町 旧高山町 旧串良町 旧根占町 旧田代町 旧佐多町
2次商圏	旧桜島町 東串良町	東串良町 旧輝北町
3次商圏	旧串良町 旧佐多町 旧吾平町 旧根占町 旧輝北町	旧大根占町 垂水市 大崎町
影響圏	旧有明町 垂水市 旧志布志町	旧有明町
市町村数	14市町	14市町



商圏内市町村の他商圏への流出状況

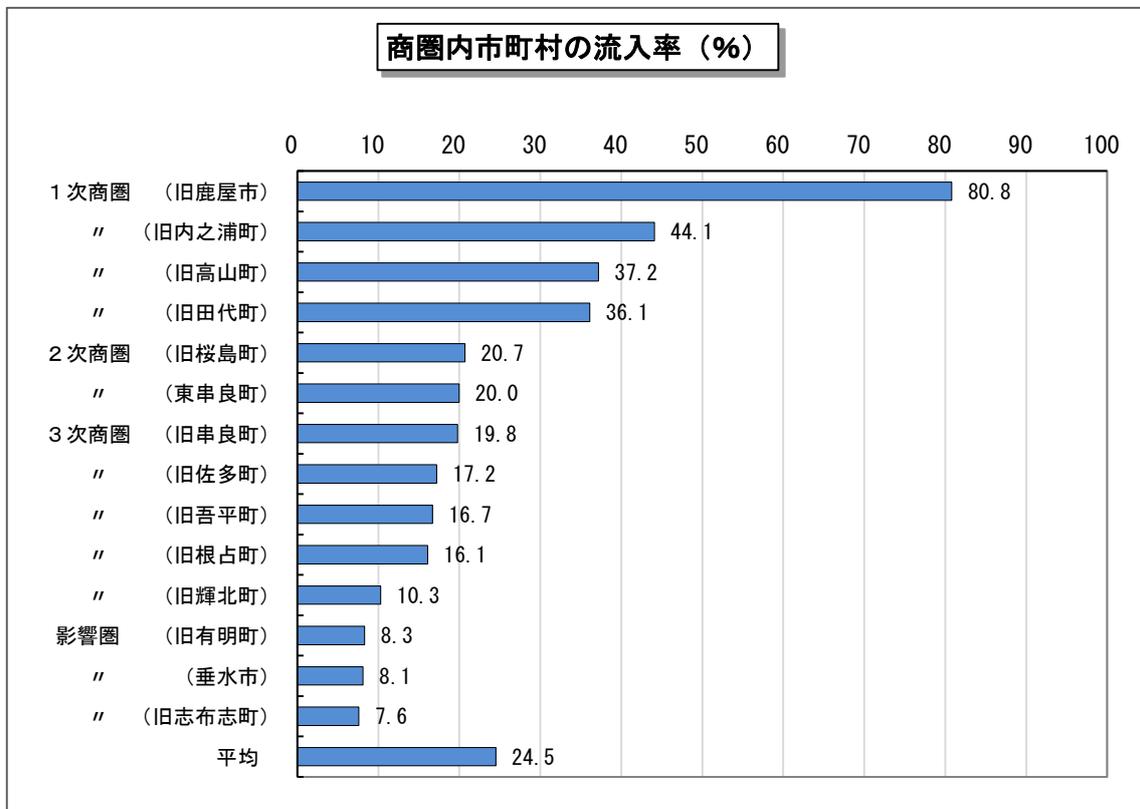


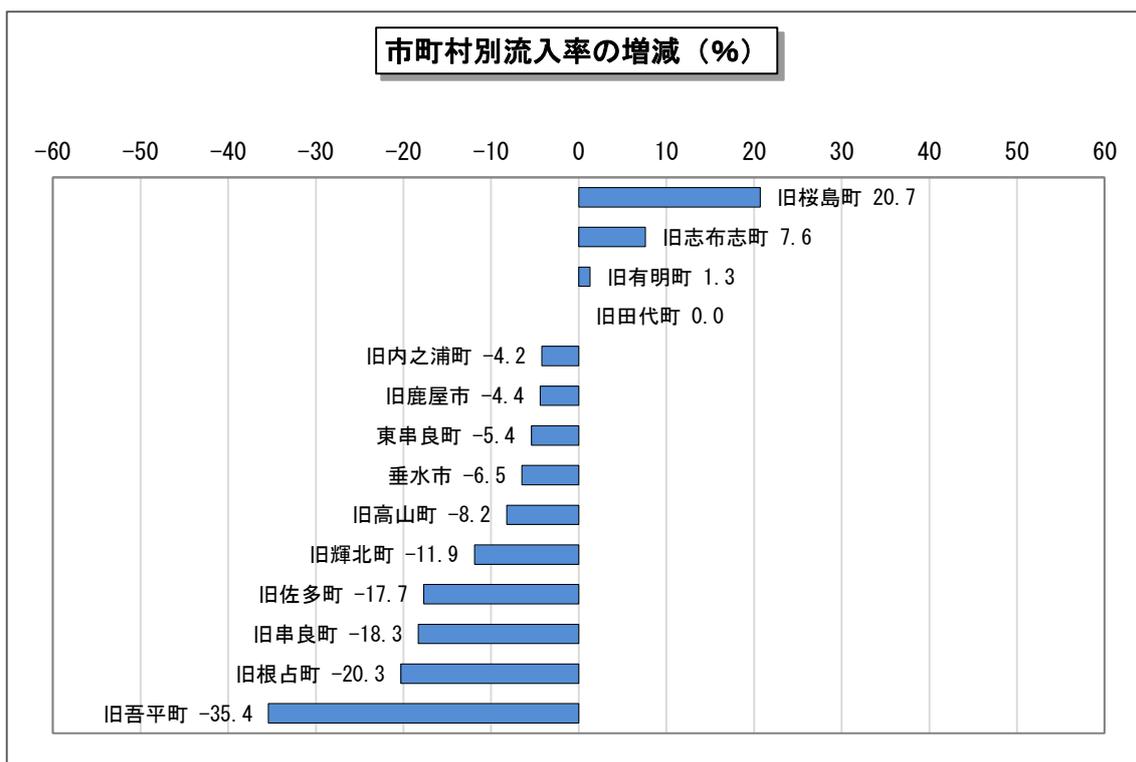
※数値は流出率(%). 流出率が5%未満のものは記載していない

② 流入の状況

市町村別に旧鹿屋市への流入率（旧鹿屋市は地元購買率）をみると、3町で流入率の増加がみられる。

一方、残りの10市町では流入率の減少がみられる。また、旧田代町は、前回調査時と変わっていない。





### ③ 購買人口及び吸引力係数

当商圏の購買人口は 83,967 人となっており、前回調査時と比べると 14,719 人減少している。それに伴い、吸引力係数も前回調査時の 122 から 103 へ 19 ポイント低下している。

### 鹿屋商圏の動向

商圏区分	市町村名 (旧市町村)	旧鹿屋市への流入率 (%) (A)			流入率増減 (ポイント)		行政人口(人) (B)			購買人口(人) (A) × (B)			購買人口増減(人)	
		H27 ①	H24 ②	H21 ③	H27-H24 ①-②	H24-H21 ②-③	H27	H24	H21	H27 ④	H24 ⑤	H21 ⑥	H27-H24 ④-⑤	H24-H21 ⑤-⑥
1次	旧鹿屋市	80.8	85.2	88.5	-4.4	-3.3	81,338	80,965	80,207	65,721	68,982	70,983	-3,261	-2,001
	旧内之浦町	44.1	48.3	52.9	-4.2	-4.6	3,562	3,914	4,201	1,571	1,890	2,222	-319	-332
	旧高山町	37.2	45.4	42.4	-8.2	3.0	12,781	13,384	13,887	4,755	6,076	5,888	-1,321	188
	旧田代町	36.1	36.1	30.7	0.0	5.4	2,521	2,721	2,921	910	982	897	-72	85
	計	72.8	77.2	79.0	-4.4	-1.8	100,202	100,984	101,216	72,957	77,930	79,990	-4,973	-2,060
2次	旧桜島町	20.7	-	-	20.7	-	3,567	-	-	738	-	-	738	-
	東串良町	20.0	25.4	37.2	-5.4	-11.8	6,960	7,033	6,764	1,392	1,786	2,516	-394	-730
	計	20.2	25.4	37.2	-5.2	-11.8	10,527	7,033	6,764	2,130	1,786	2,516	344	-730
3次	旧串良町	19.8	38.1	47.0	-18.3	-8.9	12,615	12,896	13,293	2,498	4,913	6,248	-2,415	-1,335
	旧佐多町	17.2	34.9	25.5	-17.7	9.4	2,418	2,735	3,074	416	955	784	-539	171
	旧吾平町	16.7	52.1	55.5	-35.4	-3.4	6,879	7,052	7,289	1,149	3,674	4,045	-2,525	-371
	旧根占町	16.1	36.4	33.1	-20.3	3.3	5,655	6,097	6,496	910	2,219	2,150	-1,309	69
	旧輝北町	10.3	22.2	35.4	-11.9	-13.2	3,407	3,688	4,024	351	819	1,424	-468	-605
	計	17.2	38.7	42.9	-21.5	-4.2	30,974	32,468	34,176	5,324	12,580	14,651	-7,256	-2,071
影響	旧有明町	8.3	7.0	9.3	1.3	-2.3	11,204	11,522	11,757	930	807	1,093	123	-286
	垂水市	8.1	14.6	16.5	-6.5	-1.9	16,168	16,679	17,585	1,310	2,435	2,902	-1,125	-467
	旧志布志町	7.6	-	-	7.6	-	17,313	-	-	1,316	-	-	1,316	-
	計	8.0	11.5	13.6	-3.5	-2.1	44,685	28,201	29,342	3,556	3,242	3,995	314	-753
参考	大崎町	4.4	13.5	18.2	-9.1	-4.7	-	14,545	15,156	-	1,964	2,758	-1,964	-794
	旧大根占町	1.8	19.1	19.4	-17.3	-0.3	-	6,200	6,679	-	1,184	1,296	-1,184	-112
	旧松山町	1.1	-	-	1.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	15.2	18.6	-15.2	-3.4	-	20,745	21,835	-	3,148	4,054	-3,148	-906
合計		45.0	52.1	54.4	-7.1	-2.3	186,388	189,431	193,333	83,967	98,686	105,206	-14,719	-6,520

商圏内市町村数

H27	H24	H21	H27-H24	H24-H21
14	14	14	0	0

吸引力係数

H27	H24	H21
103	122	131

## (2) 川内商圏

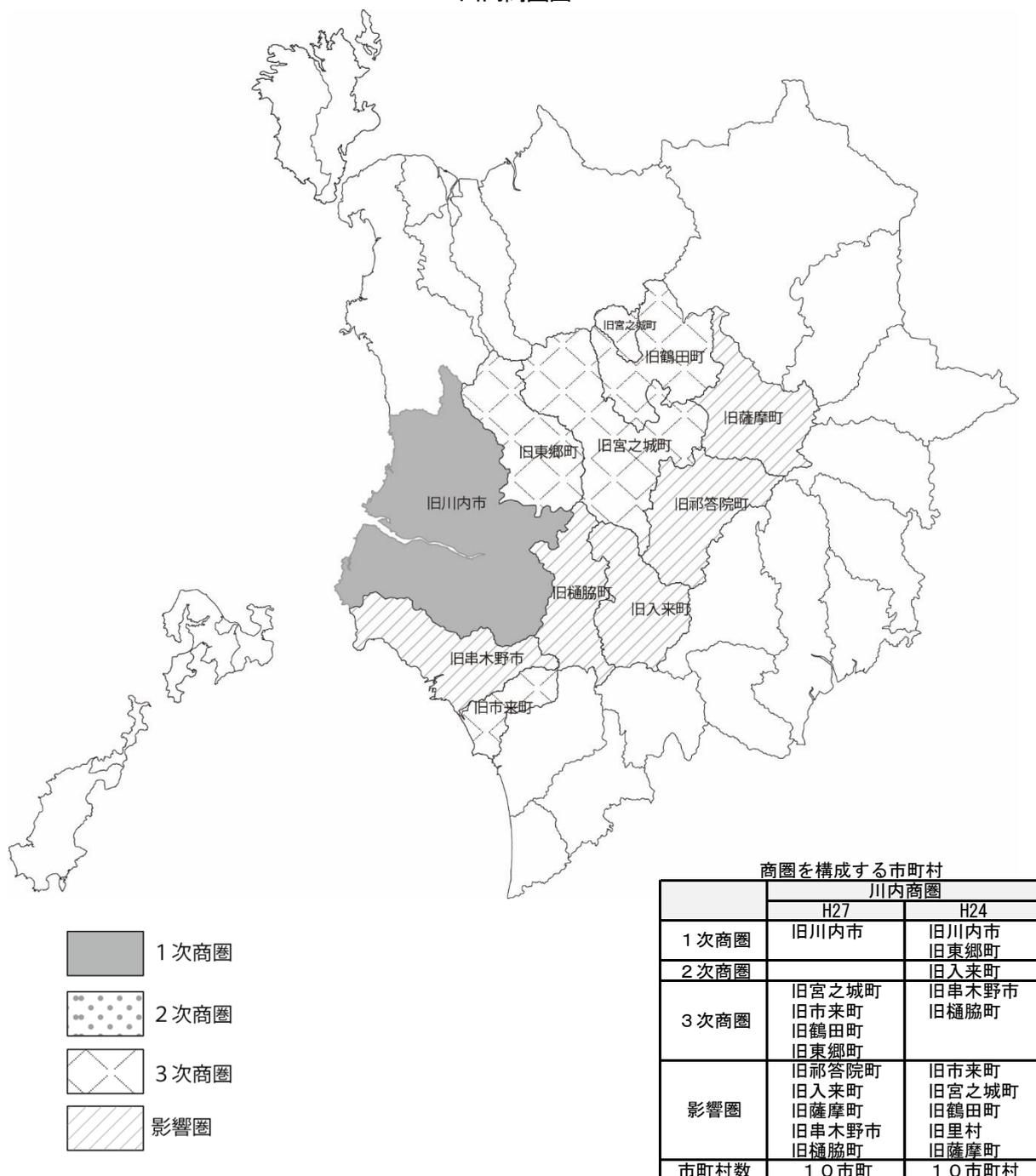
### ① 商圏の概要

川内商圏は、旧川内市を商圏核とし、薩摩半島北部を中心に 10 市町（旧市町村単位）で構成されている。前回調査時と比べて、構成市町村に旧祁答院町が加わったものの、旧里村が外れたため、構成市町村の数に変化はない。

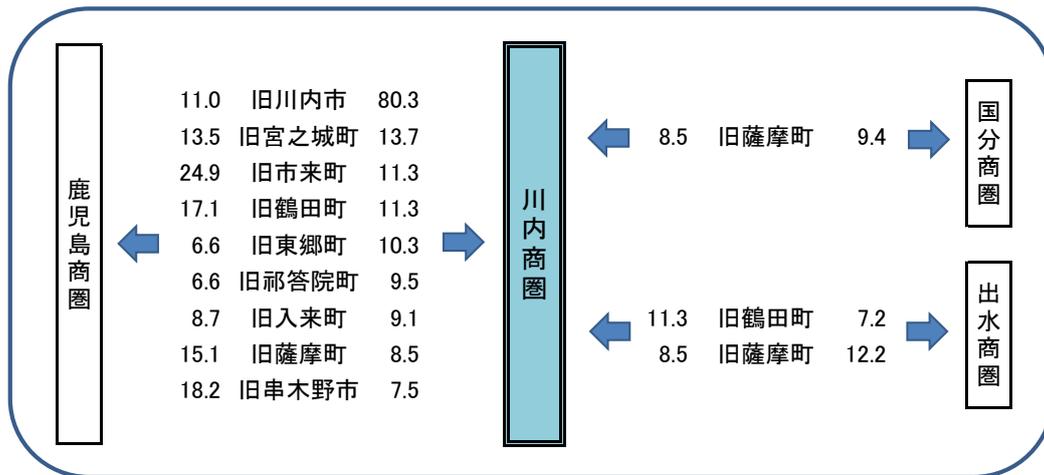
1 次商圏は旧川内市の 1 市で形成される。2 次商圏はなく、3 次商圏は旧宮之城町、旧市来町、旧鶴田町、旧東郷町の 4 町、影響圏は旧祁答院町、旧入来町、旧薩摩町、旧串木野市、旧樋脇町の 5 市町で形成される。

当商圏は、鹿児島商圏との重複が大きく、一部で国分商圏、出水商圏との重複がみられる。

川内商圏図



商圏内市町村の他商圏への流出状況

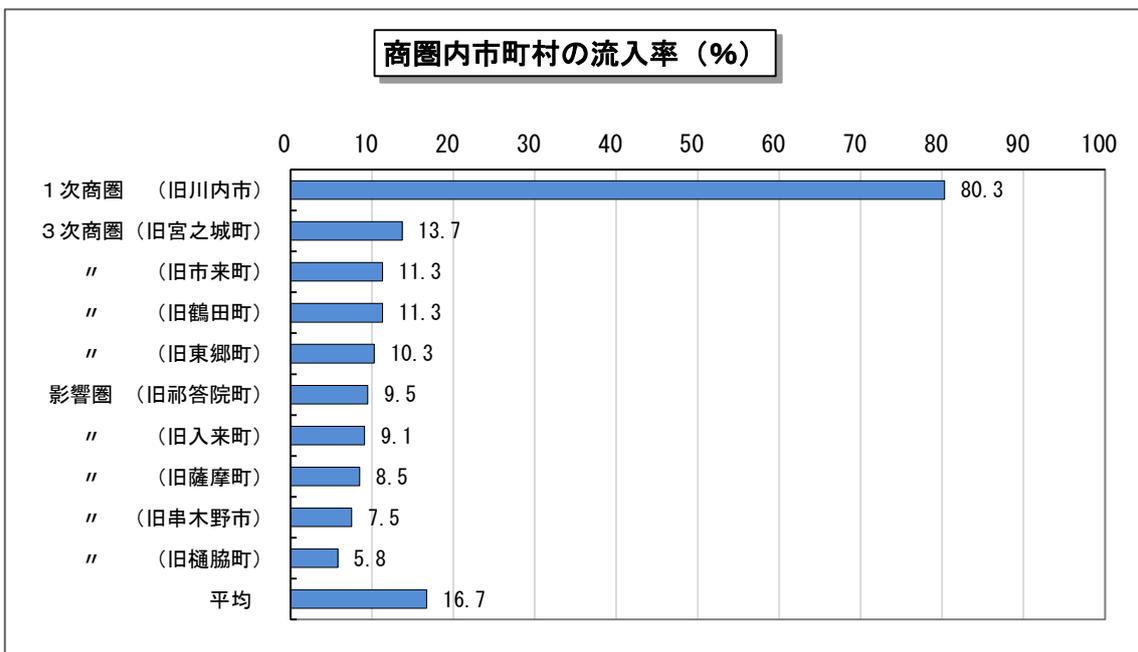


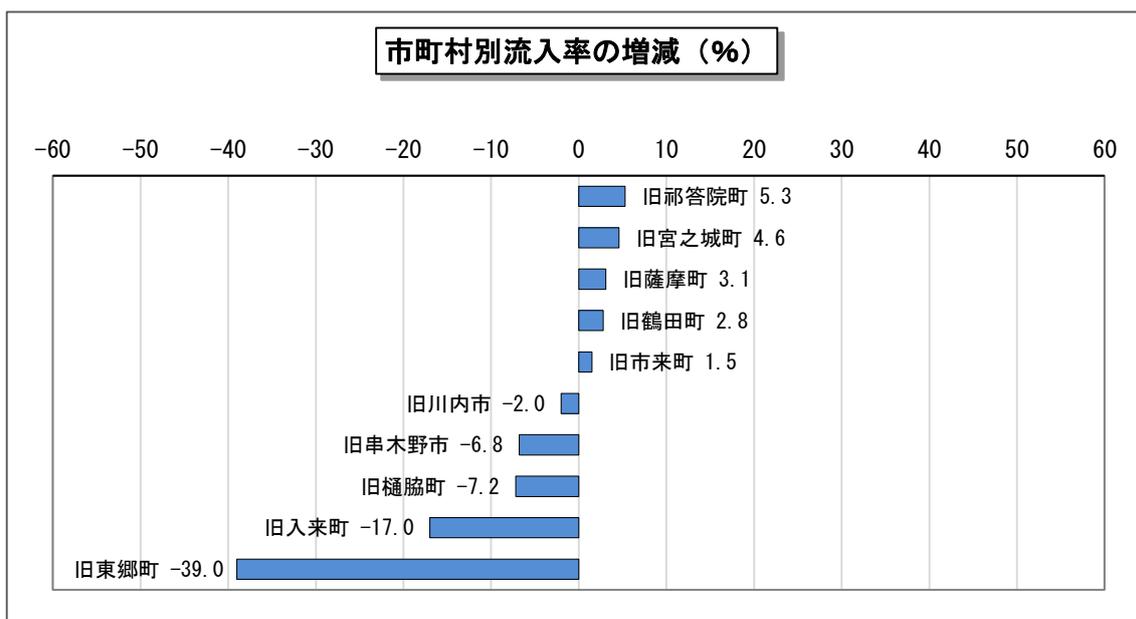
※数値は流出率(%), 流出率が5%未満のものは記載していない

② 流入の状況

市町村別に旧川内市への流入率（旧川内市は地元購買率）をみると、5町で流入率の増加がみられる。

一方、残りの5市町では流入率の減少がみられ、中でも旧東郷町、旧入来町の減少が大きい。





### ③ 購買人口及び吸引力係数

当商圏の購買人口は 64,507 人で、前回調査時と比べると 6,178 人減少しており、減少傾向が続いている。それに伴い、吸引力係数も 98 から 90 へ 8 ポイント低下している。

### 川内商圏の動向

商圏区分	市町村名 (旧市町村)	旧川内市への流入率 (%) (A)			流入率増減 (ポイント)		行政人口(人) (B)			購買人口(人) (A) × (B)			購買人口増減(人)	
		H27 ①	H24 ②	H21 ③	H27-H24 ①-②	H24-H21 ②-③	H27	H24	H21	H27 ④	H24 ⑤	H21 ⑥	H27-H24 ④-⑤	H24-H21 ⑤-⑥
1次	旧川内市	80.3	82.3	86.1	-2.0	-3.8	71,522	72,218	72,063	57,432	59,435	62,046	-2,003	-2,611
	計	80.3	82.3	86.1	-2.0	-3.8	71,522	72,218	72,063	57,432	59,435	62,046	-2,003	-2,611
3次	旧宮之城町	13.7	9.1	10.3	4.6	-1.2	15,228	15,718	16,215	2,086	1,430	1,670	656	-240
	旧市来町	11.3	9.8	11.8	1.5	-2.0	6,427	6,641	6,750	726	651	797	75	-146
	旧鶴田町	11.3	8.5	9.7	2.8	-1.2	4,205	4,465	4,630	475	380	449	95	-69
	旧東郷町	10.3	49.3	42.7	-39.0	6.6	5,410	5,636	5,874	557	2,779	2,508	-2,222	271
	計	12.3	16.1	16.2	-3.8	-0.1	31,270	32,460	33,469	3,844	5,240	5,424	-1,396	-184
影響	旧祁答院町	9.5	4.2	24.0	5.3	-19.8	3,821	-	4,273	363	-	1,026	363	-1,026
	旧市来町	9.1	26.1	46.2	-17.0	-20.1	4,964	5,352	5,703	452	1,397	2,635	-945	-1,238
	旧薩摩町	8.5	5.4	5.2	3.1	0.2	3,545	3,810	4,045	301	206	210	95	-4
	旧串木野市	7.5	14.3	12.2	-6.8	2.1	23,043	23,895	24,674	1,728	3,417	3,010	-1,689	407
	旧樋脇町	5.8	13.0	27.4	-7.2	-14.4	6,673	6,980	7,386	387	907	2,024	-520	-1,117
	計	7.7	14.8	19.3	-7.1	-4.5	42,046	40,037	46,081	3,231	5,927	8,905	-2,696	-2,978
参考	旧鹿島村	4.3	-	-	4.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	旧下甕村	3.5	-	-	3.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	阿久根市	2.0	2.1	3.0	-0.1	-0.9	-	-	-	-	-	-	-	-
	旧東市来町	1.6	-	-	1.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	旧長島町	1.4	-	-	1.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	旧上甕村	1.3	-	-	1.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	旧東町	1.2	-	-	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	旧里村	-	6.5	0.5	-6.5	6.0	-	1,281	-	-	83	-	-83	83
計	-	6.5	-	-6.5	6.5	-	1,281	-	-	83	-	-83	83	
合計	44.5	48.4	50.4	-3.9	-2.0	144,838	145,996	151,613	64,507	70,685	76,375	-6,178	-5,690	

商圏内市町村数

H27	H24	H21	H27-H24	H24-H21
10	10	10	0	0

吸引力係数

H27	H24	H21
90	98	106

### (3) 国分商圈

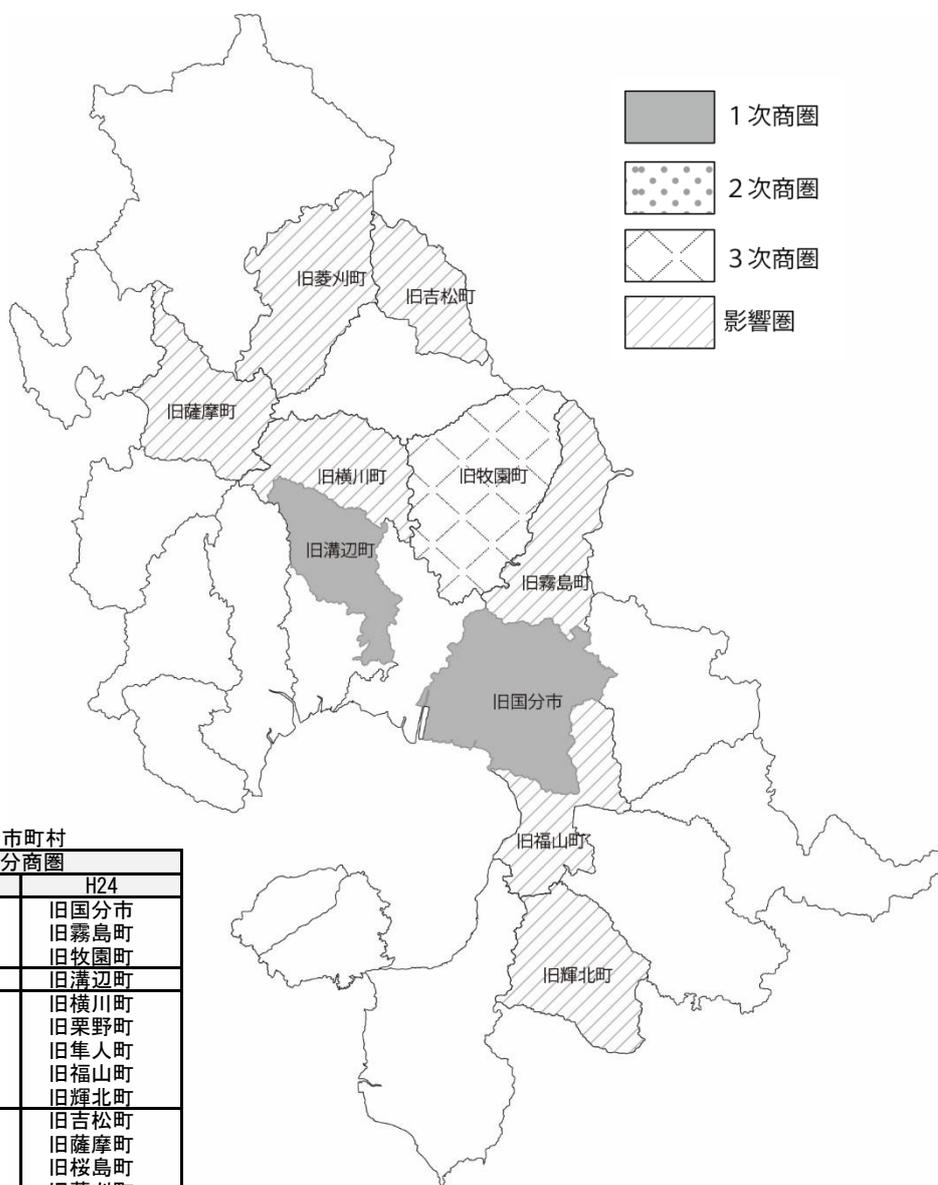
#### ① 商圈の概要

国分商圈は、旧国分市を商圈核とし、始良・伊佐地域等の10市町（旧市町村単位）で構成されている。構成市町村数は、前回調査時と比べると、旧栗野町、旧隼人町、旧桜島町が外れ3町減少している。

1次商圈は旧国分市、旧溝辺町の2市町で形成される。2次商圈はなく、3次商圈は旧牧園町、影響圏は旧霧島町、旧薩摩町、旧輝北町、旧福山町、旧吉松町、旧横川町、旧菱刈町の7町で形成される。

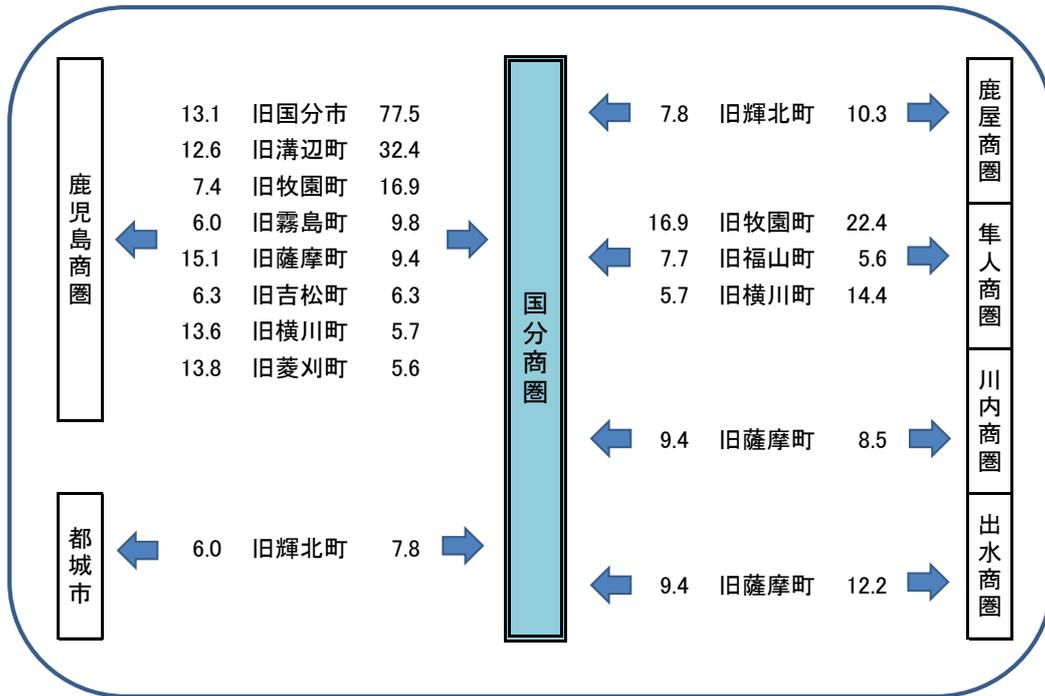
当商圈は、鹿児島圏、鹿屋圏、隼人圏、川内圏、出水圏との重複がみられ、一部では都城市への流出もみられる。

国分商圈図



商圈を構成する市町村 国分商圈		
	H27	H24
1次商圈	旧国分市 旧溝辺町	旧国分市 旧霧島町 旧牧園町
2次商圈		旧溝辺町
3次商圈	旧牧園町	旧横川町 旧栗野町 旧隼人町 旧福山町 旧輝北町
影響圏	旧霧島町 旧薩摩町 旧輝北町 旧福山町 旧吉松町 旧横川町 旧菱刈町	旧吉松町 旧薩摩町 旧桜島町 旧菱刈町
市町村数	10市町	13市町

商圏内市町村の他商圏への流出状況

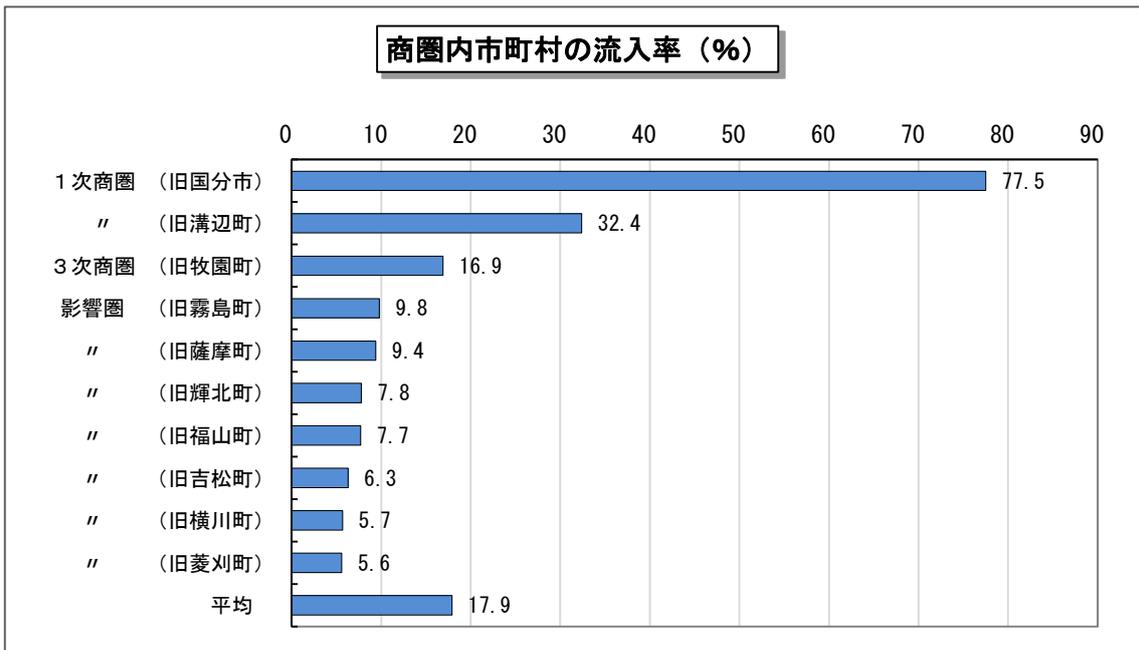


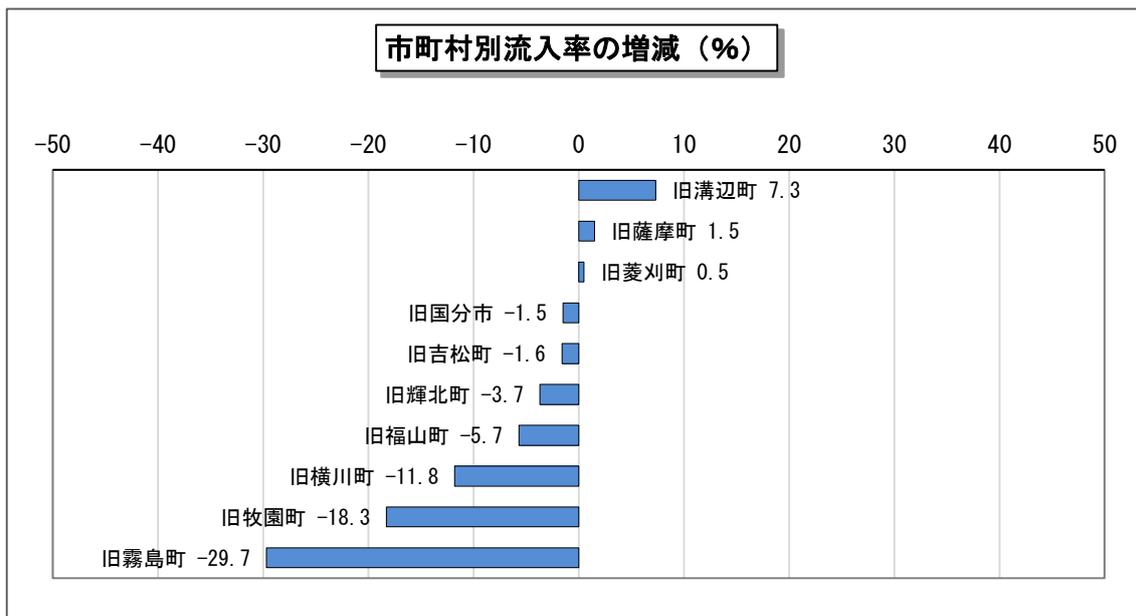
※数値は流出率(%), 流出率が5%未満のものは記載していない

② 流入の状況

市町村別に旧国分市への流入率（旧国分市は地元購買率）をみると、3町で流入率の増加がみられる。

一方、残りの7市町では流入率の減少がみられ、中でも旧霧島町、旧牧園町の減少が大きい。





### ③ 購買人口及び吸引力係数

当商圏の購買人口は51,521人となっており、前回調査時から11,042人減少している。それに伴い、吸引力係数も108から88へ20ポイント低下している。

#### 国分商圏の動向

商圏区分	市町村名 (旧市町村)	旧国分市への流入率 (%) (A)					流入率増減 (ポイント)			行政人口(人) (B)			購買人口(人) (A) × (B)			購買人口増減(人)	
		H27 ①	H24 ②	H21 ③	H27-H24 ①-②	H24-H21 ②-③	H27	H24	H21	H27 ④	H24 ⑤	H21 ⑥	H27-H24 ④-⑤	H24-H21 ⑤-⑥			
1次	旧国分市	77.5	79.0	84.2	-1.5	-5.2	58,256	57,771	56,604	45,148	45,639	47,661	-491	-2,022			
	旧溝辺町	32.4	25.1	35.2	7.3	-10.1	8,256	8,518	8,779	2,675	2,138	3,090	537	-952			
	計	71.9	72.1	77.6	-0.2	-5.5	66,512	66,289	65,383	47,823	47,777	50,751	46	-2,974			
3次	旧牧園町	16.9	35.2	31.0	-18.3	4.2	7,323	7,864	8,333	1,238	2,768	2,583	-1,530	185			
	計	16.9	35.2	31.0	-18.3	4.2	7,323	7,864	8,333	1,238	2,768	2,583	-1,530	185			
影響	旧霧島町	9.8	39.5	36.8	-29.7	2.7	4,966	5,189	5,406	487	2,050	1,989	-1,563	61			
	旧薩摩町	9.4	7.9	6.6	1.5	6.6	3,545	3,810	4,045	333	301	267	32	34			
	旧輝北町	7.8	11.5	14.8	-3.7	-3.3	3,407	3,688	4,024	266	424	596	-158	-172			
	旧福山町	7.7	13.4	40.6	-5.7	-27.2	5,535	5,943	6,453	426	796	2,620	-370	-1,824			
	旧吉松町	6.3	7.9	-	-1.6	7.9	3,536	3,815	-	223	301	-	-78	301			
	旧横川町	5.7	17.5	23.8	-11.8	-6.3	4,470	4,769	5,087	255	835	1,211	-580	-376			
	旧菱刈町	5.6	5.1	3.4	0.5	1.7	8,400	8,952	-	470	457	-	13	457			
計	7.3	14.3	26.7	-7.0	-12.4	33,859	36,166	25,015	2,460	5,164	6,683	-2,704	-1,519				
参考	旧栗野町	4.7	16.2	6.4	-11.5	6.4	-	7,030	7,439	-	1,139	476	-1,139	663			
	旧大口市	4.1	-	-	4.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	旧隼人町	3.8	14.5	3.1	-10.7	11.4	-	37,400	-	-	5,423	-	-5,423	5,423			
	旧桜島町	3.0	7.8	5.0	-4.8	2.8	-	3,739	4,077	-	292	204	-292	88			
	旧大隅町	2.3	-	-	2.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	旧吉田町	2.3	-	-	2.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	旧鶴田町	1.8	-	-	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	垂水市	0.9	2.9	1.7	-2.0	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-			
旧加治木町	0.5	2.6	4.1	-2.1	-1.5	-	-	-	-	-	-	-	-				
計	-	14.2	5.9	-14.2	8.3	-	48,169	11,516	-	6,854	680	-6,854	6,174				
合計		47.8	39.5	55.1	8.3	-15.6	107,694	158,488	110,247	51,521	62,563	60,697	-11,042	1,866			

商圏内市町村数

H27	H24	H21	H27-H24	H24-H21
10	13	10	-3	3

吸引力係数

H27	H24	H21
88	108	107

## 4 地域型商圏Bタイプの動向

### (1) 名瀬商圏

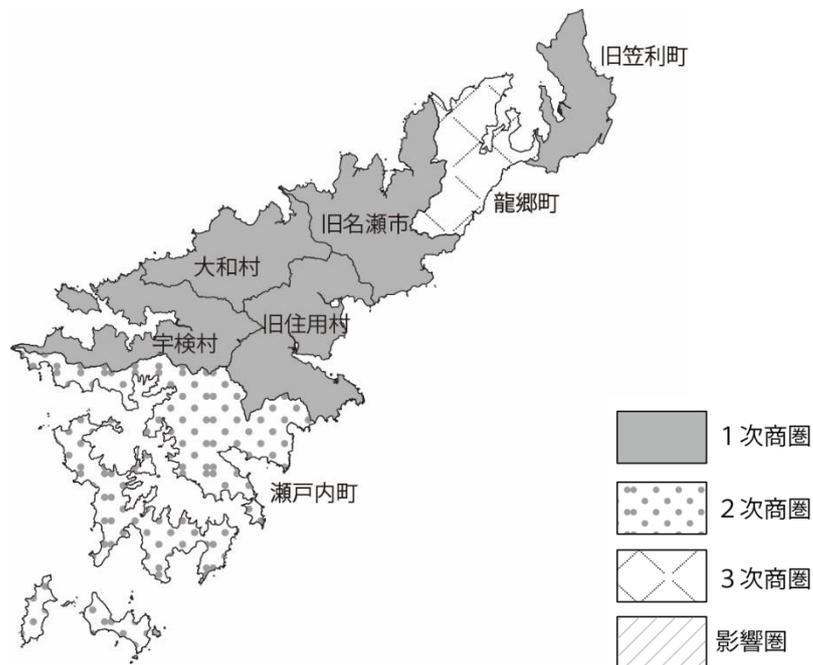
#### ① 商圏の概要

名瀬商圏は、旧名瀬市を商圏核として、大島本島の7市町村（旧市町村単位）で構成されている。

1次商圏は旧名瀬市、宇検村、大和村、旧住用村、旧笠利町の5市町村で形成される。2次商圏は瀬戸内町、3次商圏は龍郷町で形成される。

当商圏は離島という特徴から他の商圏とは重なりがみられない。

名瀬商圏図



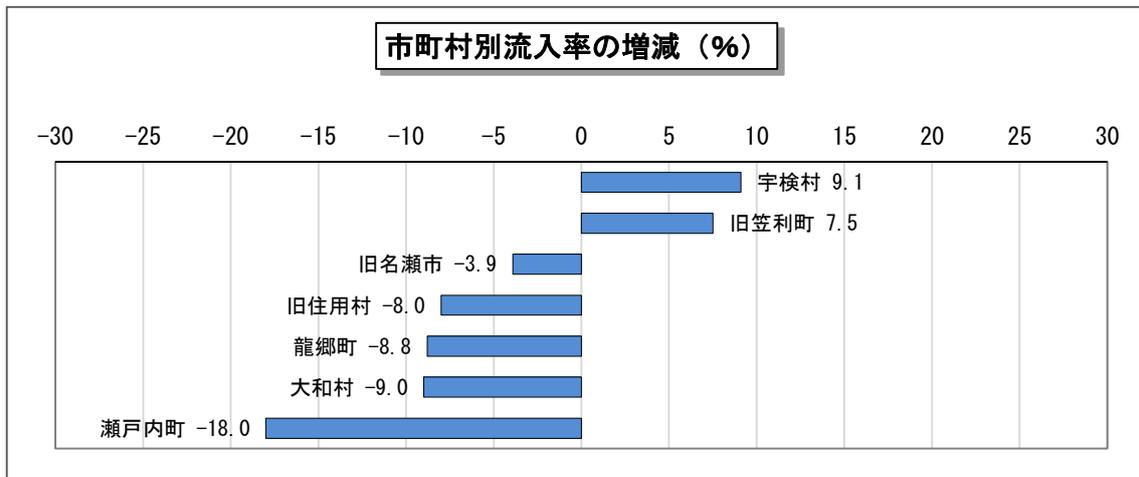
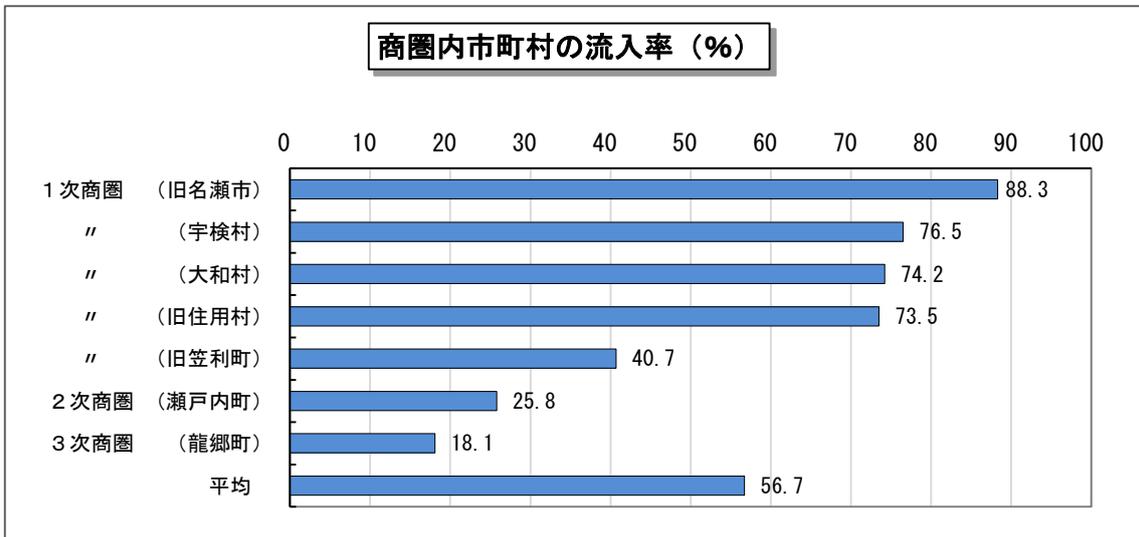
商圏を構成する市町村  
名瀬商圏

	名瀬商圏	
	H27	H24
1次商圏	旧名瀬市 宇検村 大和村 旧住用村 旧笠利町	旧名瀬市 大和村 旧住用村 宇検村 瀬戸内町 旧笠利町
2次商圏	瀬戸内町	龍郷町
3次商圏	龍郷町	
市町村数	7市町村	7市町村

## ② 流入の状況

市町村別に旧名瀬市への流入率（旧名瀬市は地元購買率）をみると、2 町村で流入率の増加がみられる。

一方、残りの 5 市町村では流入率の減少がみられ、中でも瀬戸内町の減少が大きい。



③ 購買人口及び吸引力係数

当商圏の購買人口は 43,041 人となっており、前回調査時から 4,099 人減少している。  
それに伴い、吸引力係数も 123 から 114 へ 9 ポイント低下している。

名瀬商圏の動向

商圏区分	市町村名 (旧市町村)	旧名瀬市への流入率(%) (A)			流入率増減 (ポイント)		行政人口(人) (B)			購買人口(人) (A) × (B)			購買人口増減(人)	
		H27 ①	H24 ②	H21 ③	H27-H24 ①-②	H24-H21 ②-③	H27	H24	H21	H27 ④	H24 ⑤	H21 ⑥	H27-H24 ④-⑤	H24-H21 ⑤-⑥
1次	旧名瀬市	88.3	92.2	85.5	-3.9	6.7	37,829	38,171	39,238	33,403	35,194	33,548	-1,791	1,646
	宇検村	76.5	67.4	71.3	9.1	-3.9	1,792	1,868	1,995	1,371	1,259	1,422	112	-163
	大和村	74.2	83.2	90.9	-9.0	-7.7	1,609	1,690	1,790	1,194	1,406	1,627	-212	-221
	旧住用村	73.5	81.5	77.6	-8.0	3.9	1,471	1,510	1,668	1,081	1,231	1,294	-150	-63
	旧笠利町	40.7	33.2	42.4	7.5	-9.2	6,144	6,289	6,567	2,501	2,088	2,784	413	-696
	計	81.0	83.1	79.4	-2.1	3.7	48,845	49,528	51,258	39,550	41,178	40,675	-1,628	503
2次	瀬戸内町	25.8	43.8	21.7	-18.0	22.1	9,344	9,862	10,263	2,411	4,320	2,227	-1,909	2,093
	計	25.8	43.8	21.7	-18.0	22.1	9,344	9,862	10,263	2,411	4,320	2,227	-1,909	2,093
3次	龍郷町	18.1	26.9	33.4	-8.8	-6.5	5,967	6,103	6,180	1,080	1,642	2,064	-562	-422
	計	18.1	26.9	33.4	-8.8	-6.5	5,967	6,103	6,180	1,080	1,642	2,064	-562	-422
	合計	67.1	72.0	66.4	-4.9	5.6	64,156	65,493	67,701	43,041	47,140	44,966	-4,099	2,174

商圏内市町村数

H27	H24	H21	H27-H24	H24-H21
7	7	7	0	0

吸引力係数

H27	H24	H21
114	123	115

## (2) 始良商圈

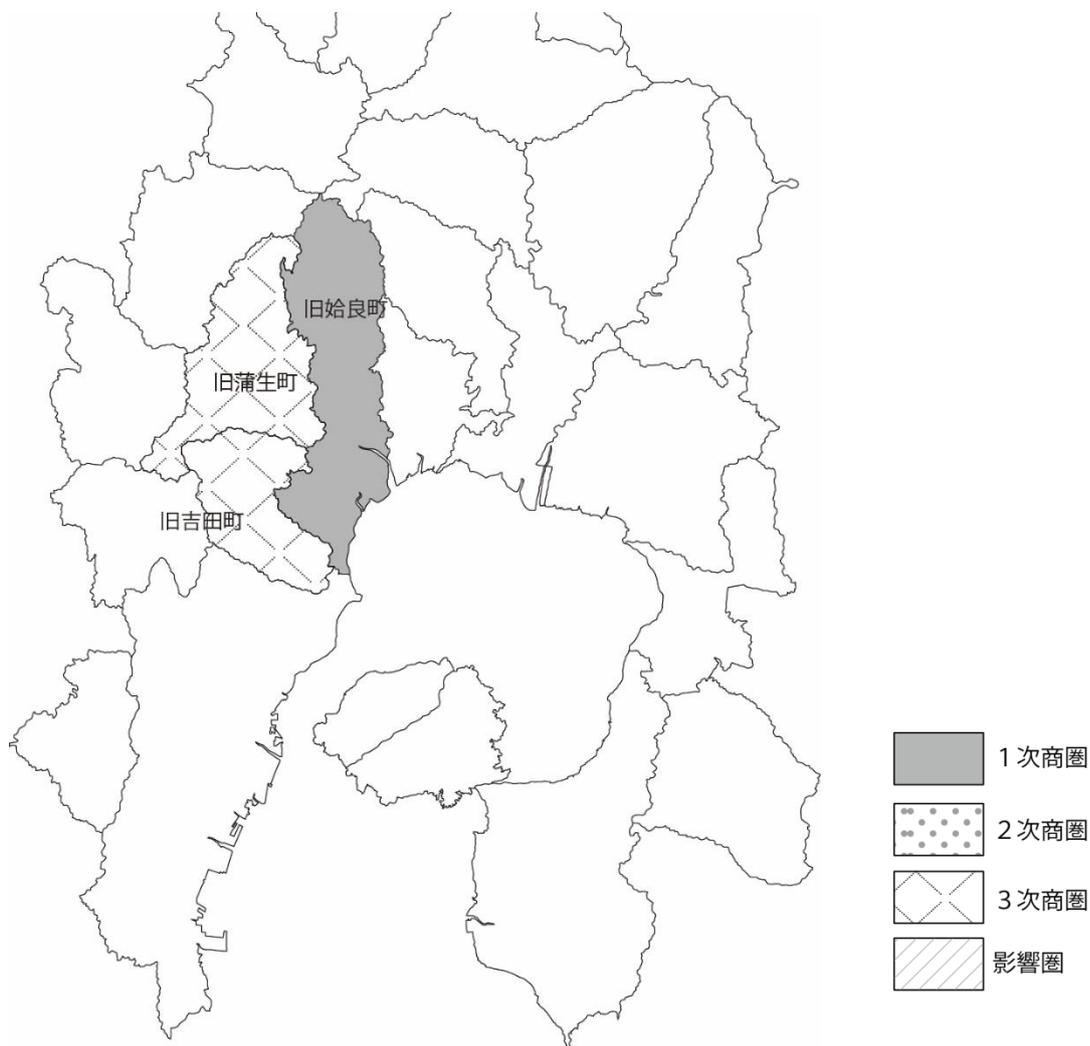
### ① 商圈の概要

始良商圈は、旧始良町を商圈核とし、隣接する町との3町（旧市町村単位）で構成されている。構成市町村数は、前回調査時と比べ旧横川町、旧溝辺町が外れ、2町減少している。

1次商圈は旧始良町の1町で形成される。2次商圈はなく、3次商圈は旧吉田町、旧蒲生町の2町で形成される。

当商圈は、鹿児島圏との重複がみられる。

始良商圈図



商圈内市町村の他商圈への流出状況

商圈を構成する市町村		
始良商圈		
	H27	H24
1次商圈	旧始良町	旧始良町 旧吉田町
3次商圈	旧吉田町 旧蒲生町	旧蒲生町
影響圏		旧横川町 旧溝辺町
市町村数	3町	5町

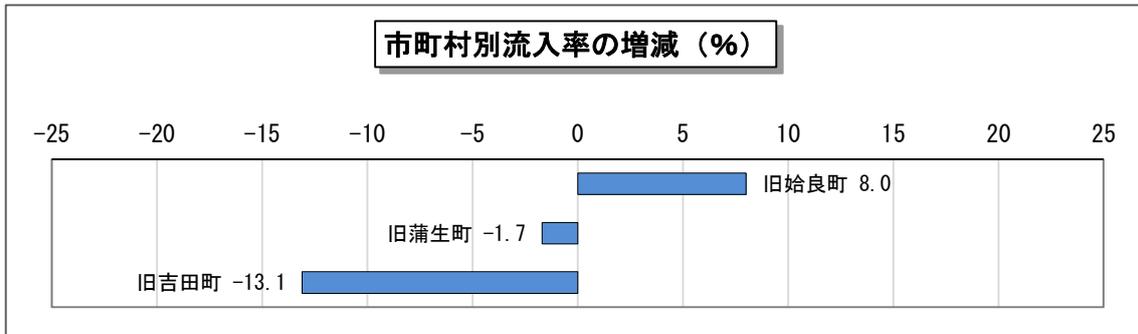
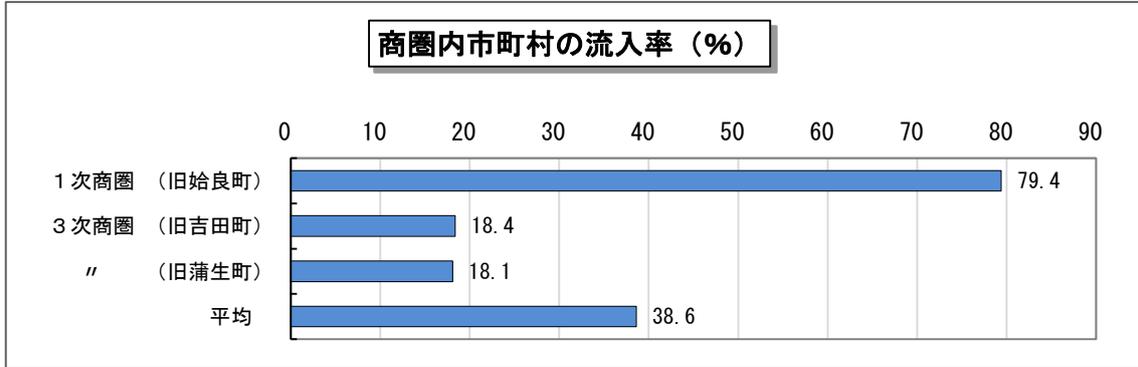


※数値は流出率(%), 流出率が5%未満のものは記載していない

## ② 流入の状況

市町村別に旧始良町への流入率（旧始良町は地元購買率）をみると、1 町で流入率の増加がみられる。

一方、残りの 2 町では流入率の減少がみられ、中でも旧吉田町の減少が大きい。



## ③ 購買人口及び吸引力係数

当商圈の購買人口は 40,976 人となっており、前回調査時から 3,139 人増加している。

それに伴い、吸引力係数も 84 から 86 へ 2 ポイント上昇している。

### 始良商圈の動向

商圈区分	市町村名 (旧市町村)	旧始良町への流入率 (%) (A)			流入率増減 (ポイント)		行政人口 (人) (B)			購買人口 (人) (A) × (B)			購買人口増減 (人)	
		H27 ①	H24 ②	H21 ③	H27-H24 ①-②	H24-H21 ②-③	H27	H24	H21	H27 ④	H24 ⑤	H21 ⑥	H27-H24 ④-⑤	H24-H21 ⑤-⑥
1 次	旧始良町	79.4	71.4	76.6	8.0	-5.2	47,515	44,883	45,488	37,727	32,046	34,844	5,681	-2,798
	計	79.4	71.4	76.6	8.0	-5.2	47,515	44,883	45,488	37,727	32,046	34,844	5,681	-2,798
3 次	旧吉田町	18.4	31.5	29.2	-13.1	2.3	10,947	11,095	11,380	2,014	3,495	3,323	-1,481	172
	旧蒲生町	18.1	19.8	42.1	-1.7	-22.3	6,823	7,456	6,971	1,235	1,476	2,935	-241	-1,459
	計	18.3	26.8	34.1	-8.5	-7.3	17,770	18,551	18,351	3,249	4,971	6,258	-1,722	-1,287
参考	旧加治木町	2.0	1.9	9.6	0.1	-7.7	-	-	22,318	-	-	2,143	-	-2,143
	旧横川町	1.2	6.3	-	-5.1	6.3	-	4,769	-	-	300	-	-300	300
	旧祁答院町	1.0	1.6	-	-0.6	1.6	-	-	-	-	-	-	-	-
	旧溝辺町	-	6.1	3.8	-6.1	2.3	-	8,518	-	-	520	-	-520	520
	計	-	6.2	9.6	-6.2	-3.4	-	13,287	22,318	-	820	2,143	-820	-1,323
	合計	62.8	49.3	50.2	13.5	-0.9	65,285	76,721	86,157	40,976	37,837	43,245	3,139	-5,408

商圈内市町村数

H27	H24	H21	H27-H24	H24-H21
3	5	4	-2	1

吸引力係数

H27	H24	H21
86	84	95

### (3) 出水商圈

#### ① 商圈の概要

出水商圈は、旧出水市を商圈核とし、出水地域の8市町(旧市町村単位)から構成されている。構成市町村数は、前回調査時と比べると旧薩摩町、旧鶴田町が新たに加わったため2町増加している。

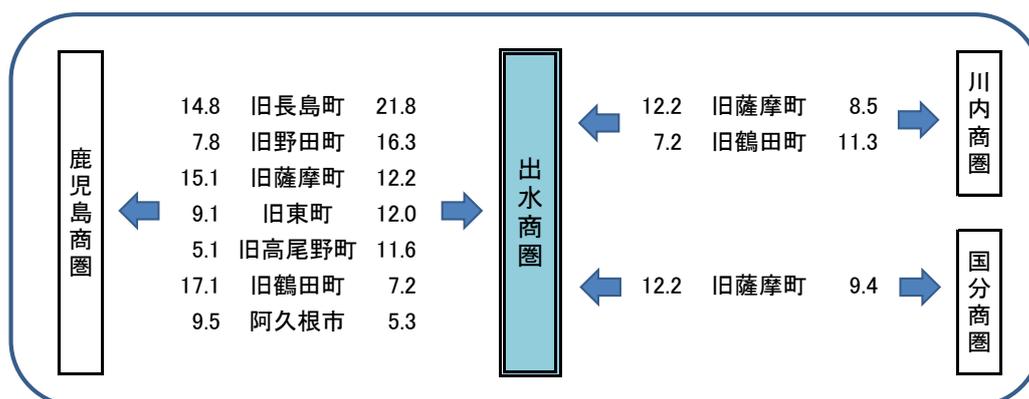
1次商圈は旧出水市の1市で形成される。2次商圈は旧長島町、3次商圈は旧野田町、旧薩摩町、旧東町、旧高尾野町の4町、影響圏は旧鶴田町、阿久根市の2市町で形成される。

当商圈は、鹿児島圏との重複が大きく、一部で川内圏、国分圏との重複がみられる。



商圈を構成する市町村		
出水商圈		
	H27	H24
1次商圈	旧出水市	旧出水市
2次商圈	旧長島町	旧長島町 旧東町 旧野田町
3次商圈	旧野田町 旧薩摩町 旧東町 旧高尾野町	旧高尾野町
影響圏	旧鶴田町 阿久根市	阿久根市
市町村数	8市町	6市町

### 商圏内市町村の他商圏への流出状況

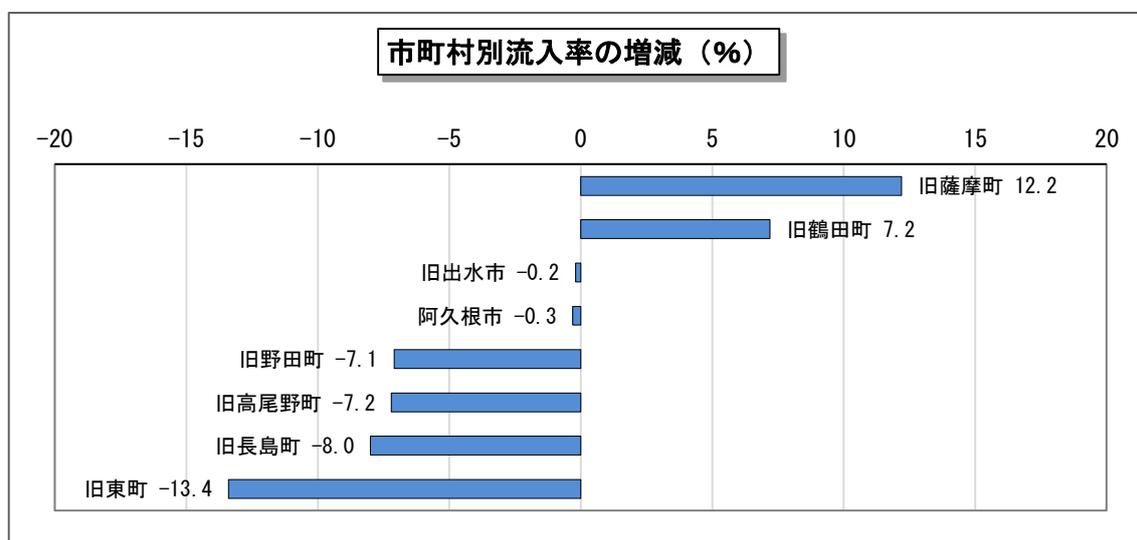
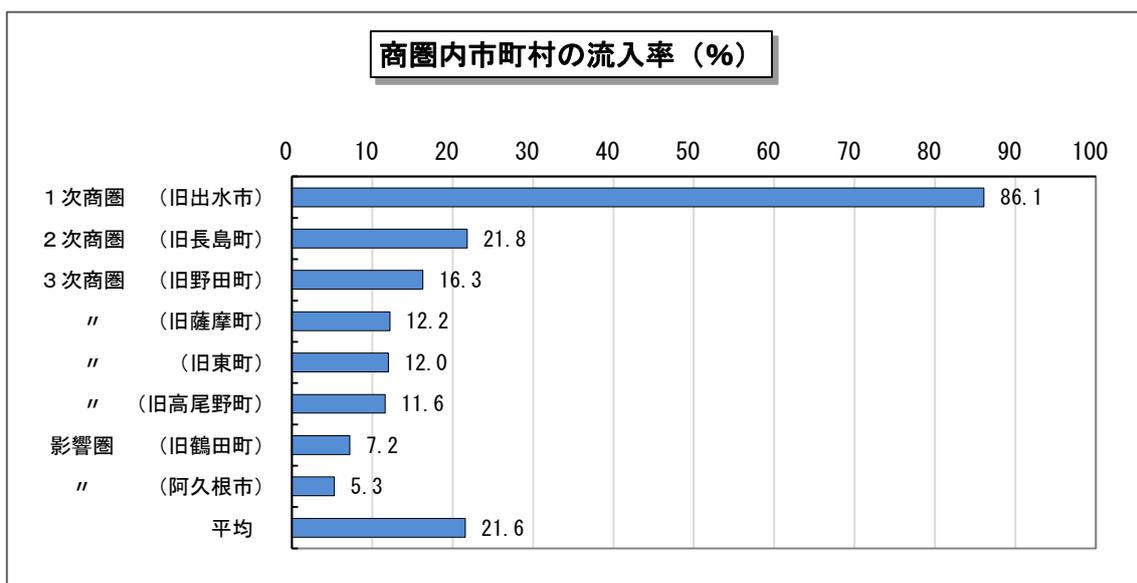


※数値は流出率(%), 流出率が5%未満のものは記載していない

## ② 流入の状況

市町村別に旧出水市への流入率（旧出水市は地元購買率）をみると、2町で流入率の増加がみられる。

一方、残りの6市町では流入率の減少がみられ、中でも旧東町の減少が大きい。



### ③ 購買人口及び吸引力係数

当商圏の購買人口は37,867人となっており、前回調査時から2,458人減少している。

それに伴い、吸引力係数も108から102へ6ポイント低下している。

#### 出水商圏の動向

商圏区分	市町村名 (旧市町村)	旧出水市への流入率(%) (A)			流入率増減 (ポイント)		行政人口(人) (B)			購買人口(人) (A) × (B)			購買人口増減(人)	
		H27 ①	H24 ②	H21 ③	H27-H24 ①-②	H24-H21 ②-③	H27	H24	H21	H27 ④	H24 ⑤	H21 ⑥	H27-H24 ④-⑤	H24-H21 ⑤-⑥
1次	旧出水市	86.1	86.3	90.6	-0.2	-4.3	37,101	37,452	38,029	31,944	32,321	34,454	-377	-2,133
	計	86.1	86.3	90.6	-0.2	-4.3	37,101	37,452	38,029	31,944	32,321	34,454	-377	-2,133
2次	旧長島町	21.8	29.8	25.6	-8.0	4.2	4,481	4,655	4,825	977	1,387	1,235	-410	152
	計	21.8	29.8	25.6	-8.0	4.2	4,481	4,655	4,825	977	1,387	1,235	-410	152
3次	旧野田町	16.3	23.4	27.4	-7.1	-4.0	4,231	4,376	4,579	690	1,024	1,255	-334	-231
	旧薩摩町	12.2	-	-	12.2	-	3,545	-	-	432	-	-	432	-
	旧東町	12.0	25.4	20.4	-13.4	5.0	6,519	6,756	6,956	782	1,716	1,419	-934	297
	旧高尾野町	11.6	18.8	34.1	-7.2	-15.3	13,510	13,727	13,917	1,567	2,581	4,746	-1,014	-2,165
	計	12.5	21.4	29.2	-8.9	-7.8	27,805	24,859	25,452	3,471	5,321	7,420	-1,850	-2,099
影響	旧鶴田町	7.2	-	4.7	7.2	-4.7	4,205	-	-	303	-	-	303	-
	阿久根市	5.3	5.6	7.3	-0.3	-1.7	22,109	23,140	24,205	1,172	1,296	1,767	-124	-471
	計	5.6	5.6	7.3	0.0	-1.7	26,314	23,140	24,205	1,475	1,296	1,767	179	-471
参考	旧宮之城町	1.9	-	-	1.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		39.6	44.8	48.5	-5.2	-3.7	95,701	90,106	92,511	37,867	40,325	44,876	-2,458	-4,551

#### 商圏内市町村数

H27	H24	H21	H27-H24	H24-H21
8	6	6	2	0

#### 吸引力係数

H27	H24	H21
102	108	118

#### (4) 隼人商圈

##### ① 商圈の概要

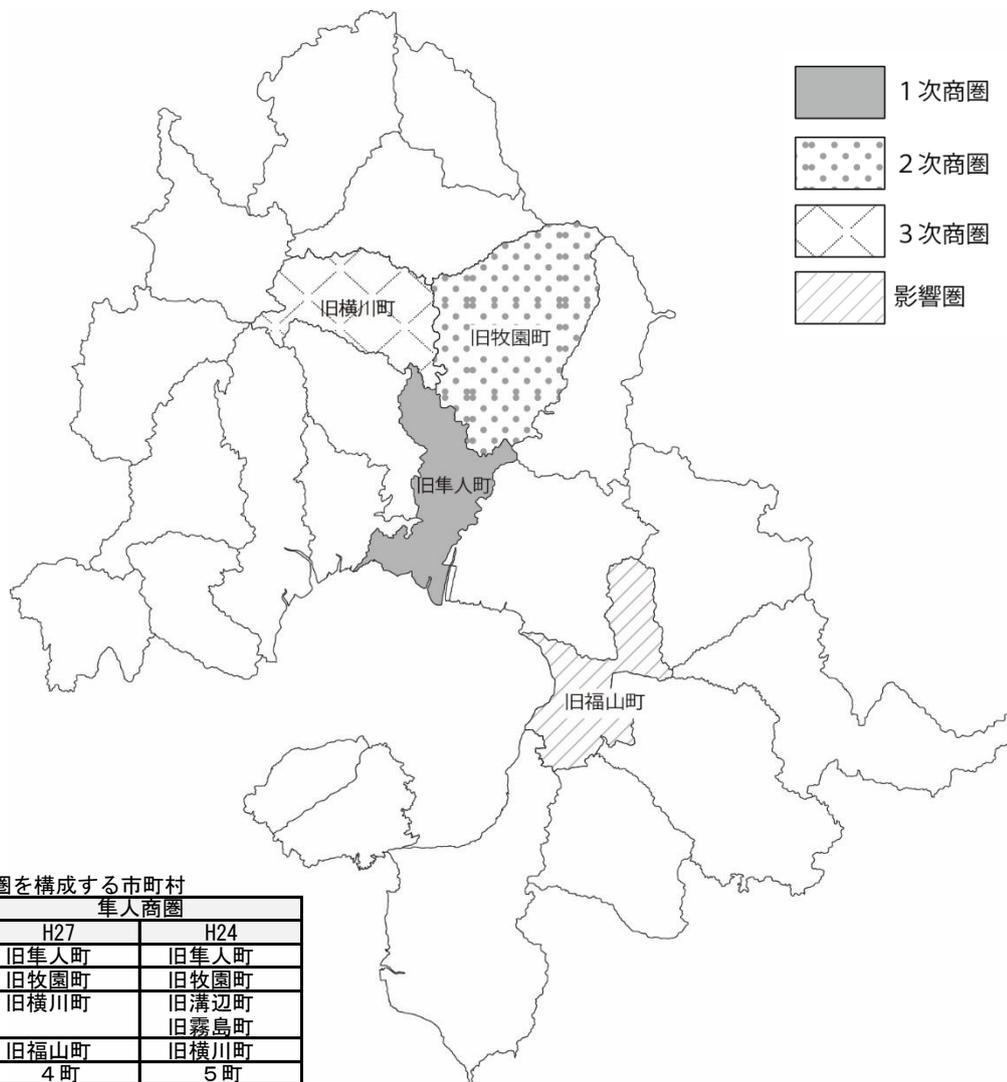
隼人商圈は、旧隼人町を商圈核とし、4町（旧市町村単位）で構成されている。

構成市町村は、旧福山町が加わったものの旧溝辺町と旧霧島町が外れたため、前回調査時から1町減少している。

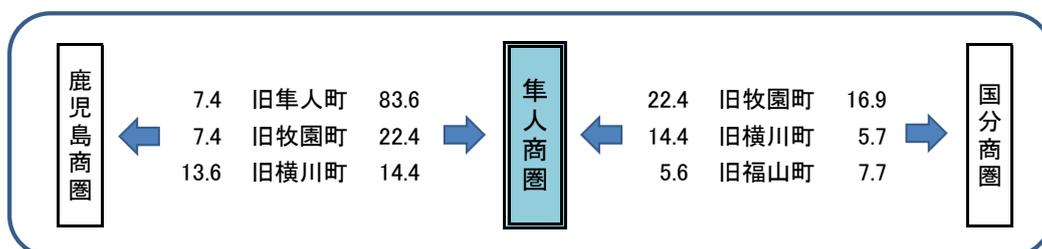
1次商圈は旧隼人町の1町で形成される。2次商圈は旧牧園町、3次商圈は旧横川町、影響圏は旧福山町で形成される。

当商圈は、鹿児島商圈、国分商圈との重複がみられる。

隼人商圈図



商圈内市町村の他商圈への流出状況

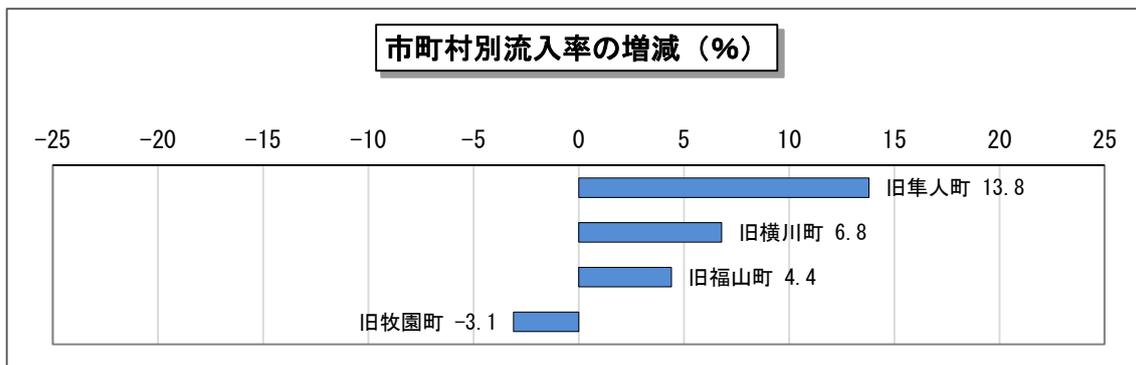
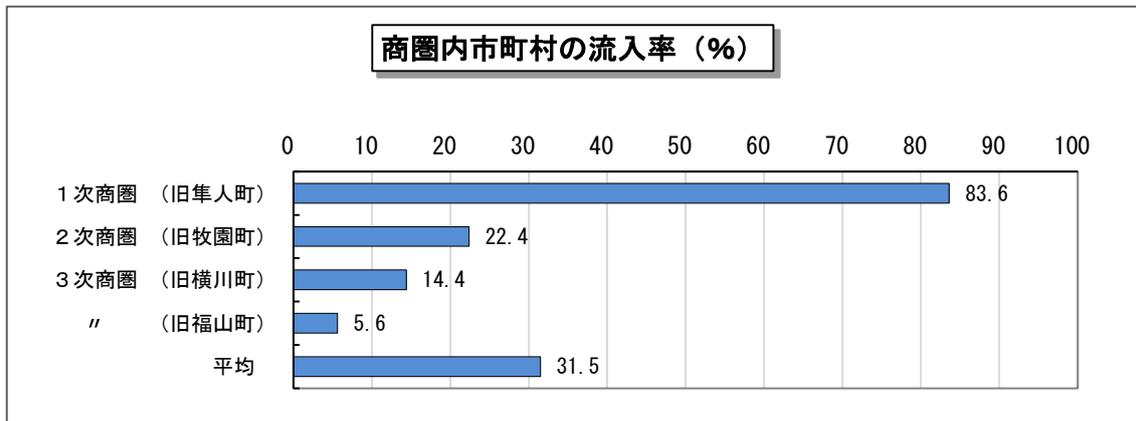


※数値は流出率(%), 流出率が5%未満のものは記載していない

## ② 流入の状況

市町村別に旧隼人町への流入率（旧隼人町は地元購買率）をみると、3町で流入率の増加がみられる。

一方、残りの1町では流入率の減少がみられる。



## ③ 購買人口及び吸引力係数

当商圏の購買人口は34,392人となっており、前回調査時から3,669人増加している。

それに伴い、吸引力係数も82から90へ8ポイント上昇している。

### 隼人商圏の動向

商圏区分	市町村名 (旧市町村)	旧隼人町への流入率 (%) (A)			流入率増減 (ポイント)		行政人口 (人) (B)			購買人口 (人) (A) × (B)			購買人口増減 (人)	
		H27 ①	H24 ②	H21 ③	H27-H24 ①-②	H24-H21 ②-③	H27	H24	H21	H27 ④	H24 ⑤	H21 ⑥	H27-H24 ④-⑤	H24-H21 ⑤-⑥
1次	旧隼人町	83.6	69.8	86.6	13.8	-16.8	38,036	37,400	37,149	31,798	26,105	32,171	5,693	-6,066
	計	83.6	69.8	86.6	13.8	-16.8	38,036	37,400	37,149	31,798	26,105	32,171	5,693	-6,066
2次	旧牧園町	22.4	25.5	19.0	-3.1	6.5	7,323	7,864	8,333	1,640	2,005	1,583	-365	422
	計	22.4	25.5	19.0	-3.1	6.5	7,323	7,864	8,333	1,640	2,005	1,583	-365	422
3次	旧横川町	14.4	7.6	8.7	6.8	-1.1	4,470	4,769	5,087	644	362	443	282	-81
	計	14.4	7.6	8.7	6.8	-1.1	4,470	4,769	5,087	644	362	443	282	-81
影響	旧福山町	5.6	1.2	7.6	4.4	-6.4	5,535	-	6,453	310	-	490	310	-490
	計	5.6	-	7.6	5.6	-7.6	5,535	-	6,453	310	-	490	310	-490
参考	旧霧島町	4.9	13.0	11.6	-8.1	1.4	-	5,189	5,406	-	675	627	-675	48
	旧栗野町	0.3	-	2.1	0.3	-2.1	-	-	-	-	-	-	-	-
	旧吉松町	-	-	6.0	-	-6.0	-	-	4,037	-	-	242	-	-242
	旧溝辺町	-	18.5	16.9	-18.5	1.6	-	8,518	8,779	-	1,576	1,484	-1,576	92
	計	-	16.4	12.9	-16.4	3.5	-	13,707	18,222	-	2,251	2,353	-2,251	-102
合計		62.1	48.2	49.2	13.9	-1.0	55,364	63,740	75,244	34,392	30,723	37,040	3,669	-6,317

商圏内市町村数

H27	H24	H21	H27-H24	H24-H21
4	5	7	-1	-2

吸引力係数

H27	H24	H21
90	82	100

## 5 県外商圏への流出状況

本県の流出状況は、宮崎県に近接する地域からは都城市及びえびの市への流出がみられ、熊本県に近接する地域からは人吉市への流出がみられる。また、沖縄県に近接する与論町及び和泊町からは那覇市への流出がみられる。

中でも、都城市への流出は、旧財部町、旧末吉町からの流出が非常に多い。

一方、えびの市、人吉市、那覇市への流出は減少している。

県外への流出動向

流出先	市町村	流出率(%)			増減	
		H27	H24	H21	H27-H24	H24-H21
都城市	旧財部町	33.9	54.1	63.5	-20.2	-9.4
	旧末吉町	23.5	22.5	34.3	1.0	-11.8
	旧大隅町	8.8	30.9	28.8	-22.1	2.1
	旧松山町	7.2	28.0	39.6	-20.8	-11.6
	旧志布志町	7.2	8.0	5.9	-0.8	2.1
	旧輝北町	6.0	3.8	2.8	2.2	1.0
	旧有明町	4.8	4.3	8.1	0.5	-3.8
	旧高山町	3.3	2.5	1.9	0.8	0.6
	旧内之浦町	3.1	0.9	1.2	2.2	-0.3
	東串良町	2.9	0.7	1.4	2.2	-0.7
	旧福山町	1.3	4.1	12.9	-2.8	-8.8
	大崎町	1.1	1.1	-	0.0	1.1
	旧佐多町	1.1	-	-	1.1	-
	旧田代町	0.9	-	-	9.0	-
	旧串良町	0.6	1.3	1.7	-0.7	-0.4
	旧鹿屋市	0.5	0.9	-	-0.4	0.9
	旧国分市	0.5	0.6	-	-0.1	0.6
	旧霧島町	0.4	5.5	3.5	-5.1	2.0
旧根占町	0.3	-	-	3.0	-	
旧隼人町	0.1	0.7	-	-0.6	0.7	
旧吾平町	0.1	-	-	0.1	-	
えびの市	旧吉松町	1.8	14.5	11.5	-12.7	3.0
	旧栗野町	0.3	-	-	1.1	-
人吉市	旧大口市	3.3	2.8	1.5	0.5	1.3
	旧菱刈町	0.5	1.9	1.1	-1.4	1.1
	旧吉松町	1.1	-	-	1.1	-
那覇市	与論町	3.8	4.7	3.7	-0.9	3.7
	和泊町	0.2	4.7	3.7	-4.5	3.7

### Ⅲ 地元購買率の動向

#### 1 地元購買率の概要

本県市町村の地元購買率の動向をみると、県全体（平均）の地元購買率は、58.5%となっており、前回調査時と比べると4.8ポイント上昇している。

地元購買率の推移(県全体)

	地元購買率(%)					購買率増減	
	H27	H24	H21	H15	H12	H27-H24	H24-H21
県全体	58.5	53.7	50.9	49.5	54.6	4.8	2.8

市町村別（旧市町村単位）の地元購買率をみると、90%以上の市町村は、前回調査時から1市減少している。また、地元購買率が80%以上90%未満の市町村は9市町で前回調査時から5市町増加している。

一方、30%未満の市町村は、7町村となっており、前回調査時から4町村減少している。

地元購買率

地元購買率	市町村名(旧市町村)						市町村数	
							H27	H24
90%以上	旧鹿児島市						1	2
80%以上 90%未満	旧名瀬市 大崎町	旧大根占町 旧鹿屋市	旧出水市 旧川内市	旧樋脇町	旧隼人町	旧大隅町	9	4
70%以上 80%未満	旧始良町 旧吉松町 阿久根市 旧加治木町	徳之島町 和泊町 旧高尾野町 旧伊集院町	西之表市 旧指宿市 旧山川町	旧福山町 旧吾平町 旧霧島町	旧国分市 旧志布志町 旧入来町	旧東郷町 旧栗野町 旧大口市	20	18
60%以上 70%未満	旧祁答院町 旧串良町 旧川辺町 旧知覧町	旧加世田市 枕崎市 龍郷町	中種子町 旧佐多町 旧宮之城町	旧穎娃町 旧末吉町 東串良町	旧開聞町 旧根占町 旧笠沙町	旧串木野市 垂水市 旧東市来町	19	22
50%以上 60%未満	旧財部町 喜界町 旧横川町	与論町 旧有明町 旧輝北町	旧蒲生町 旧喜入町 知名町	旧野田町 旧郡山町 旧東町	旧上甌村 旧鶴田町	旧里村 旧上屋久町	16	8
40%以上 50%未満	旧菱刈町 旧牧園町 旧松元町	旧大浦町 旧吹上町	南種子町 旧高山町	瀬戸内町 旧薩摩町	天城町 旧長島町	旧日吉町 旧松山町	13	8
30%以上 40%未満	旧屋久町 旧市来町	旧鹿島村 旧桜島町	旧下甌村 旧田代町	旧笠利町	伊仙町	旧内之浦町	9	21
30%未満	旧溝辺町 旧住用村	旧吉田町	旧坊津町	宇検村	大和村	旧金峰町	7	11
計							94	94

地元購買率(最寄品・買回品の別)

地元購買率	最寄品					買回品				
	市町村名(旧市町村)			市町村数		市町村数(旧市町村)			市町村数	
				H27	H24				H27	H24
90%以上	旧大根占町 旧出水市 旧川内市	旧鹿児島市 旧鹿屋市	旧名瀬市 旧隼人町	7	7	旧鹿児島市			1	2
80%以上 90%未満	旧国分市 旧志布志町 旧樋脇町 旧伊集院町 旧吉松町 大崎町 旧栗野町 枕崎市 旧加世田市 旧串木野市	徳之島町 旧始良町 旧大隅町 中種子町 旧福山町 垂水市 旧大口市 旧瀬谷町 旧霧島町	西之表市 旧指宿市 和泊町 阿久根市 旧加治木町 旧東郷町 旧山川町 旧高尾野町 旧川辺町	28	21	旧名瀬市 大崎町 旧樋脇町 旧出水市			4	1
70%以上 80%未満	与論町 旧開聞町 東串良町 旧上甌村 旧根占町 旧末吉町 旧鶴田町	旧吾平町 旧入来町 旧上屋久町 旧宮之城町 旧串良町 旧祁答院町 旧蒲生町	旧知覧町 旧東市来町 龍郷町 喜界町 旧佐多町 旧里村	20	20	旧大根占町 旧川内市 旧福山町 旧東郷町	旧大隅町 旧始良町 旧吾平町 西之表市		10	5
60%以上 70%未満	旧有明町 南種子町 旧桜島町 旧菱刈町 旧大浦町	旧笠沙町 知名町 旧野田町 旧横川町 旧東町	旧財部町 旧喜入町 旧郡山町 瀬戸内町 旧輝北町	15	10	徳之島町 旧高尾野町 旧栗野町 旧大口市 旧志布志町	旧入来町 旧国分市 旧祁答院町 阿久根市 和泊町	旧霧島町 旧吉松町 旧山川町 旧指宿市 旧加治木町	15	20
50%以上 60%未満	天城町 旧下甌村 旧牧園町 旧長島町	旧日吉町 旧吹上町 旧屋久町	旧高山町 旧薩摩町 旧鹿島村	10	10	旧加世田市 旧佐多町 旧瀬谷町 旧笠沙町 旧財部町 龍郷町	旧串良町 旧伊集院町 旧開聞町 旧根占町 中種子町 旧宮之城町 東串良町	旧末吉町 旧開聞町 旧串木野市 旧野田町 枕崎市	17	14
40%以上 50%未満	旧松元町 旧笠利町 旧田代町	伊仙町 旧市来町	旧内之浦町 旧松山町	7	14	旧川辺町 旧東市来町 旧喜入町 旧横川町 与論町 旧大浦町	垂水市 旧郡山町 旧知覧町 旧里村 旧上甌村	旧蒲生町 旧輝北町 旧有明町 旧東町 旧鶴田町	16	12
30%以上 40%未満	旧溝辺町	旧吉田町		2	8	喜界町 旧松山町 旧日吉町 南種子町 旧吹上町	天城町 知名町 瀬戸内町 旧上屋久町 旧薩摩町	旧菱刈町 旧牧園町 旧長島町 旧松元町 旧高山町	15	9
20%以上 30%未満	宇検村			1	1	旧屋久町 旧笠利町 旧下甌村	旧鹿島村 旧内之浦町 旧溝辺町	伊仙町 旧市来町 旧田代町	9	20
20%未満	大和村 旧住用村	旧金峰町	旧坊津町	4	3	旧坊津町 旧住用村 旧桜島町	大和村 宇検村	旧吉田町 旧金峰町	7	11
合計				94	94				94	94

2 市町村別の地元購買率の変化

今回、地元購買率が増加した市町村は 51 市町村で、そのうち 10 ポイント以上上昇した市町村が 28 町となっており、前回調査時の 22 町を上回っている。

一方、低下した市町村は 42 市町村で、そのうち 10 ポイント以上低下した市町村が 12 町となっており、前回調査時の 8 町を上回っている。

地元購買率の推移

市町村名	地元購買率(%)					購買率増減	
	H27	H24	H21	H15	H12	H27-H24	H24-H21
鹿児島市	93.3	95.4	98.0	-	-	-2.1	-2.6
旧鹿児島市	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
旧吉田町	19.4	8.3	23.6	42.7	34.2	11.1	-15.3
旧桜島町	31.1	33.6	30.9	28.1	41.3	-2.5	2.7
旧喜入町	55.3	49.1	50.5	49.6	49.4	6.2	-1.4
旧松元町	40.6	44.3	26.3	23.9	46.4	-3.7	18.0
旧郡山町	54.8	67.0	35.2	36.7	40.4	-12.2	31.8
鹿屋市	81.5	84.8	87.5	-	-	-3.3	-2.7
旧鹿屋市	80.8	85.2	88.5	82.0	89.2	-4.4	-3.3
旧輝北町	52.7	45.8	36.7	11.7	33.7	6.9	9.1
旧串良町	65.6	46.3	37.1	28.7	35.6	19.3	9.2
旧吾平町	74.7	37.2	35.1	25.9	37.3	37.5	2.1
枕崎市	65.3	68.5	74.5	71.1	80.6	-3.2	-6.0
阿久根市	74.2	75.4	78.7	70.4	78.7	-1.2	-3.3
出水市	85.3	84.7	86.9	-	-	0.6	-2.2
旧出水市	86.1	86.3	90.6	86.9	90.5	-0.2	-4.3
旧野田町	58.3	55.8	40.2	23.5	30.2	2.5	15.6
旧高尾野町	74.2	62.9	47.0	42.3	48.0	11.3	15.9
指宿市	75.5	77.2	78.1	-	-	-1.7	-0.9
旧指宿市	74.8	77.1	76.6	83.4	85.4	-2.3	0.5
旧山川町	74.1	34.4	36.0	26.7	33.1	39.7	-1.6
旧開聞町	66.8	39.0	37.3	27.9	32.0	27.8	1.7
西之表市	78.7	86.3	86.4	87.3	90.0	-7.6	-0.1
垂水市	64.3	60.8	62.7	59.0	57.2	3.5	-1.9
薩摩川内市	80.0	80.2	81.7	-	-	-0.2	-1.5
旧川内市	80.3	82.3	86.1	86.7	89.7	-2.0	-3.8
旧樋脇町	85.7	73.2	50.8	63.3	56.3	12.5	22.4
旧入来町	73.4	48.8	31.2	32.5	43.8	24.6	17.6
旧東郷町	77.1	38.7	45.8	47.2	35.0	38.4	-7.1
旧祇答院町	69.3	71.7	47.2	36.3	30.6	-2.4	24.5
旧里村	55.8	38.2	44.8	34.4	48.5	17.6	-6.6
旧上籠村	57.1	49.3	55.9	50.9	58.6	7.8	-6.6
旧下籠村	38.3	36.5	37.0	43.5	38.3	1.8	-0.5
旧鹿島村	38.8	34.7	46.9	29.3	34.6	4.1	-12.2
日置市	67.9	70.3	63.5	-	-	-2.4	6.8
旧伊集院町	70.4	73.6	69.0	72.3	80.3	-3.2	4.6
旧東市来町	61.1	61.8	64.5	64.6	48.1	-0.7	-2.7
旧日吉町	47.6	61.7	50.5	41.6	34.4	-14.1	11.2
旧吹上町	43.1	60.8	47.3	48.1	54.9	-17.7	13.5
曾於市	70.6	60.3	53.3	-	-	10.3	7.0
旧大隅町	82.7	50.9	60.7	48.0	74.7	31.8	-9.8
旧財部町	59.2	37.0	31.5	44.4	37.0	22.2	5.5
旧末吉町	64.8	72.0	59.9	71.0	77.6	-7.2	12.1
霧島市	81.2	80.4	83.5	-	-	0.8	-3.1
旧国分市	77.5	79.0	84.2	77.0	81.4	-1.5	-5.2
旧溝辺町	29.0	24.6	22.2	23.0	16.6	4.4	2.4
旧横川町	52.8	29.5	27.1	20.0	58.9	23.3	2.4
旧牧園町	45.5	23.3	25.3	24.2	30.7	22.2	-2.0
旧霧島町	73.8	31.7	39.9	36.5	50.2	42.1	-8.2
旧隼人町	83.6	69.8	85.6	73.6	87.2	13.8	-15.8
旧福山町	77.7	68.1	31.8	34.2	26.9	9.6	36.3
いちき串木野市	62.6	60.2	63.1	-	-	2.4	-2.9
旧串木野市	66.5	62.4	64.9	70.8	72.0	4.1	-2.5
旧市来町	33.6	30.6	29.0	22.8	27.2	3.0	1.6
南さつま市	65.2	70.5	70.7	-	-	-5.3	-0.2
旧加世田市	69.0	72.3	80.1	83.6	85.9	-3.3	-7.8
旧笠沙町	61.3	35.6	14.4	20.6	19.9	25.7	21.2
旧大浦町	49.7	34.1	29.1	25.7	29.6	15.6	5.0
旧坊津町	15.6	29.6	14.9	23.4	21.2	-14.0	14.7
旧金峰町	11.7	27.3	26.4	24.9	29.6	-15.6	0.9
志布志市	70.9	72.4	73.7	-	-	-1.5	-1.3
旧松山町	41.6	40.6	19.7	24.5	18.8	1.0	20.9
旧志布志町	74.6	74.3	82.3	81.2	82.1	0.3	-8.0
旧有明町	55.5	65.6	54.4	35.7	68.4	-10.1	11.2
奄美市	86.7	88.9	84.3	-	-	-2.2	4.6
旧名瀬市	88.3	92.2	85.5	90.6	92.4	-3.9	6.7
旧住用村	10.0	8.9	13.7	6.5	21.5	1.1	-4.8
旧笠利町	36.7	35.1	32.8	63.9	28.0	1.6	2.3
南九州市	64.3	67.9	67.2	-	-	-3.6	0.7
旧額娃町	68.1	71.2	64.8	71.8	74.9	-3.1	6.4
旧知覧町	60.4	63.6	72.5	59.9	60.5	-3.2	-8.9
旧川辺町	63.2	66.7	61.8	72.7	73.8	-3.5	4.9
伊佐市	71.7	73.4	75.2	-	-	-1.7	-1.8
旧大口市	73.3	72.0	73.1	76.1	85.3	1.3	-1.1
旧菱刈町	49.8	50.8	73.1	62.1	68.0	-1.0	-22.3
始良市	78.0	74.9	-	-	-	3.1	-
旧加治木町	72.9	76.9	69.8	59.6	56.6	-4.0	7.1
旧始良町	79.4	71.4	76.6	71.6	77.4	8.0	-5.2
旧蒲生町	58.6	50.0	30.0	60.3	61.5	8.6	20.0

市町村名	地元購買率(%)					購買率増減	
	H27	H24	H21	H15	H12	H27-H24	H24-H21
さつま町	58.0	65.2	68.5	-	-	-7.2	-3.3
旧宮之城町	62.5	68.1	71.0	73.8	80.7	-5.6	-2.9
旧鶴田町	54.2	63.3	25.5	19.0	27.6	-9.1	37.8
旧薩摩町	42.5	54.7	32.4	27.1	29.1	-12.2	22.3
長島町	47.2	38.6	36.0	-	-	8.6	2.6
旧東町	50.7	35.7	40.0	43.6	58.1	15.0	-4.3
旧長島町	42.1	37.6	28.0	19.7	58.4	4.5	9.6
湧水町	74.9	58.9	72.1	-	-	16.0	-13.2
旧栗野町	74.5	60.6	73.4	39.4	47.1	13.9	-12.8
旧吉松町	75.6	42.8	21.1	16.7	22.8	32.8	21.7
大崎町	82.2	67.0	54.9	38.9	42.0	15.2	12.1
東串良町	61.9	64.9	45.5	35.8	50.6	-3.0	19.4
錦江町	75.8	66.9	70.4	-	-	8.9	-3.5
旧大根占町	86.9	70.4	74.2	51.7	77.1	16.5	-3.8
旧田代町	30.2	34.9	29.3	41.8	42.1	-4.7	5.6
南大隅町	64.9	33.8	38.0	-	-	31.1	-4.2
旧根占町	64.8	30.3	31.2	52.3	60.2	34.5	-0.9
旧佐多町	65.2	35.7	45.0	48.3	46.8	29.5	-9.3
肝付町	42.4	32.0	43.2	-	-	10.4	-11.2
旧内之浦町	34.8	27.9	29.6	41.5	43.0	6.9	-1.7
旧高山町	42.7	30.3	44.7	34.4	46.9	12.4	-14.4
中種子町	68.3	73.9	76.6	73.1	64.7	-5.6	-2.7
南種子町	49.1	68.3	45.3	64.0	68.0	-19.2	23.0
屋久島町	53.5	59.8	61.6	-	-	-6.3	-1.8
旧上屋久町	52.9	66.5	69.9	70.0	69.9	-13.6	-3.4
旧屋久町	39.4	50.7	53.6	43.0	45.3	-11.3	-2.9
大和村	14.2	5.8	7.9	12.8	8.8	8.4	-2.1
宇検村	14.4	23.2	17.6	20.3	46.0	-8.8	5.6
瀬戸内町	48.3	35.2	61.7	55.5	57.7	13.1	-26.5
龍郷町	63.1	58.6	56.5	36.2	28.9	4.5	2.1
喜界町	55.6	75.1	66.7	73.8	77.2	-19.5	8.4
徳之島町	79.1	78.6	83.1	84.4	87.9	0.5	-4.5
天城町	47.8	51.2	56.1	66.9	78.4	-3.4	-4.9
伊仙町	36.7	26.2	49.3	39.1	34.5	10.5	-23.1
和泊町	75.0	75.1	70.2	79.8	80.0	-0.1	4.9
知名町	51.3	64.5	57.3	50.3	84.3	-13.2	7.2
与論町	58.9	62.6	63.4	77.1	85.4	-3.7	-0.8
総数	64.4	63.8	63.9	-	-	0.6	-0.1

地元購買率の増減市町村

増減率 (ポイント)	増加				減少					
	市町村名			市町村数		市町村名			市町村数	
				H27	H24				H27	H24
20ポイント以上	旧霧島町	旧山川町	旧東郷町	14	11				0	3
	旧吾平町	旧根占町	旧吉松町							
	旧大隅町	旧佐多町	旧開聞町							
	旧笠沙町	旧入来町	旧横川町							
	旧財部町	旧牧園町								
15ポイント以上 20ポイント未満	旧串良町	旧里村	旧大根占町	6	5	喜界町	南種子町	旧吹上町	4	2
	旧大浦町	大崎町	旧東町			旧金峰町				
10ポイント以上 15ポイント未満	旧栗野町	旧隼人町	瀬戸内町	8	6	旧日吉町	旧坊津町	旧上屋久町	8	3
	旧樋脇町	旧高山町	旧高尾野町			知名町	旧郡山町	旧薩摩町		
	旧吉田町	伊仙町				旧屋久町	旧有明町			
5ポイント以上 10ポイント未満	旧福山町	旧蒲生町	大和村	8	12	旧鶴田町	宇検村	西之表市	6	12
	旧始良町	旧上甌村	旧輝北町			旧末吉町	中種子町	旧宮之城町		
	旧内之浦町	旧喜入町								
5ポイント未満	旧長島町	龍郷町	旧溝辺町	15	13	旧田代町	旧鹿屋市	旧加治木町	24	26
	旧串木野市	旧鹿島村	垂水市			旧名瀬市	与論町	旧松元町		
	旧市来町	旧野田町	旧下甌村			旧川辺町	天城町	旧加世田市		
	旧笠利町	旧大口市	旧住用村			枕崎市	旧知覧町	旧伊集院町		
	旧松山町	徳之島町	旧志布志町			旧穎娃町	東串良町	旧桜島町		
						旧祁答院町	旧指宿市	旧川内市		
						旧国分市	阿久根市	旧菱刈町		
						旧東市来町	旧出水市	和泊町		
合計				51	47				42	46

※旧鹿児島市は除く。

## IV 買物動向

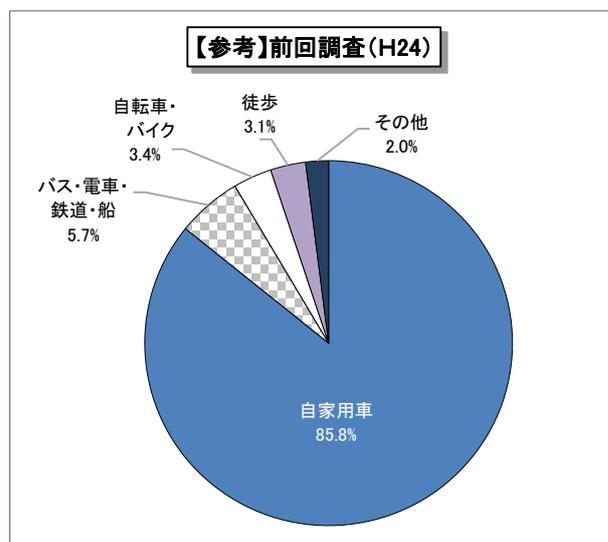
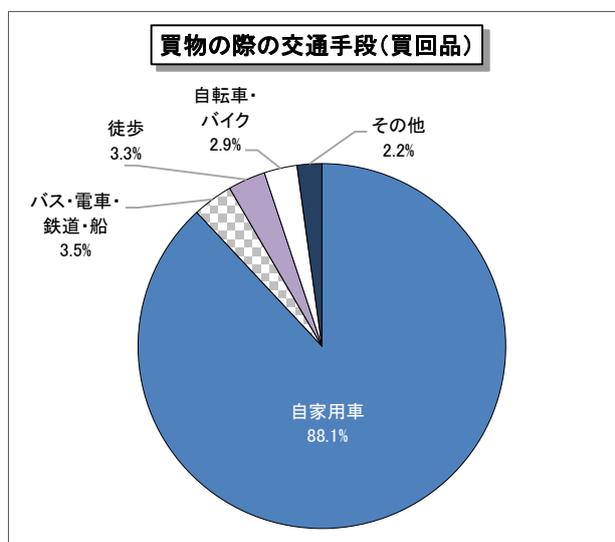
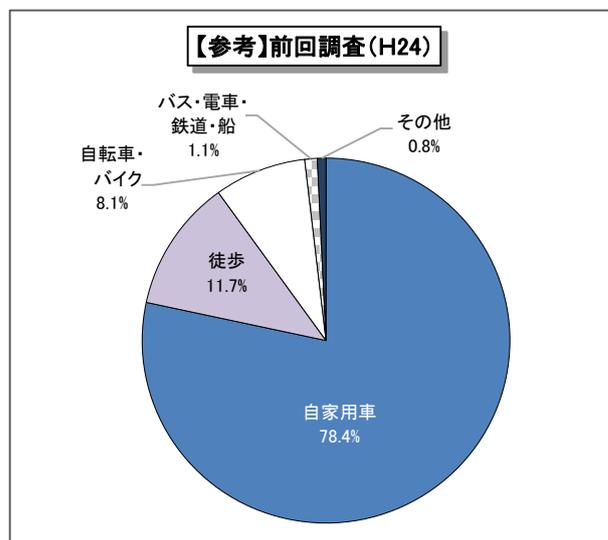
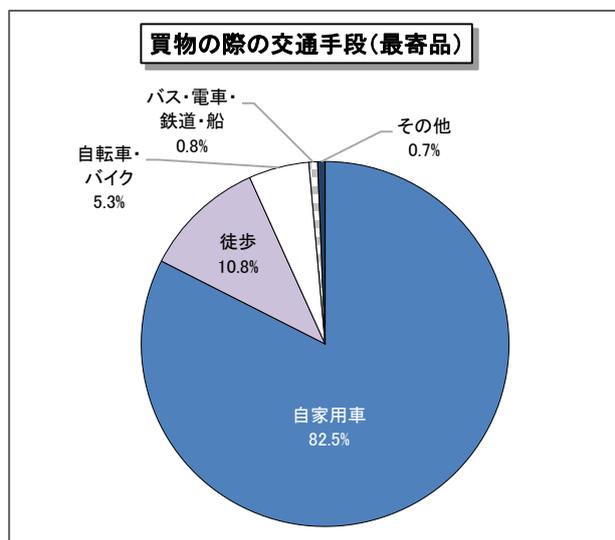
### 1 買物の際の交通手段

#### (1) 県計

買物をする際の交通手段は、最寄品では、「自家用車」(82.5%)が最も多く、次いで「徒歩」(10.8%)、「自転車・バイク」(5.3%)の順となっている。

一方、買回品では、「自家用車」(88.1%)が最も多く、次いで「バス・電車・鉄道・船」(3.5%)、「徒歩」(3.3%)、「自転車・バイク」(2.9%)の順となっている。

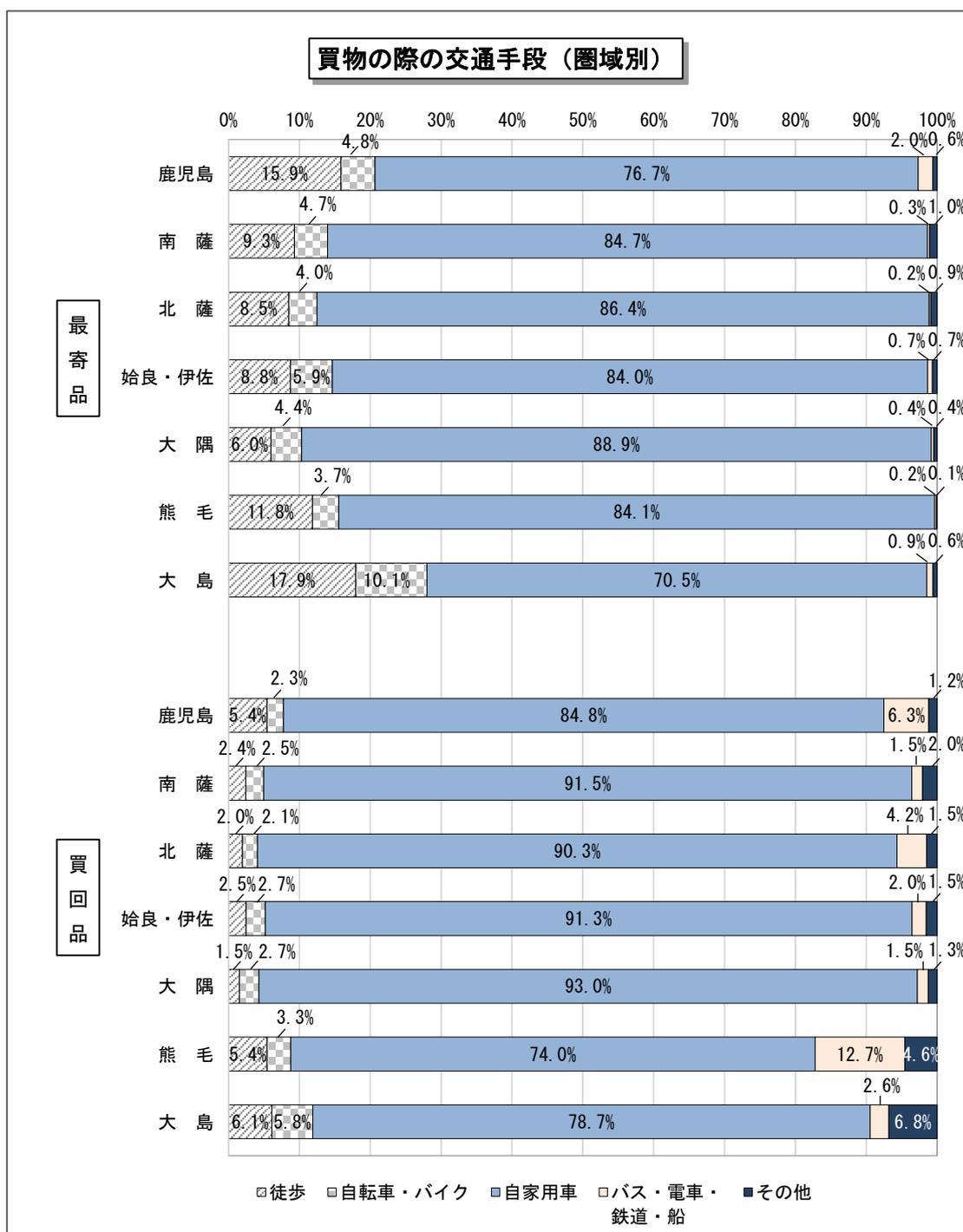
最寄品、買回品ともに、「自家用車」の利用割合が高い。また、最寄品では「徒歩」や「自転車・バイク」を利用する割合が、買回品では「バス・電車・鉄道・船」や「徒歩」を利用する割合が比較的高くなっている。



(2) 圏域別

圏域別でみると、最寄品では、どの圏域においても、「自家用車」の利用割合が高いことには変わりはない。その中で、「鹿児島圏域」及び「熊毛圏域」では、「徒歩」の利用割合が高く、「大島圏域」では、「徒歩」や「自転車・バイク」の利用割合が高いのが特徴的である。

また、買回品でもどの圏域においても「自家用車」の利用割合が高いことには変わりはない。その中で、「熊毛圏域」では、「バス・電車・鉄道・船」の利用割合が高いのが特徴的である。フェリーや高速船を利用して鹿児島市等へ買物に行く消費者が多いことが、その要因として考えられる。

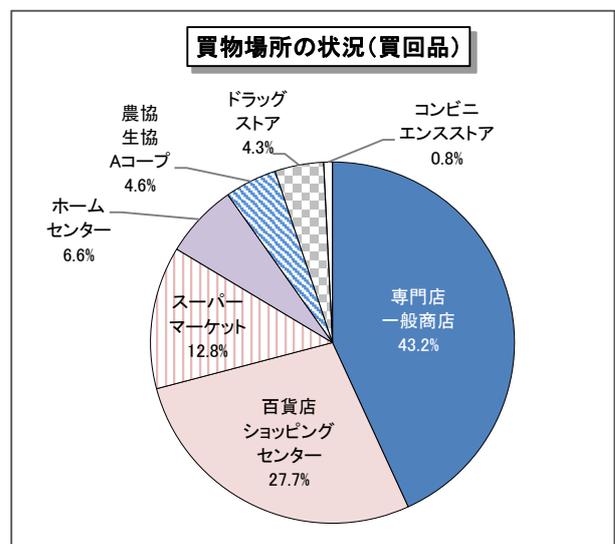
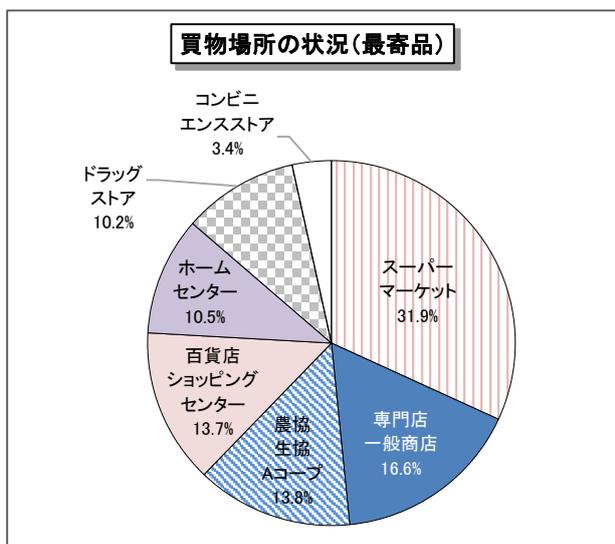


## 2 買物場所の状況

地元市町村内での店舗種類別の買物場所の状況（県全体）は、最寄品では、「スーパーマーケット」（31.9%）が最も多く、次いで「専門店・一般商店」（16.6%）、「農協・生協・Aコープ」（13.8%）、「百貨店・ショッピングセンター」（13.7%）、「ホームセンター」（10.5%）、「ドラッグストア」（10.2%）、「コンビニエンスストア」（3.4%）の順となっている。

一方、買回品でも、「専門店・一般商店」（43.2%）が最も多く、次いで「百貨店・ショッピングセンター」（27.7%）、「スーパーマーケット」（12.8%）、「ホームセンター」（6.6%）、「農協・生協・Aコープ」（4.6%）、「ドラッグストア」（4.3%）、「コンビニエンスストア」（0.8%）の順となっている。

買回品では、最寄品と比べて「百貨店・ショッピングセンター」や「専門店・一般商店」を利用する割合が高い。



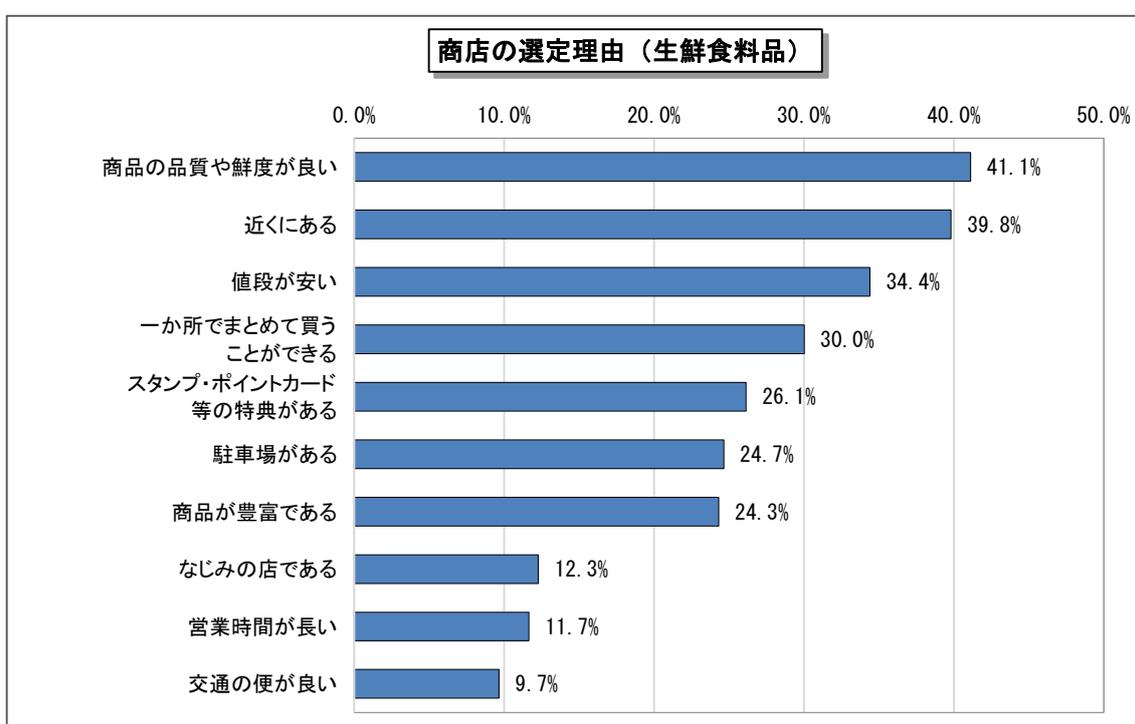
### 3 商店の選定理由

#### (1) 生鮮食料品（野菜・果物・鮮魚・精肉・惣菜）

##### ① 県計

生鮮食料品を購入する商店を選定する際に重視する点は、「商品の品質や鮮度が良い」(41.1%)が最も多く、次いで「近くにある」(39.8%)、「値段が安い」(34.4%)、「一か所でまとめて買うことができる」(30.0%)、「スタンプ・ポイントカード等の特典がある」(26.1%)の順となっている。

生鮮食料品を購入する際には、品質・鮮度、利便性、価格が重視されていることがうかがえる。



※複数回答(上位10項目表記)

##### ② 圏域別

圏域別でみると、「鹿児島圏域」、「大島圏域」で「駐車場がある」という回答が多く、「熊本圏域」、「大島圏域」で「近くにある」という回答が少ないのが特徴的である。

商店の選定理由(生鮮食料品:圏域別)

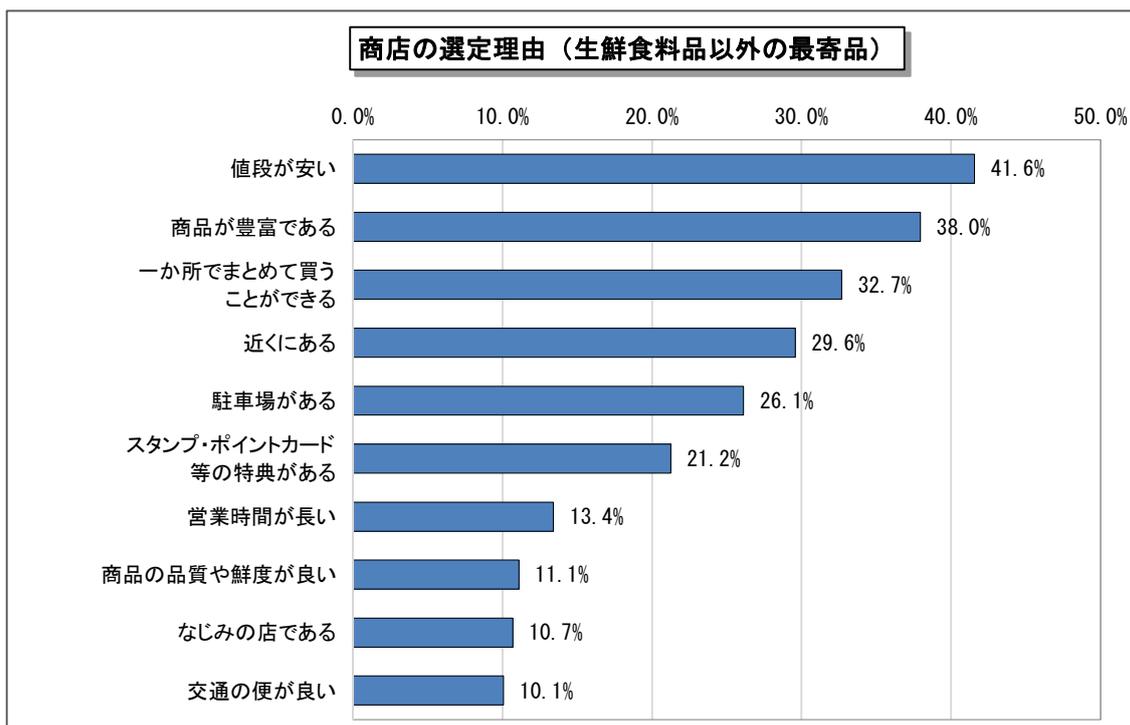
	商品の品質や鮮度が良い	近くにある	値段が安い	一か所でまとめて買うことができる	スタンプ・ポイントカード等の特典がある	駐車場がある	商品が豊富である	なじみの店である	営業時間が長い	交通の便が良い
鹿児島	39.0%	40.8%	32.9%	28.3%	24.8%	33.5%	23.1%	10.2%	12.7%	13.1%
南薩	45.1%	40.5%	33.4%	33.3%	27.9%	19.3%	22.9%	14.9%	10.7%	8.1%
北薩	43.8%	42.7%	36.7%	31.1%	24.8%	21.0%	24.2%	12.8%	12.0%	8.9%
姶良・伊佐	45.1%	40.0%	35.7%	27.9%	26.3%	20.7%	25.9%	10.4%	10.4%	9.9%
大隅	37.0%	41.6%	35.7%	30.0%	25.9%	19.4%	23.7%	11.4%	12.0%	9.4%
熊本	39.6%	35.2%	30.6%	33.0%	25.0%	26.9%	28.0%	19.1%	10.6%	6.2%
大島	39.3%	31.5%	31.8%	30.2%	29.2%	34.9%	25.2%	14.4%	12.2%	7.9%

※複数回答(上位10項目表記)

(2) 生鮮食料品以外の最寄品（加工食料品、日用雑貨品、実用衣料品）

① 県計

生鮮食料品以外の最寄品を購入する商店を選定する際に重視する点は、「値段が安い」(41.6%)が最も多く、次いで「商品が豊富である」(38.0%)、「一か所でまとめて買うことができる」(32.7%)、「近くにある」(29.6%)、「駐車場がある」(26.1%)の順となっており、生鮮食料品以外の最寄品を購入する際には、価格、品揃え、利便性が重視されていることがうかがえる。



※複数回答(上位10項目表記)

② 圏域別

圏域別でみると、「鹿児島圏域」、「大島圏域」で「駐車場がある」という回答が他の圏域よりもやや多くなっているが、圏域による大きな違いはみられない。

商店の選定理由（生鮮食料品以外の最寄品：圏域別）

	値段が安い	商品が豊富である	一か所でまとめて買うことができる	近くにある	駐車場がある	スタンプ・ポイントカード等の特典がある	営業時間が長い	商品の品質や鮮度が良い	なじみの店である	交通の便が良い
鹿児島	39.1%	36.6%	30.0%	30.6%	34.5%	20.6%	14.2%	10.8%	8.8%	13.6%
南薩	42.8%	39.0%	37.0%	29.2%	20.4%	22.4%	12.8%	12.4%	12.0%	9.4%
北薩	45.0%	39.1%	35.6%	31.3%	23.4%	18.7%	15.0%	11.1%	10.1%	9.3%
始良・伊佐	42.6%	38.4%	31.2%	31.3%	22.6%	21.0%	13.3%	11.4%	10.4%	9.6%
大隅	42.3%	38.2%	32.8%	30.8%	20.4%	19.8%	12.2%	10.5%	10.4%	10.3%
熊毛	41.7%	39.9%	33.4%	26.4%	27.2%	25.0%	13.1%	10.6%	14.3%	6.5%
大島	36.8%	35.9%	30.7%	22.4%	36.8%	26.2%	13.0%	11.0%	12.9%	7.3%

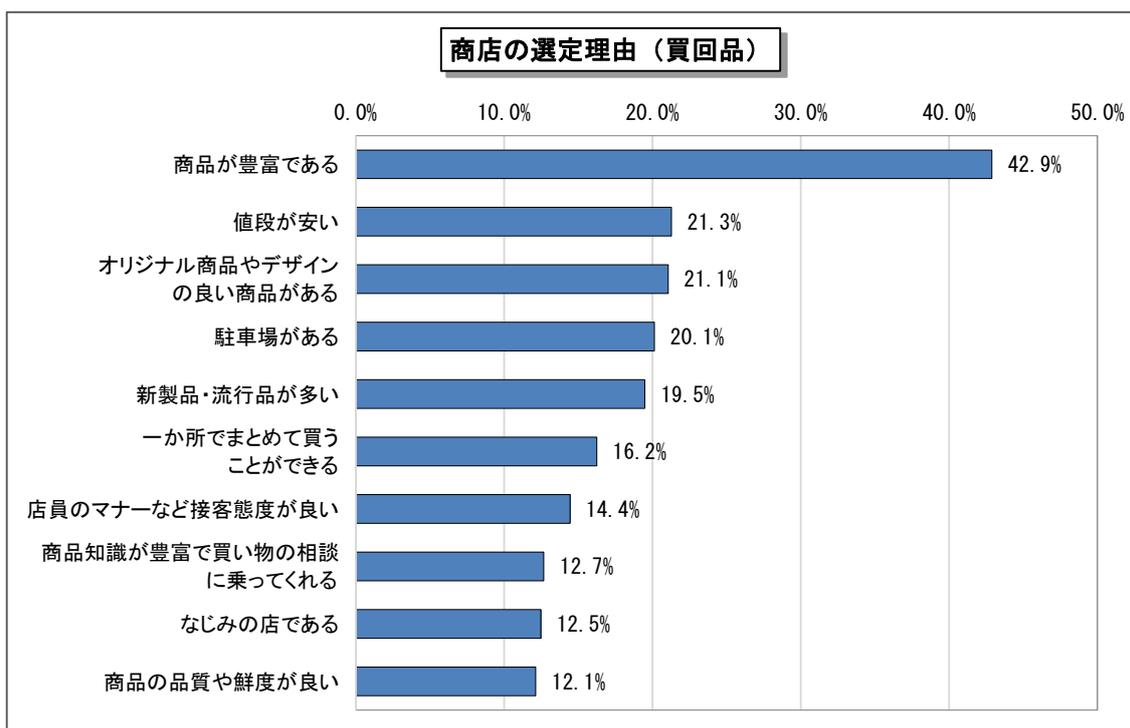
※複数回答(上位10項目表記)

### (3) 買回品（高級衣料品、身回品、文化品、贈答用品）

#### ① 県計

買回品を購入する商店を選定する際に重視する点は、「商品が豊富である」（42.9%）が最も多く、次いで「値段が安い」（21.3%）、「オリジナル商品やデザインの良い商品がある」（21.1%）、「駐車場がある」（20.1%）、「新製品・流行品が多い」（19.5%）の順となっている。

買回品を購入する際には、品揃えを非常に重視しており、その他に価格や利便性が重視されていることがうかがえる。



※複数回答(上位10項目表記)

#### ② 圏域別

圏域別でみると、「鹿児島圏域」、「大島圏域」で「駐車場がある」という回答が多く、「大島圏域」で「商品が豊富である」という回答が少なくなっているが、圏域による大きな違いはみられない。

商店の選定理由(買回品:圏域別)

	商品が豊富である	値段が安い	オリジナル商品やデザインの良い商品がある	駐車場がある	新製品・流行品が多い	一か所でまとめて買うことができる	店員のマナーなど接客態度が良い	商品知識が豊富で買い物の相談に乗ってくれる	なじみの店である	商品の品質や鮮度が良い
鹿児島	42.5%	17.1%	22.9%	27.0%	18.1%	14.7%	16.5%	14.9%	12.8%	13.8%
南薩	47.3%	19.5%	22.6%	18.4%	22.1%	18.3%	14.9%	13.7%	13.4%	11.3%
北薩	44.3%	22.3%	23.5%	17.8%	18.3%	17.7%	15.3%	12.5%	11.8%	12.8%
姶良・伊佐	43.7%	18.5%	22.5%	19.2%	20.7%	15.0%	15.7%	12.1%	12.6%	13.6%
大隅	43.3%	23.7%	18.4%	15.8%	21.4%	17.0%	13.1%	12.7%	10.9%	10.4%
熊毛	41.7%	26.1%	18.0%	14.6%	18.6%	18.3%	11.4%	9.6%	15.3%	13.3%
大島	35.4%	26.6%	17.0%	24.9%	15.6%	14.4%	11.1%	10.0%	13.4%	9.8%

※複数回答(上位10項目表記)

## 4 買物の情報手段

### (1) 県計

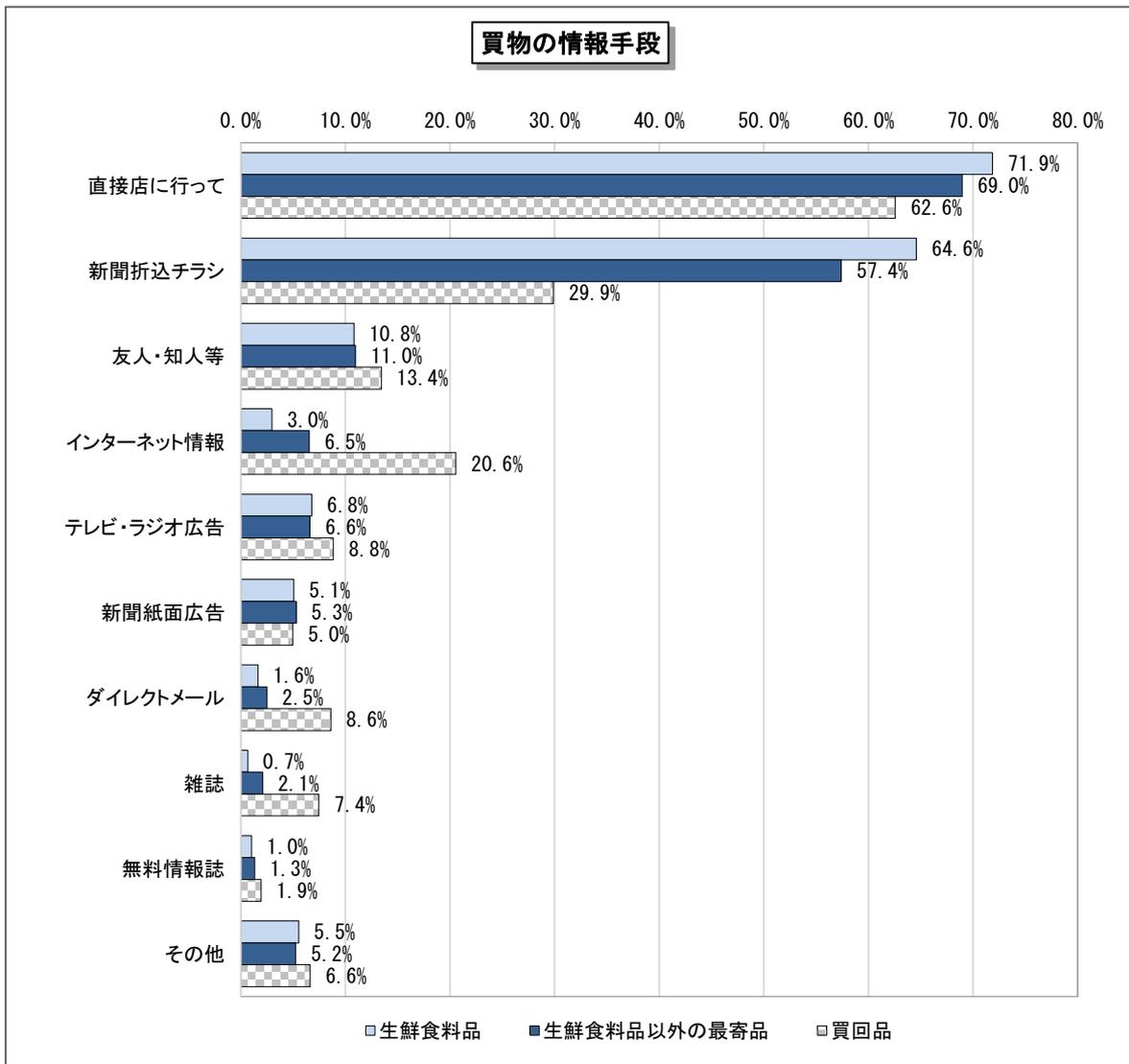
買物の情報手段（情報媒体）は、生鮮食料品では、「直接店に行って」（71.9%）が最も多く、次いで「新聞折込チラシ」（64.6%）の順となっている。

また、生鮮食料品以外の最寄品でも、「直接店に行って」（69.0%）が最も多く、次いで「新聞折込チラシ」（57.4%）の順となっている。

このことから、最寄品については、「直接店に行って」と「新聞折込チラシ」が主要な情報手段であることがうかがえる。

一方、買回品では、「直接店に行って」（62.6%）が最も多く、次いで「新聞折込チラシ」（29.9%）、「インターネット情報」（20.6%）の順となっている。

このことから、買回品についても、最寄品と同様に「直接店に行って」と「新聞折込チラシ」が主要な情報手段であることがうかがえる。また、買回品では、最寄品と比較すると「インターネット情報」という回答が非常に高くなっている。



※複数回答

(2) 圏域別

圏域別でみると、生鮮食料品については、「大島圏域」で「新聞折込チラシ」がやや多く、「大隅圏域」、「大島圏域」で「直接店に行つて」という回答がやや少なくなっている。生鮮食料品以外の最寄品については、「大島圏域」で「直接店に行つて」という回答がやや多いが圏域による大きな違いはみられない。

一方、買回品については、「熊毛圏域」で「インターネット情報」という回答がやや多く、「大島圏域」で「直接店に行つて」という回答がやや少ないのが特徴的である。

買物の情報手段(圏域別)

		直接店に行つて	新聞折込チラシ	友人・知人等	インターネット情報	テレビ・ラジオ広告	新聞紙面広告	ダイレクトメール	雑誌	無料情報誌	その他
生鮮食料品	鹿児島	73.5%	63.5%	7.7%	3.6%	9.0%	5.4%	1.3%	0.6%	0.7%	4.8%
	南薩	75.1%	64.4%	10.8%	2.6%	6.5%	5.4%	1.3%	0.7%	0.8%	5.0%
	北薩	74.1%	64.9%	10.8%	3.0%	6.4%	3.8%	3.0%	0.6%	0.8%	7.1%
	始良・伊佐	72.0%	62.1%	12.0%	3.4%	7.0%	5.5%	1.6%	0.7%	0.7%	5.5%
	大隅	67.9%	65.6%	11.0%	2.7%	7.9%	4.7%	1.6%	1.1%	0.9%	4.7%
	熊毛	78.6%	60.9%	14.1%	2.1%	2.8%	1.5%	1.6%	0.1%	0.8%	7.1%
	大島	67.4%	69.4%	12.7%	2.4%	2.7%	7.4%	0.7%	0.2%	2.8%	6.1%
生鮮食料品以外の最寄品	鹿児島	70.8%	55.7%	8.3%	6.9%	8.5%	6.1%	2.5%	2.3%	1.3%	4.2%
	南薩	70.6%	60.8%	11.0%	5.0%	6.7%	4.8%	2.2%	1.5%	0.9%	5.2%
	北薩	71.0%	60.4%	11.0%	6.2%	6.1%	3.7%	2.7%	1.8%	1.0%	6.8%
	始良・伊佐	69.1%	54.7%	12.2%	6.8%	6.9%	5.3%	2.8%	2.2%	0.8%	5.0%
	大隅	66.8%	57.3%	10.7%	5.8%	7.2%	5.7%	2.4%	2.3%	1.5%	4.9%
	熊毛	73.5%	53.2%	13.2%	8.3%	4.5%	1.9%	2.3%	2.6%	1.0%	6.8%
	大島	63.5%	58.4%	13.3%	8.0%	3.3%	7.3%	2.2%	2.1%	2.9%	5.3%
買回品	鹿児島	66.4%	28.9%	10.5%	19.3%	10.8%	5.6%	10.7%	7.2%	1.8%	5.1%
	南薩	66.4%	30.1%	15.4%	16.8%	9.1%	4.1%	8.8%	5.8%	1.5%	7.0%
	北薩	62.8%	31.6%	12.8%	20.6%	9.0%	4.5%	8.6%	7.6%	2.0%	8.3%
	始良・伊佐	66.2%	27.4%	14.2%	19.5%	7.4%	4.8%	9.9%	7.6%	1.2%	7.0%
	大隅	60.1%	33.5%	13.8%	19.8%	9.2%	5.5%	6.9%	7.7%	1.9%	5.2%
	熊毛	60.1%	22.2%	12.0%	31.7%	8.8%	3.3%	7.8%	8.6%	2.0%	7.7%
	大島	51.9%	28.8%	16.2%	25.4%	6.3%	5.4%	6.3%	8.2%	3.5%	8.0%

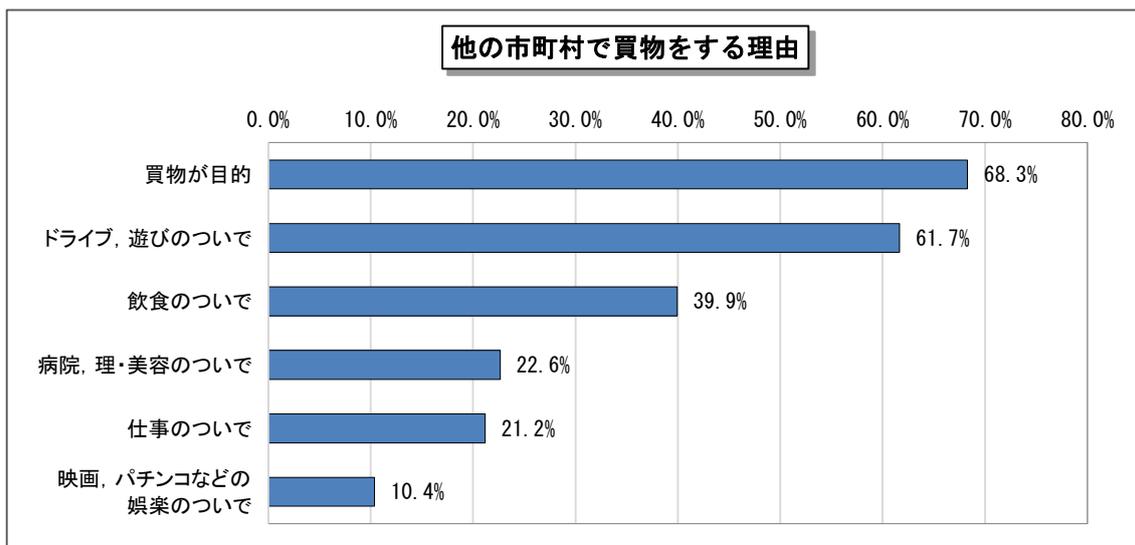
※複数回答

## 5 他の市町村で買物をする理由等

### (1) 他の市町村で買物をする理由

#### ① 県計

他の市町村で買物をする理由は、「買物が目的」(68.3%)が最も多く、次いで、「ドライブ、遊びのついで」(61.7%)、「飲食のついで」(39.9%)の順となっている。



※複数回答

#### ② 圏域別

圏域別でみると、「熊毛圏域」と「大島圏域」で「飲食のついで」という回答がほかの圏域と比べてやや少ないが、一方で「仕事のついで」という回答が多くなっている。

**他の市町村で買物をする理由(圏域別)**

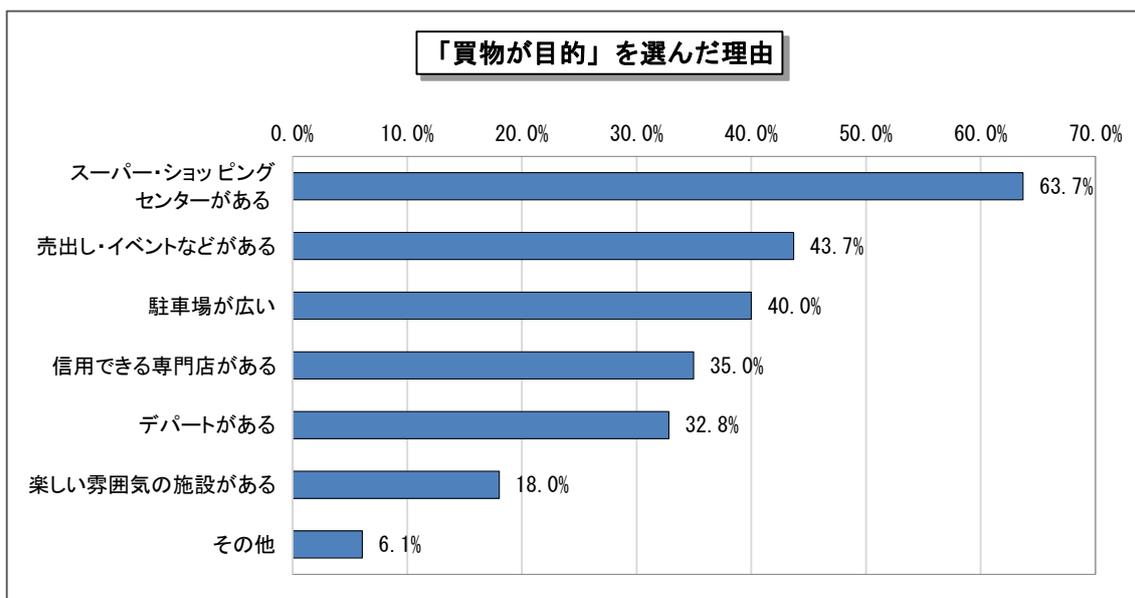
	買物が目的	ドライブ、遊びのついで	飲食のついで	病院、理・美容のついで	仕事のついで	映画、パチンコなどの娯楽のついで
鹿児島	65.7%	65.7%	43.0%	16.3%	20.9%	6.7%
南薩	74.8%	60.1%	40.9%	25.9%	19.0%	9.2%
北薩	74.1%	65.6%	39.6%	23.0%	19.4%	14.3%
姶良・伊佐	72.2%	63.8%	41.3%	17.6%	15.9%	12.2%
大隅	65.4%	57.7%	41.7%	25.1%	20.7%	14.5%
熊毛	56.7%	61.6%	30.1%	32.4%	33.5%	3.6%
大島	61.5%	54.9%	32.0%	29.3%	30.9%	4.3%

※複数回答

## (2) 「買物が目的」を選んだ理由

### ① 県計

他の市町村で買物をする理由に「買物が目的」を選んだ人に対し、その理由を尋ねたところ、「スーパー・ショッピングセンターがある」(63.7%)が最も多く、次いで「売出し・イベントなどがある」(43.7%)、「駐車場が広い」(40.0%)、「信用できる専門店がある」(35.0%)、「デパートがある」(32.8%)の順となっている。



※複数回答

### ② 圏域別

圏域別でみると、「鹿児島圏域」と「大島圏域」で「駐車場が広い」という回答が多く、「大島圏域」で「デパートがある」という回答が少ないのが特徴的である。

「買物が目的」を選んだ理由(圏域別)

	スーパー・ショッピングセンターがある	売出し・イベントなどがある	駐車場が広い	信用できる専門店がある	デパートがある	楽しい雰囲気の施設がある	その他
鹿児島	62.2%	49.7%	48.2%	32.6%	29.6%	17.1%	4.5%
南薩	64.4%	42.7%	39.0%	36.3%	35.8%	19.0%	5.8%
北薩	67.2%	42.9%	39.8%	33.8%	36.9%	20.7%	6.5%
始良・伊佐	57.9%	40.7%	34.0%	41.5%	41.4%	16.4%	5.3%
大隅	67.0%	41.0%	34.2%	36.6%	31.5%	21.9%	5.1%
熊毛	57.3%	44.6%	32.9%	36.9%	30.2%	15.6%	11.5%
大島	65.3%	46.0%	51.3%	23.9%	15.7%	9.6%	10.5%

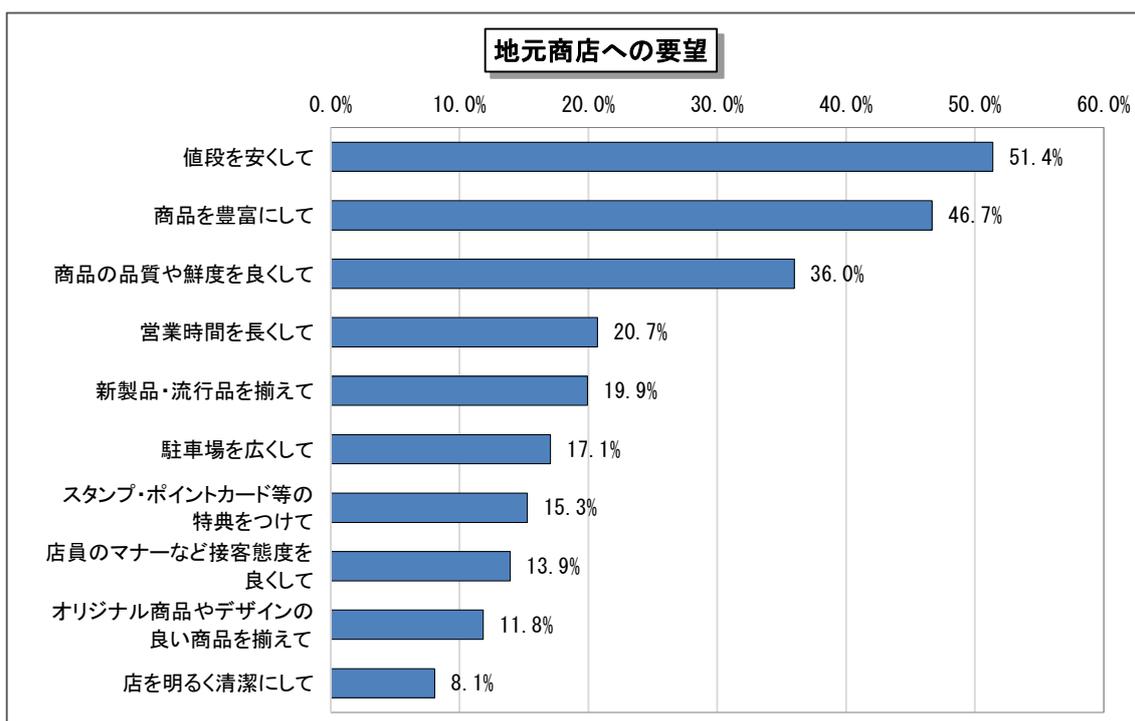
※複数回答

## 6 地元商店及び商店街への要望

### (1) 地元商店への要望

#### ① 県計

地元商店への要望は、「値段を安くして」(51.4%)が最も多く、次いで「商品を豊富にして」(46.7%)、「商品の品質や鮮度を良くして」(36.0%)の順となっている。価格、品揃え、品質に対する要望の高さがうかがえる。



※複数回答(上位10項目表記)

#### ② 圏域別

圏域別でみると、「鹿児島圏域」と「大島圏域」で「駐車場を広くして」という回答が多いが、回答傾向に大きな違いはみられない。

地元商店への要望(圏域別)

	値段を安くして	商品を豊富にして	商品の品質や鮮度を良くして	営業時間を長くして	新製品・流行品を揃えて	駐車場を広くして	スタンプ・ポイントカード等の特典をつけて	店員のマナーなど接客態度を良くして	オリジナル商品やデザインの良い商品を揃えて	店を明るく清潔にして
鹿児島	50.8%	45.5%	36.6%	22.3%	15.5%	24.8%	14.9%	13.6%	10.1%	8.8%
南薩	49.3%	47.5%	38.9%	18.5%	24.9%	11.4%	14.7%	13.2%	12.6%	9.3%
北薩	52.3%	47.0%	36.0%	20.9%	20.7%	16.5%	15.2%	16.4%	13.2%	7.5%
始良・伊佐	48.7%	47.4%	38.9%	19.1%	21.3%	13.5%	17.2%	12.4%	13.9%	7.4%
大隅	50.4%	47.4%	31.6%	21.6%	22.1%	13.3%	14.6%	12.7%	11.6%	8.4%
熊毛	52.3%	47.0%	38.2%	20.6%	19.7%	14.5%	14.3%	19.0%	11.3%	9.9%
大島	59.0%	44.9%	34.9%	20.9%	15.3%	23.8%	15.3%	14.5%	9.9%	6.0%

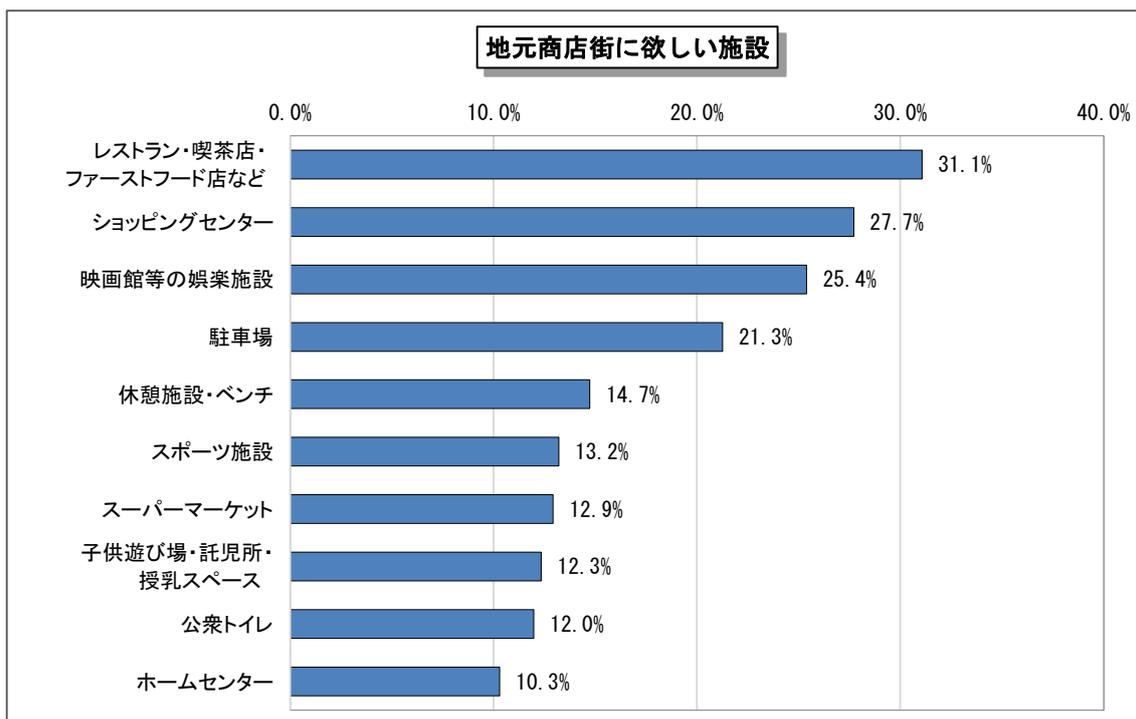
※複数回答(上位10項目表記)

## (2) 地元商店街に欲しい施設

### ① 県計

地元商店街に欲しい施設は、「レストラン・喫茶店・ファーストフード店など」(31.1%)が最も多く、次いで「ショッピングセンター」(27.7%)、「映画館等の娯楽施設」(25.4%)、「駐車場」(21.3%)、「休憩施設・ベンチ」(14.7%)の順となっている。

飲食・レジャー関連の施設への要望が強く、また大型店へのニーズも強いことがうかがわれる。



※複数回答(上位10項目表記)

### ② 圏域別

圏域別でみると、「熊毛圏域」で「ホームセンター」という回答が、また、「北薩圏域」と「始良・伊佐圏域」で「映画館等の娯楽施設」という回答が他の圏域よりも多くなっているのが特徴的である。

地元商店街に欲しい施設(圏域別)

	レストラン・喫茶店・ファーストフード店など	ショッピングセンター	映画館等の娯楽施設	駐車場	休憩施設・ベンチ	スポーツ施設	スーパーマーケット	子供遊び場・託児所・授乳スペース	公衆トイレ	ホームセンター
鹿児島	29.2%	25.5%	15.6%	26.3%	14.5%	12.2%	12.0%	11.9%	14.3%	12.2%
南薩	35.8%	28.3%	24.5%	17.0%	15.8%	13.6%	13.6%	16.3%	10.5%	6.5%
北薩	32.4%	29.9%	33.5%	22.0%	13.9%	14.5%	11.7%	13.4%	9.4%	8.4%
始良・伊佐	29.3%	28.4%	34.2%	15.8%	13.6%	15.9%	12.6%	10.3%	8.9%	7.8%
大隅	32.4%	33.2%	24.7%	17.3%	15.2%	12.6%	14.3%	10.2%	13.5%	9.6%
熊毛	33.3%	17.4%	27.5%	22.4%	14.0%	14.4%	7.5%	12.9%	10.6%	22.4%
大島	26.6%	20.3%	19.2%	31.2%	16.4%	9.4%	15.7%	14.6%	15.4%	14.1%

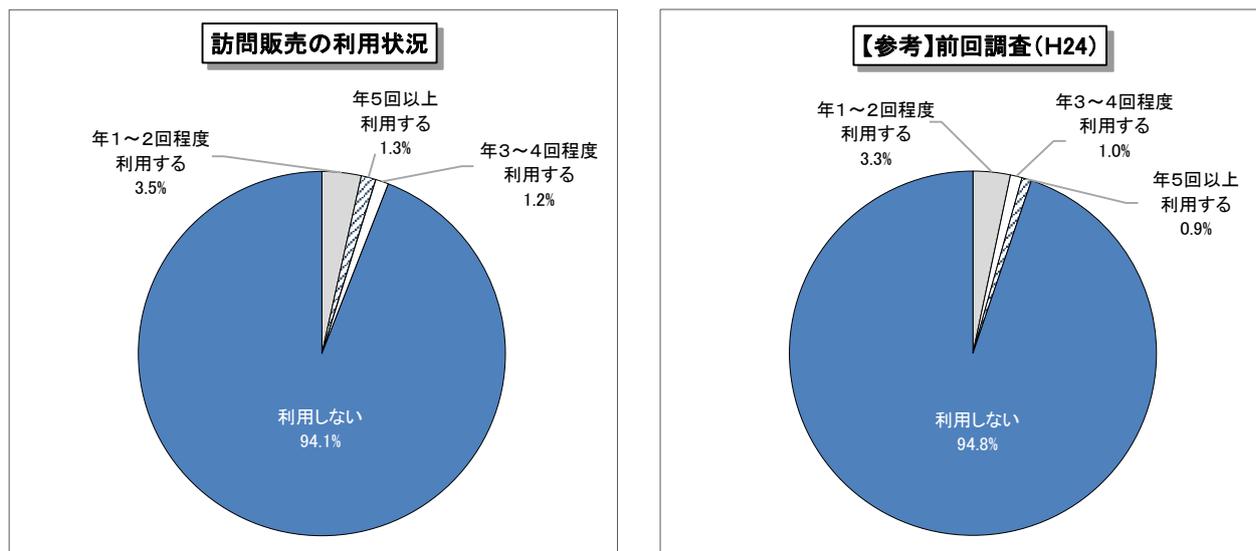
※複数回答(上位10項目表記)

## 7 無店舗販売の利用状況等

### (1) 訪問販売の利用状況

#### ① 県計

訪問販売の利用状況は、「利用しない」(94.1%)が大部分である。県全体で5.9%が利用し、前回調査時(5.2%)と比べると、利用傾向に大きな違いはみられない。

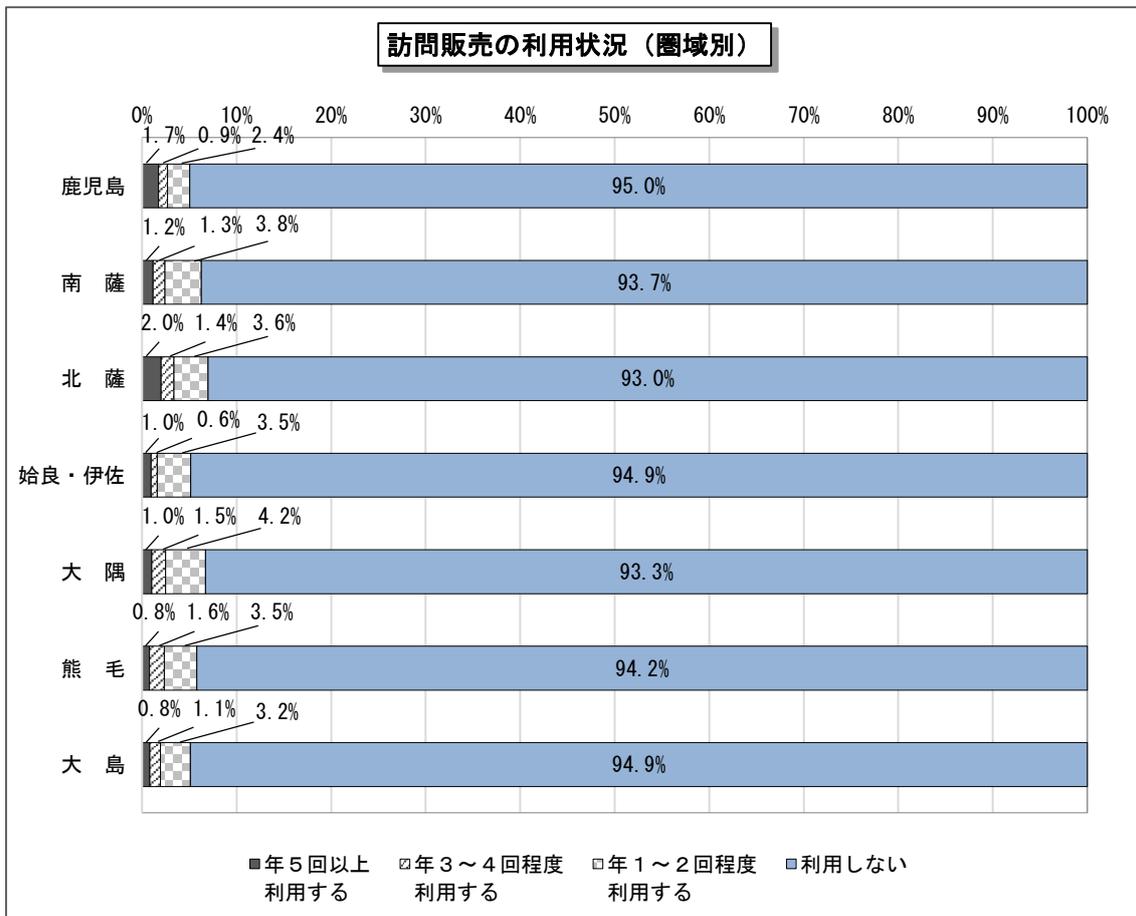


訪問販売の利用状況(県計)

	利用状況			小計	利用しない
	年5回以上	年3～4回程度	年1～2回程度		
平成27年	1.3%	1.2%	3.5%	5.9%	94.1%
平成24年	0.9%	1.0%	3.3%	5.2%	94.8%

② 圏域別

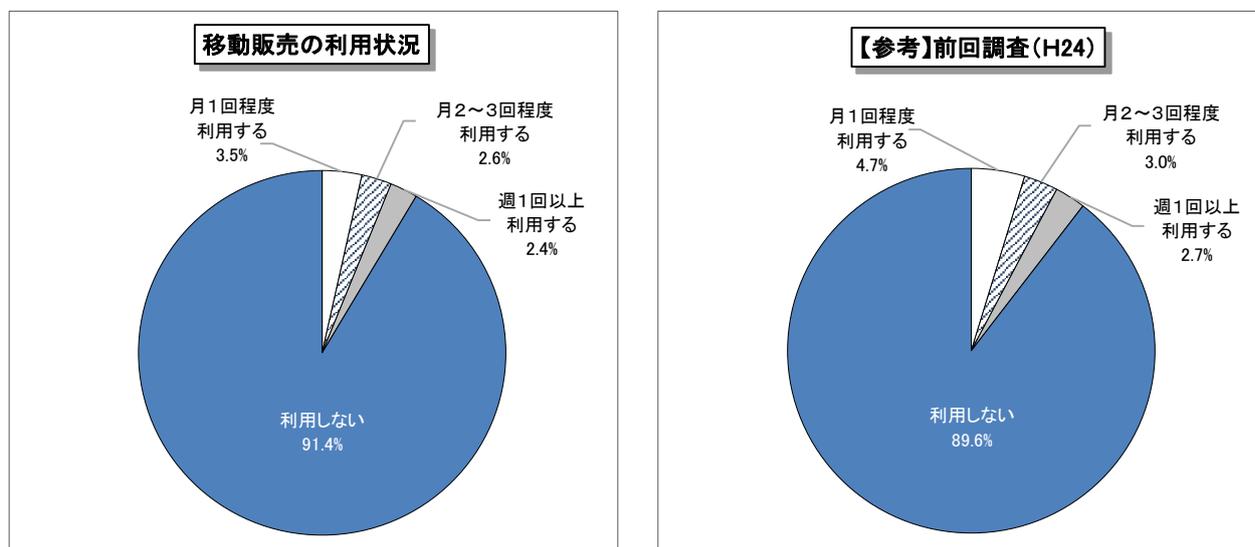
圏域別でみると、回答傾向に大きな違いはみられない。



## (2) 移動販売の利用状況

### ① 県計

移動販売の利用状況は、「利用しない」(91.4%)が大部分である。県全体で8.6%が利用し、前回調査時(10.4%)と比べると、利用する人がやや少なくなっている。

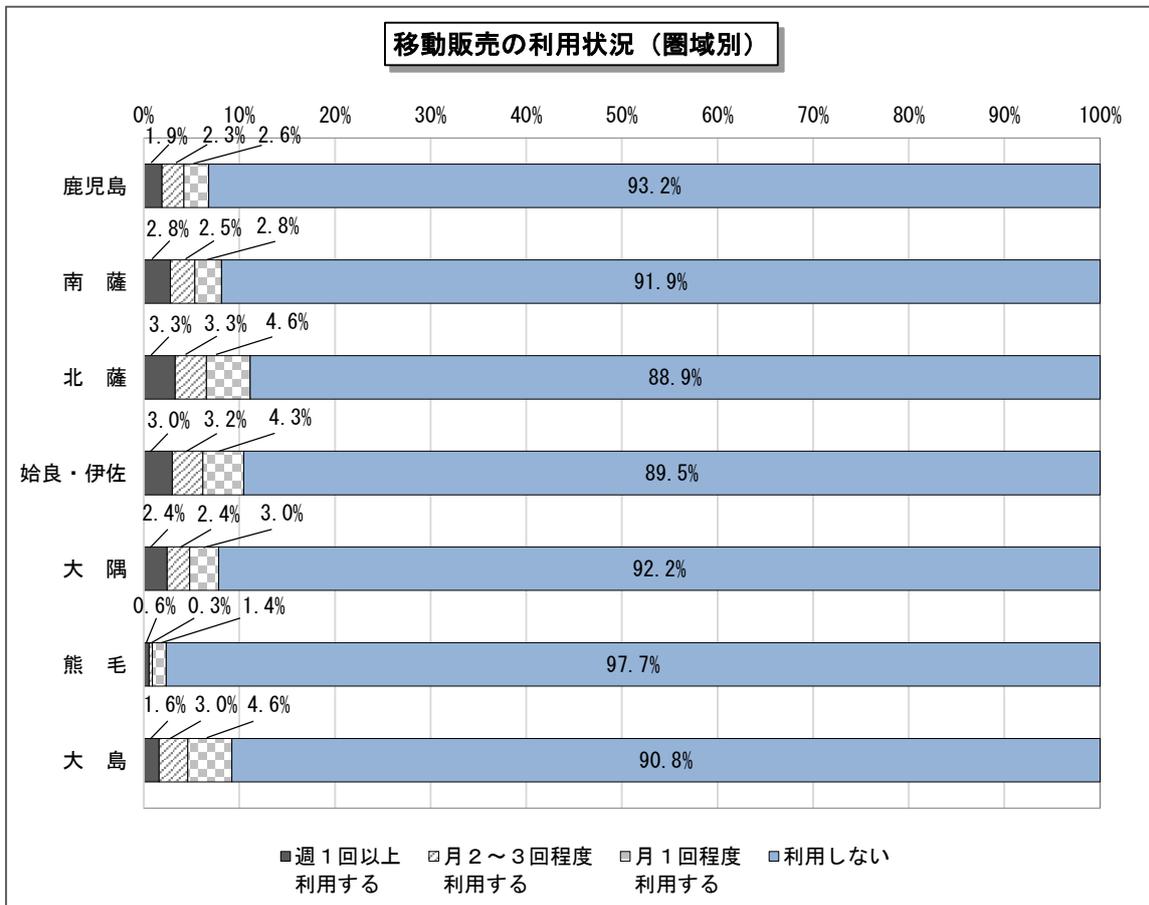


移動販売の利用状況(県計)

	利用状況			小計	利用しない
	週1回以上	月2～3回程度	月1回程度		
平成27年	2.4%	2.6%	3.5%	8.6%	91.4%
平成24年	2.7%	3.0%	4.7%	10.4%	89.6%

② 圏域別

圏域別でみると、回答傾向に大きな違いはみられないが、「熊毛圏域」で利用している人が少ないのが特徴的である。



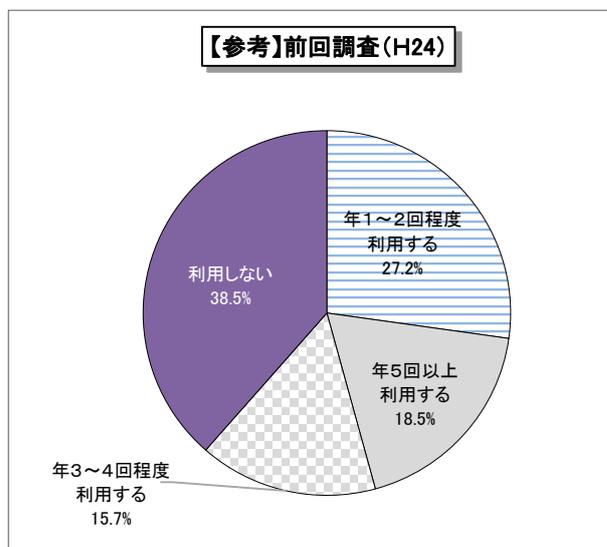
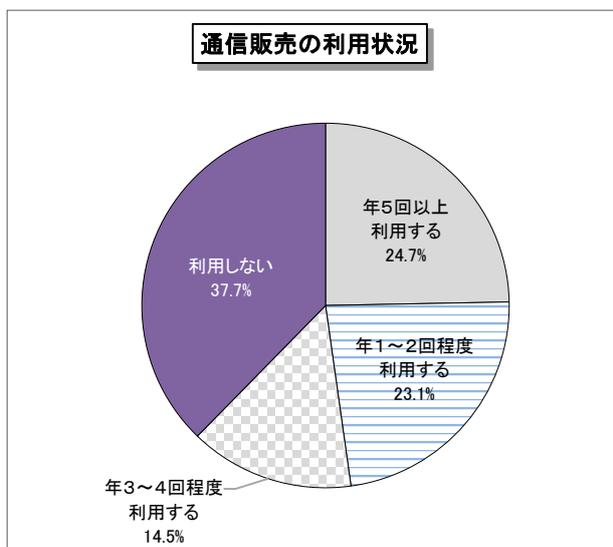
### (3) 通信販売の利用状況

#### ア. 通信販売の利用状況

##### ① 県計

通信販売の利用状況は、「利用しない」(37.7%)が最も多く、次いで「年5回以上利用する」(24.7%)、「年1～2回程度利用する」(23.1%)、「年3～4回程度利用する」(14.5%)の順となっており、約6割の人が利用している。

県全体で、62.3%が利用し、前回調査時(61.4%)と比べると大きな違いはみられないが、年5回以上利用する人がやや多くなっている。

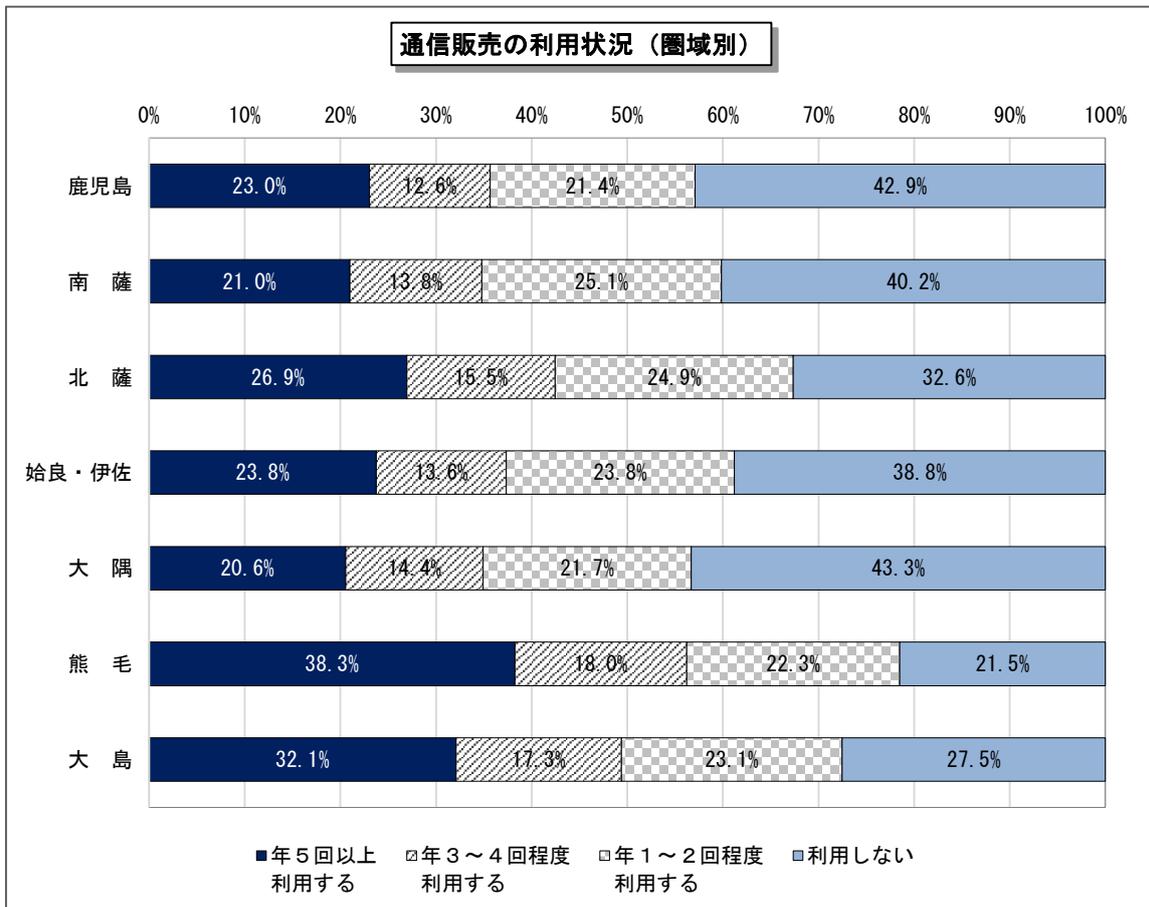


通信販売の利用状況(県計)

	利用状況			小計	利用しない
	年5回以上	年3～4回程度	年1～2回程度		
平成27年	24.7%	14.5%	23.1%	62.3%	37.7%
平成24年	18.5%	15.7%	27.2%	61.4%	38.5%

② 圏域別

圏域別でみると、「熊毛圏域」、「大島圏域」で利用者が多いのが特徴的である。

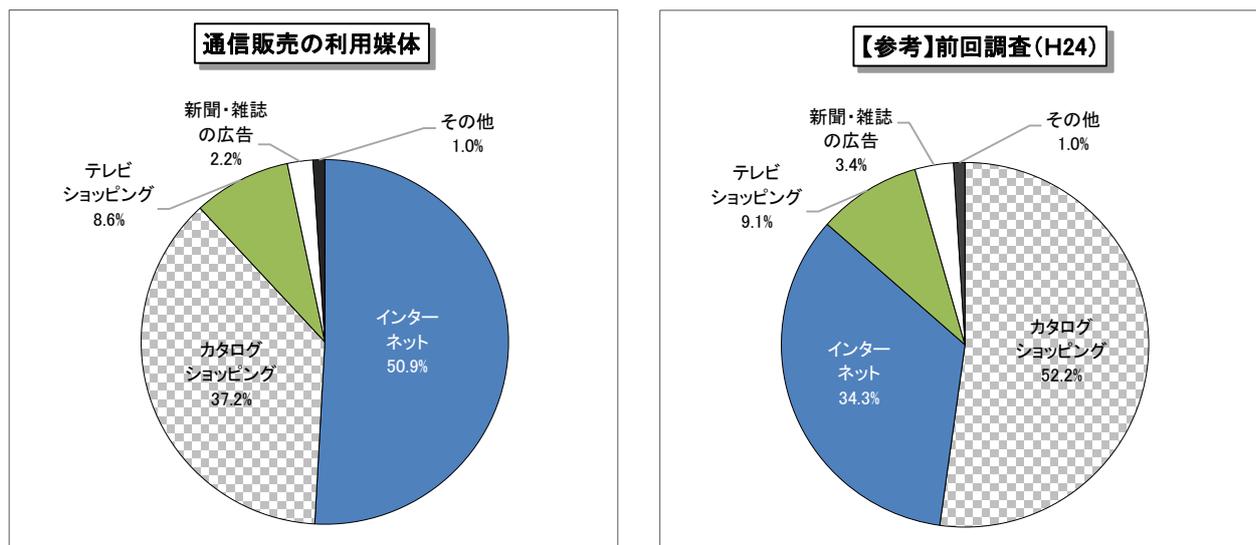


## イ. 通信販売の利用媒体

### ① 県計

通信販売の利用媒体は、「インターネット」(50.9%)が最も多く、ついで「カタログショッピング」(37.2%)、「テレビショッピング」(8.6%)の順となっている。

前回調査時と比べると、「インターネット」を利用している人が多くなっており、一方で「カタログショッピング」を利用している人は少なくなっている。



通信販売の利用媒体(県計)

	インターネット	カタログショッピング	テレビショッピング	新聞・雑誌の広告	その他
平成27年	50.9%	37.2%	8.6%	2.2%	1.0%
平成24年	34.3%	52.2%	9.1%	3.4%	1.0%

### ② 圏域別

圏域別で見ると、「鹿児島圏域」、「始良・伊佐圏域」、「大隅圏域」で「インターネット」を利用している人が多く、「カタログショッピング」を利用している人が少ないのが特徴的である。

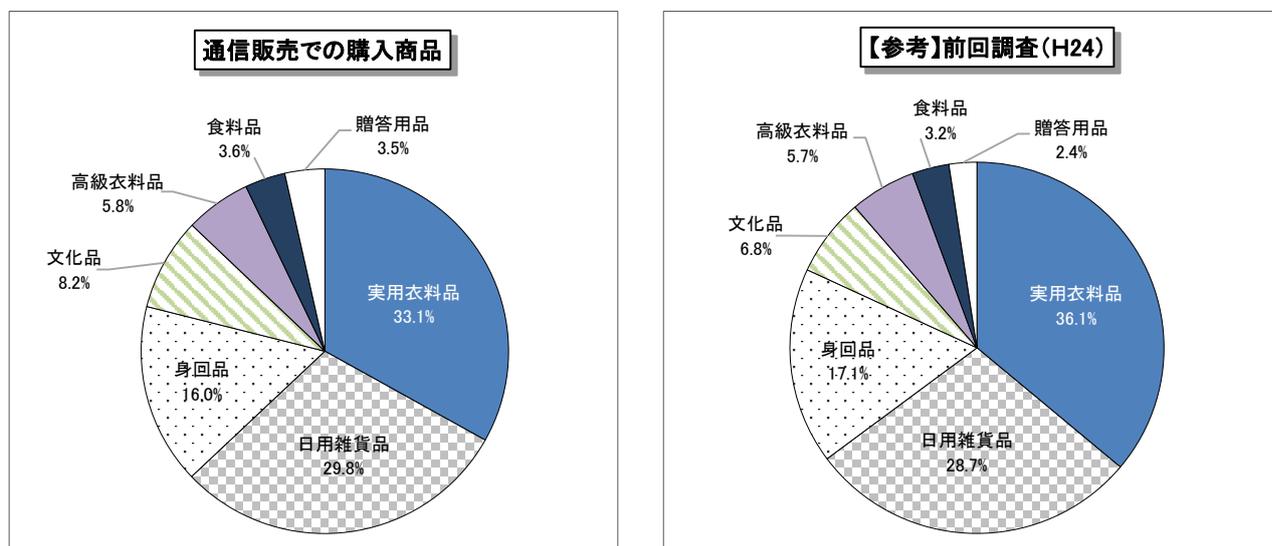
通信販売の利用媒体(圏域別)

	インターネット	カタログショッピング	テレビショッピング	新聞・雑誌の広告	その他
鹿児島	54.3%	35.5%	6.5%	2.3%	1.4%
南薩	44.6%	41.9%	10.3%	2.1%	1.0%
北薩	49.3%	38.6%	8.2%	2.3%	1.5%
始良・伊佐	54.9%	32.7%	8.1%	2.9%	1.3%
大隅	53.7%	33.6%	9.6%	2.9%	0.2%
熊毛	46.8%	43.4%	7.2%	1.7%	0.9%
大島	46.1%	42.2%	10.1%	0.7%	0.8%

## ウ. 通信販売での購入商品

### ① 県計

通信販売での購入商品は、「実用衣料品」(33.1%)が最も多く、次いで「日用雑貨品」(29.8%)、「身回品」(16.0%)の順となっており、生鮮食料品以外の最寄品が購入の中心となっている。



通信販売の購入商品(県計)

	実用衣料品	日用雑貨品	身回品	文化品	高級衣料品	食料品	贈答用品
平成27年	33.1%	29.8%	16.0%	8.2%	5.8%	3.6%	3.5%
平成24年	36.1%	28.7%	17.1%	6.8%	5.7%	3.2%	2.4%

### ② 圏域別

圏域別で見ると、「大島圏域」で「実用衣料品」を購入する人がやや多いが、回答傾向に大きな違いはみられない。

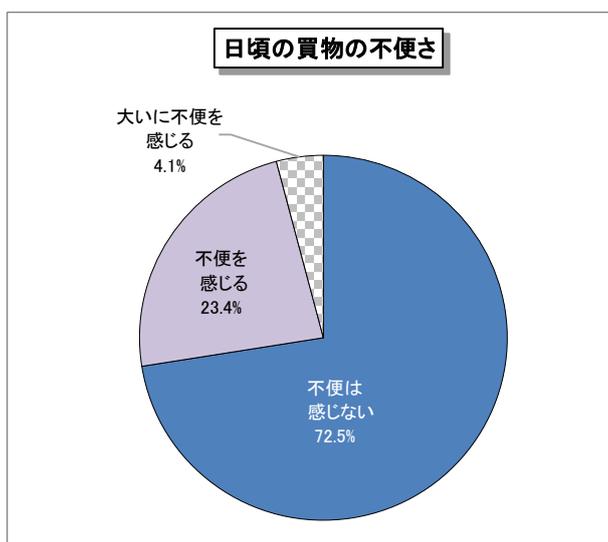
通信販売での購入商品(圏域別)

	実用衣料品	日用雑貨品	身回品	文化品	高級衣料品	食料品	贈答用品
鹿児島	31.5%	29.7%	17.7%	8.1%	5.9%	4.0%	3.1%
南薩	37.0%	26.8%	17.0%	6.3%	6.3%	3.7%	2.8%
北薩	32.3%	31.3%	16.4%	8.3%	5.5%	3.5%	2.8%
姶良・伊佐	29.1%	31.1%	19.2%	8.7%	4.6%	4.1%	3.2%
大隅	27.2%	31.6%	15.9%	10.9%	5.8%	3.0%	5.7%
熊毛	39.5%	27.8%	11.9%	7.2%	7.0%	3.1%	3.4%
大島	43.9%	27.3%	10.3%	5.7%	6.6%	3.2%	2.9%

## エ. 日頃の買物の不便さ

### ① 県計

日頃の買物の不便さは、「不便は感じない」(72.5%)が最も多く、次いで「不便を感じる」(23.4%), 「大いに不便を感じる」(4.1%)の順となっており、7割が不便を感じていないことがうかがえる。



### ② 圏域別

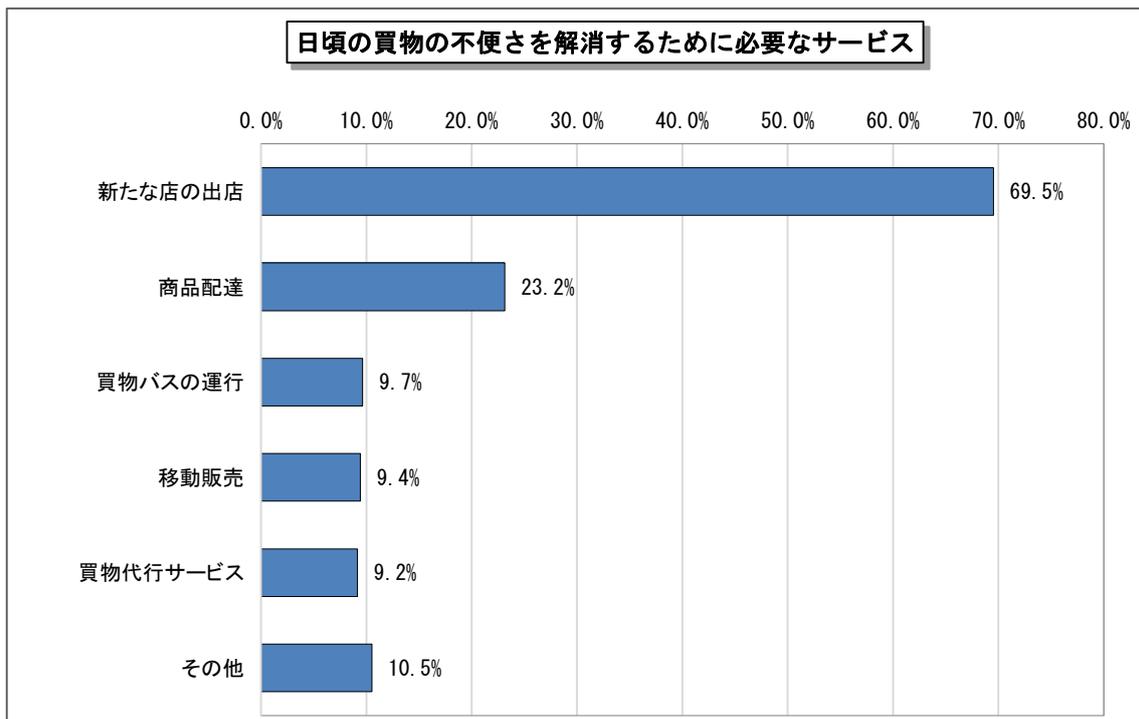
圏域別でみると、「鹿児島圏域」で「不便は感じない」と回答した人がやや多いが、回答傾向に大きな違いはみられない。

	不便は感じない	不便を感じる	大いに不便を感じる
鹿児島	79.8%	18.0%	2.2%
南薩	77.5%	18.9%	3.6%
北薩	72.5%	23.5%	3.9%
姶良・伊佐	76.2%	20.4%	3.5%
大隅	66.1%	28.8%	5.1%
熊毛	64.9%	31.3%	3.8%
大島	64.1%	28.3%	7.6%

## オ. 日頃の買物の不便さを解消するために必要なサービス

### ① 県計

日頃の買物の不便さで、「不便を感じる」、「大いに不便を感じる」を選んだ人に対し、不便を解消するためのサービスを聞いたところ、「新たな店の出店」(69.5%)が最も多く、次いで「商品配達」(23.2%)となっている。



※複数回答

### ② 圏域別

圏域別でみると、回答傾向に大きな違いはみられないが、「熊毛圏域」で「買物バスの運行」という回答がやや少ない。

**日頃の買物の不便さを解消するために必要なサービス**

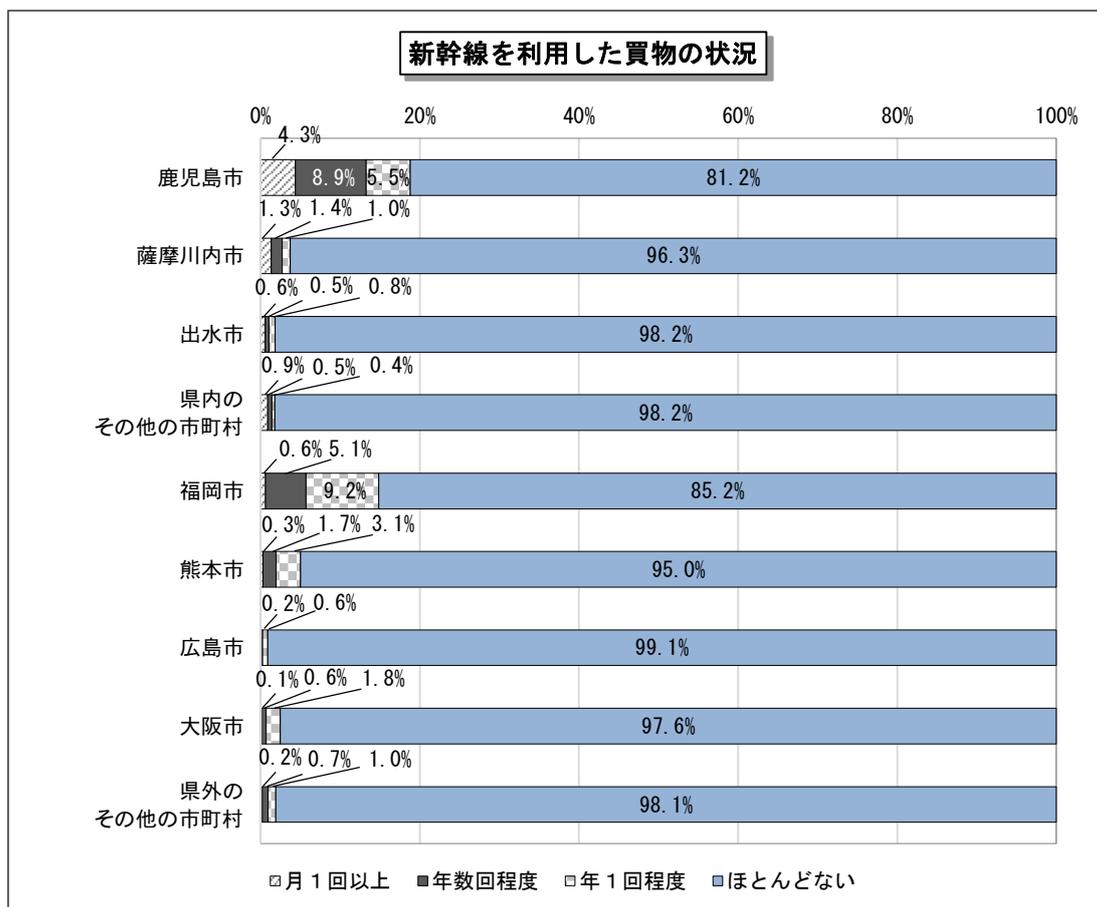
	新たな店の出店	商品配達	買物バスの運行	移動販売	買物代行サービス	その他
鹿児島	66.1%	23.5%	13.7%	8.6%	9.7%	14.3%
南薩	62.7%	26.1%	9.8%	14.1%	8.8%	10.7%
北薩	73.2%	23.3%	8.4%	10.0%	10.1%	8.4%
始良・伊佐	69.6%	20.9%	12.0%	8.6%	7.8%	10.1%
大隅	73.1%	22.2%	8.5%	9.4%	9.4%	6.1%
熊毛	64.7%	23.8%	4.0%	7.3%	5.3%	18.5%
大島	68.4%	24.4%	9.0%	8.4%	10.2%	14.5%

※複数回答

## 8 新幹線を利用した買物の状況

新幹線を利用して、年1回以上、鹿児島市へ買物に行く消費者の割合は18.7%となっており、福岡市へ買物に行く消費者の割合は14.9%となっている。

前回調査時と比べると、鹿児島市へ買物に行く消費者がやや多く、福岡市へ買物に行く消費者はやや少なくなっている。



新幹線を利用した買物の状況(年1回以上)

買物先	H27	H24	H27-H24 (ポイント)
鹿児島市	18.7%	11.5%	7.2
薩摩川内市	3.7%	2.8%	0.9
出水市	1.9%	1.2%	0.7
県内の その他の市町村	1.8%	0.7%	1.1
福岡市	14.9%	15.3%	-0.4
熊本市	5.1%	5.3%	-0.2
広島市	0.8%	1.0%	-0.2
大阪市	2.5%	2.7%	-0.2
県外の その他の市町村	1.9%	1.4%	0.5

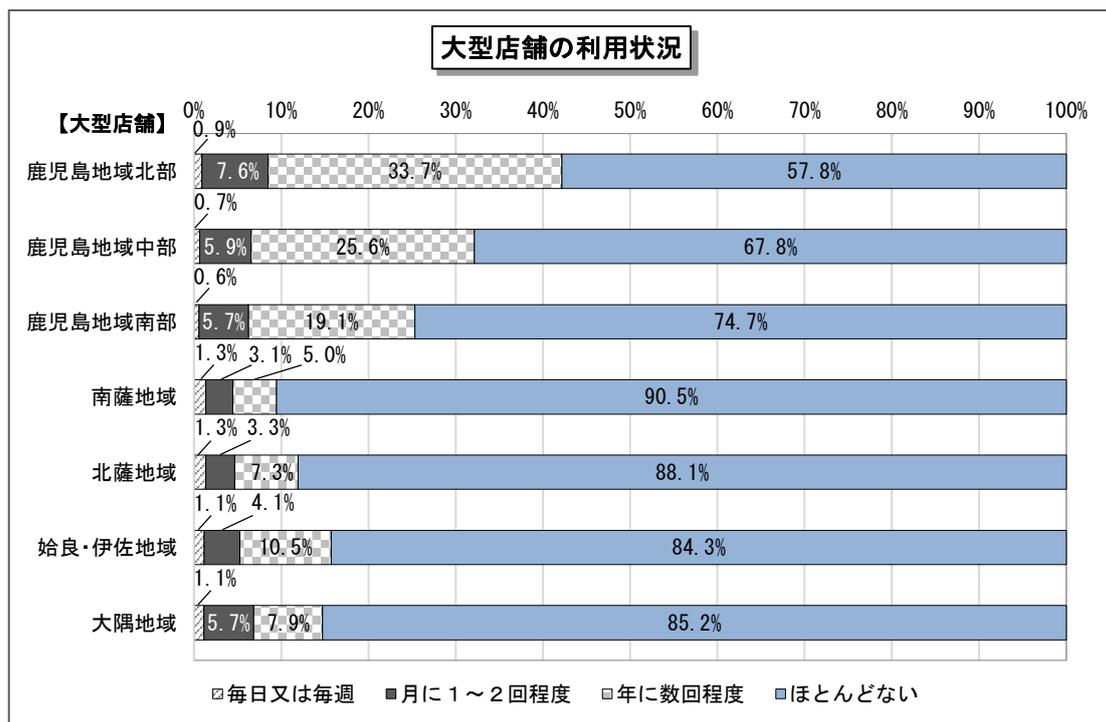
## 9 大型店舗の利用状況

本調査では、売り場面積 10,000 m<sup>2</sup>以上の店舗を「大型店舗」として調査対象とした。なお、熊毛地域及び大島地域には該当する店舗はない。

### (1) 県全体の大型店舗の利用状況

大型店舗の利用状況は、「鹿児島地域北部の大型店舗」(42.2%)の利用が最も多く、次いで「鹿児島地域中部の大型店舗」(32.2%)、「鹿児島地域南部の大型店舗」(25.4%)の順となっている。

前回調査時と比べると、「鹿児島地域北部の大型店舗」、「鹿児島地域中部の大型店舗」、「鹿児島地域南部の大型店舗」の利用がやや少なくなっている。



(注) 鹿児島地域北部：鹿児島市の天文館地区を中心としたエリア  
 鹿児島地域中部：鹿児島市の鹿児島中央駅を中心としたエリア  
 鹿児島地域南部：鹿児島市の谷山地区を中心としたエリア

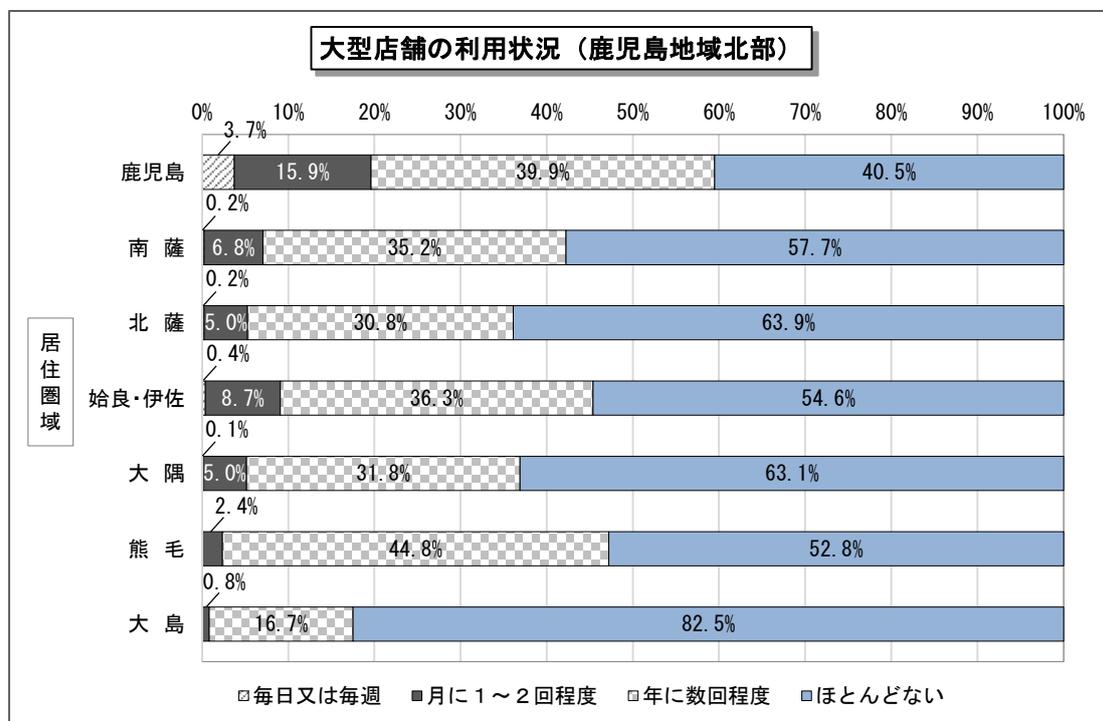
大型店舗の利用状況(年1回以上)

買物先	H27	H24	H27-H24 (ポイント)
鹿児島地域北部	42.2%	43.8%	-1.6
鹿児島地域中部	32.2%	34.9%	-2.7
鹿児島地域南部	25.4%	27.1%	-1.7
南薩地域	9.4%	8.9%	0.5
北薩地域	11.9%	10.6%	1.3
始良・伊佐地域	15.7%	14.9%	0.8
大隅地域	14.7%	12.5%	2.2

## (2) 立地圏域別の大型店舗の利用状況

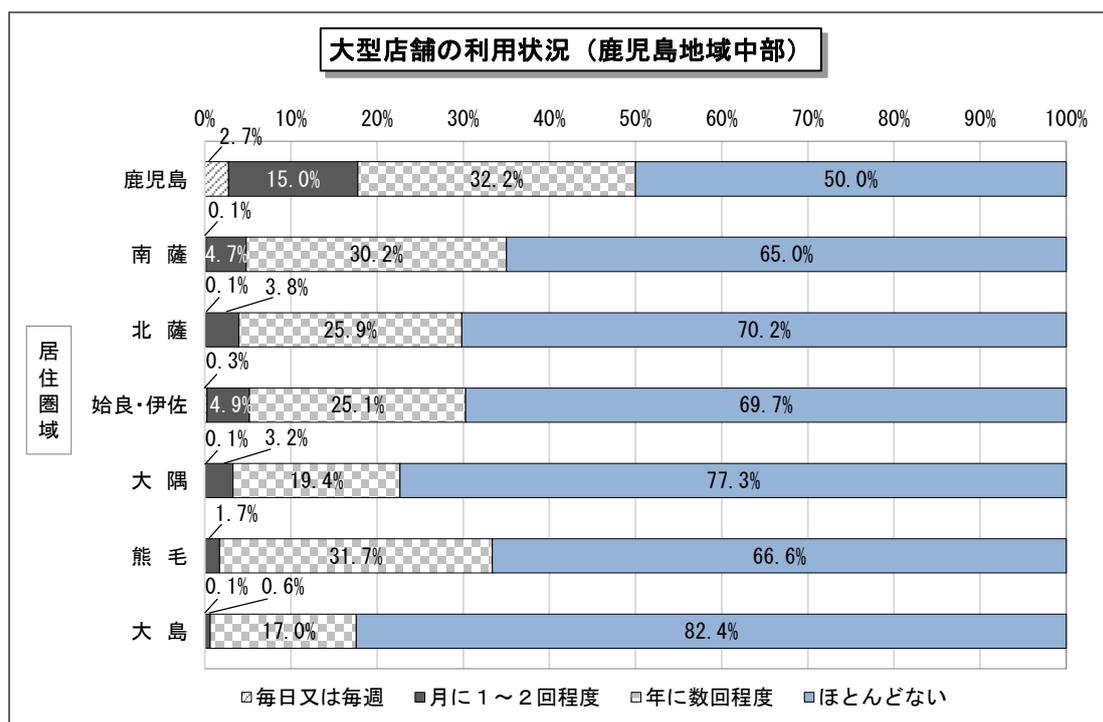
### ① 鹿児島地域北部の大型店舗の利用状況

鹿児島地域北部にある大型店舗については、鹿児島圏域以外では熊毛圏域、始良・伊佐圏域、南薩圏域の順に利用が多い。



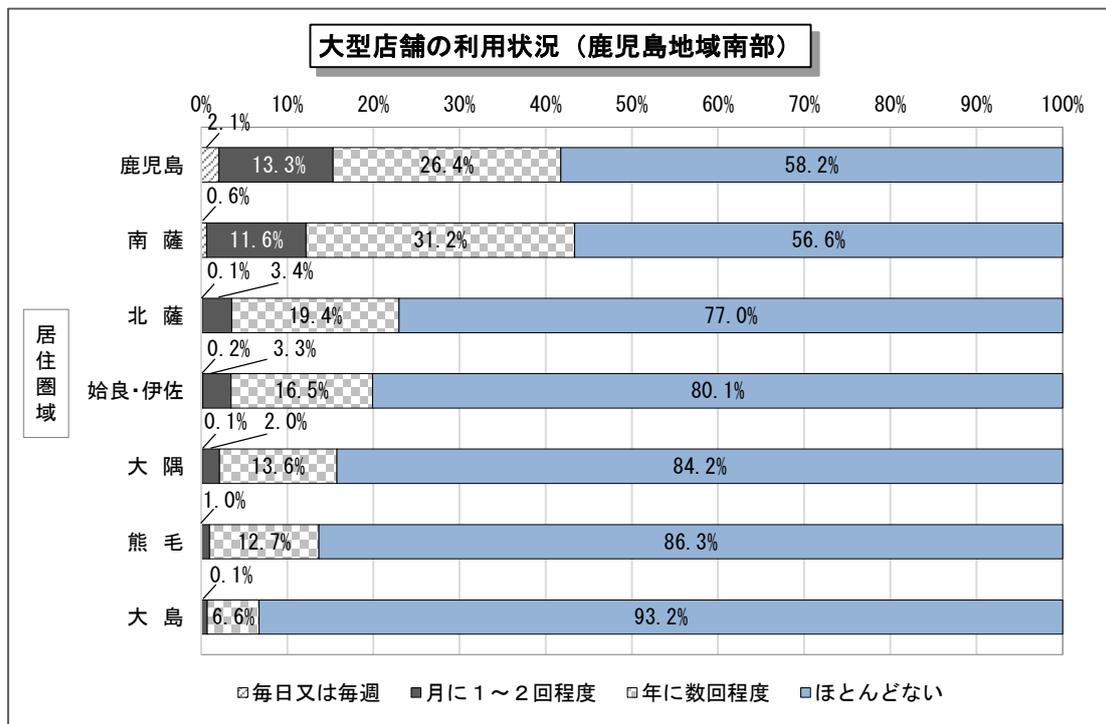
### ② 鹿児島地域中部の大型店舗の利用状況

鹿児島地域中部にある大型店舗については、鹿児島圏域以外では南薩圏域、熊毛圏域、始良・伊佐圏域の順に利用が多い。



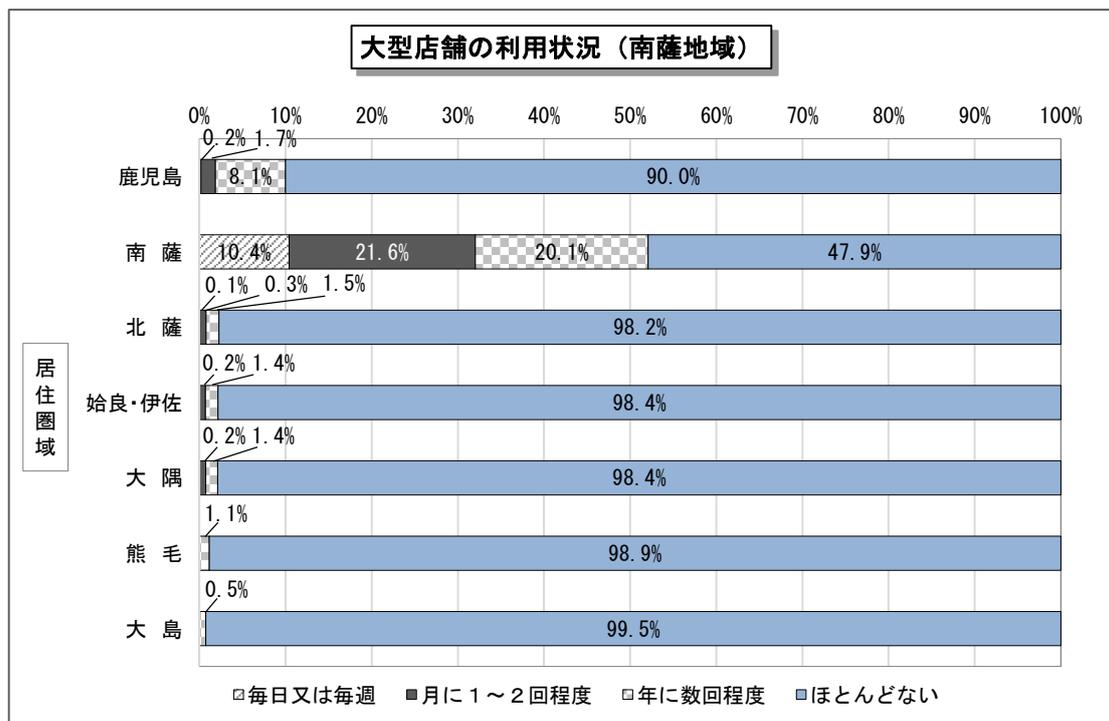
### ③ 鹿児島地域南部の大型店舗の利用状況

鹿児島地域南部にある大型店舗については、鹿児島圏域以外では南薩圏域、北薩圏域、始良・伊佐圏域の順に利用が多い。



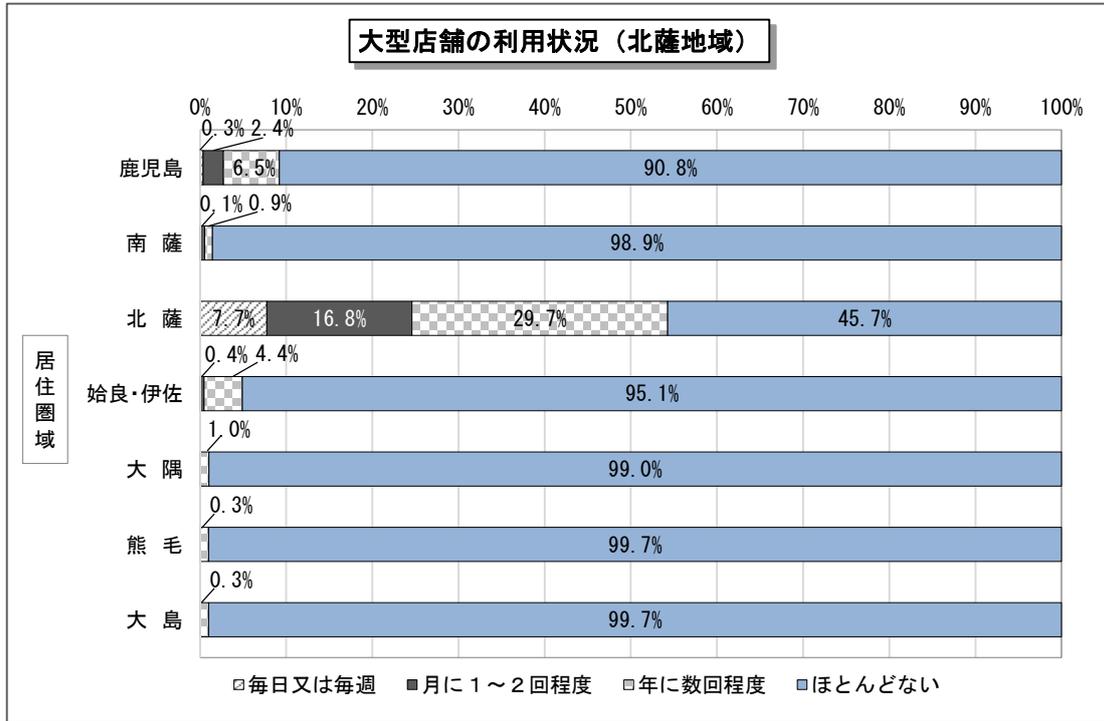
### ④ 南薩地域の大型店舗の利用状況

県全体への広がりは見られないものの、南薩圏域以外では、鹿児島圏域の消費者の1割が利用している。



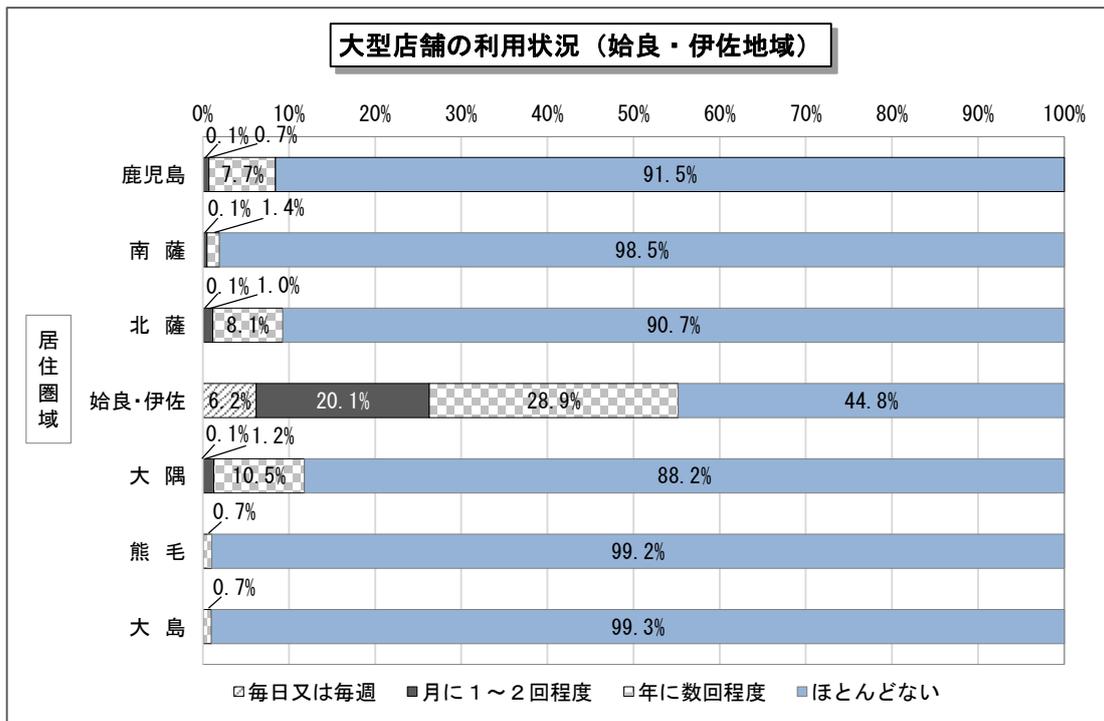
⑤ 北薩地域の大型店舗の利用状況

県全体への広がりは見られないが、北薩圏域以外では、鹿児島圏域や始良・伊佐圏域からの利用も見られる。



⑥ 始良・伊佐地域の大型店舗の利用状況

比較的利用圏域の広がりが見られ、始良・伊佐圏域以外では、大隅圏域や北薩圏域、鹿児島圏域からの利用が見られる。



⑦ 大隅地域の大型店舗の利用状況

他の圏域からの利用はほとんど見られず、圏域内での利用にとどまっている。

